

## はじめに

開館以来、山梨県立博物館は山梨の自然と人を活動の基本におき、山梨の豊かな自然と人々がどのように向き合ってきたかという歴史を総合的に調査研究し、それらの成果をこれからの地域振興の重要な指針として提示できるような博物館を目指したいと表明してきました。

今年度の展示活動は、「金GOLD 黄金の国ジパングと甲斐金山展」、「おもちゃと模型のワンダーランド展」、「甲斐道をゆくー交流の文化史」「世界遺産アンコールワット展」などの、バラエティーに富んだ企画展とシンボル展示を開催しました。これらの展示を通して、県民の皆様に山梨県の歴史と文化の多様性についてご理解頂けたかと思えます。地域の歴史と文化を展示するのとともに、山梨県と関わりのある日本列島各地およびアジアなどの歴史・文化にまで展開することも当館の主要な機能です。今後とも県立博物館の観覧を通じて、異なる文化を体験して頂ければ幸いです。

企画交流活動は、他機関と連携しながら講演会・講習会をはじめとする様々な事業を推進いたしました。これらの活動を通じて、多くの皆様に県立博物館について親しんでいただけたかと思えます。

昨年度の調査研究活動として、『山梨県立博物館紀要』第4集・『信玄堤研究の新展開ー甲斐の治水・利水と景観の変化』が刊行されました。また、韓国国立清州博物館から研究員を受け入れ、両館の活動に関する情報交換を行うことができました。今後とも調査研究活動を通じて、日韓の交流を進展させていきたいと考えております。

『平成21年度山梨県立博物館年報』は当館における上記の様々な活動と成果をまとめたものです。山梨県立博物館は、地域の博物館としての責務を果たすよう、館長一同前進していきたいと思えます。皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

山梨県立博物館

館長 平川 南

# 目次

## はじめに

### 第I編 山梨県立博物館の目指すところ

#### 第1章 県立博物館の評価制度 ……1

- (1) 県立博物館の使命 ……1
- (2) 県立博物館の評価制度 ……1

#### 第2章 通信簿ツアーの実施 ……2

- (1) 通信簿ツアーの内容 ……2
- (2) 通信簿ツアーの結果 ……4

### 第II編 事業・諸活動

#### 第1章 運営・ミュージアムサービス ……11

- (1) 運営・ミュージアムサービスの方針 ……11
- (2) 平成21年度利用者状況一覧 ……11

#### 第2章 調査・研究 ……15

- (1) 総合調査・研究「富士山と人々の歴史」 ……15
- (2) 共同調査・研究 ……15
- (3) 個別調査・研究 ……18
- (4) 調査・研究成果の公表 ……19
- (5) 大韓民国 国立清州博物館との  
学術交流協定について ……21
- (6) 学術研究機関指定 ……22

#### 第3章 資料の収集・保管・活用 ……23

- (1) 資料収集の方針 ……23
- (2) 資料の収集 ……23
- (3) 資料の整理・目録（データ）化 ……24
- (4) 資料の修復・管理 ……25
- (5) 資料の活用 ……26

#### 第4章 展示 ……27

- (1) 常設展示 ……27
- (2) 企画展・シンボル展 ……34
- (3) 展覧会関係刊行物 ……56

#### 第5章 企画交流事業 ……57

- (1) 生涯学習サービス事業 ……57
- (2) 博学連携事業 ……59
- (3) 博物館同士のネットワーク ……63
- (4) 広報 ……63

#### 第6章 施設の整備・管理 ……64

- (1) 安全快適な施設づくり ……64
- (2) 施設開放 ……64

#### 第7章 情報の発信と公開 ……65

- (1) 資料閲覧室の利用状況 ……65
- (2) 博物館総合情報システム ……66
- (3) 博物館ホームページ ……67

#### 第8章 県民参画 ……68

- (1) NPOとの連携 ……68
- (2) 博物館協力会（ボランティア）との連携 ……69

#### 第9章 組織・人員 ……70

- (1) 職員の資質向上 ……70
- (2) 第三者委員会 ……70

#### 第10章 外部支援と連携 ……72

- (1) 外部支援 ……72
- (2) 外部との連携 ……72

### 第III編 各種資料

#### 1 組織・職員等名簿 ……73

#### 2 平成21年度予算額 ……74

#### 3 年間日誌 ……74

#### 4 外国人の利用実績 ……74

## 凡例

- ・各事業の経緯・方針・関連法規等については平成17年度年報を参照。
- ・各種委員等の名簿における勤務先・役職等については、断りなき限り、全て平成21年度におけるものである。
- ・断りなき限り、各種名簿の順序は順不同である。
- ・敬称は略している。
- ・「県立博物館」と表記されているものは、全て当山梨県立博物館館のことを指す。

# 第 I 編 山梨県立博物館の目指すところ

## 第 1 章 県立博物館の評価制度

### (1) 県立博物館の使命

#### 使命 1

■山梨県立博物館は「山梨の自然と人との関わりを学ぶこと」を目指します。

山梨県の歴史の特色は豊かで多様な自然に育まれた人々の個性あふれる暮らしの歴史である、とまとめられます。だからこそ「山梨の自然と人との関わりを学ぶこと」は、現在はもとより未来へ開く扉の鍵を探ることにつながるのです。

山梨県立博物館ではその一例として、本県の特色ある生業や富士山への向き合い方、武田氏の動向等々について総合的に資料の収集・調査・研究を行います。そして、その最新の成果を「山梨県の精神の拠り所」として絶えず利用者の皆様に問いかけ、共に考え続けます。

#### 使命 2

■山梨県立博物館は「交流」のセンターを目指します。

山梨県は、周囲の高い山々によって閉じられた地域という印象を持たれています。ですが、四方を高い山々に囲まれた地域だからこそ、山梨の先人達は昔から活発な「交流」を求めてきました。

こうした歴史にふさわしく、山梨県立博物館では、県内各地の様々な文化施設・史跡・自然はもとより、県内外の多くの皆様と活発に交流を行います。「交流」のセンターとして、当館を起点に県内各地へと多くの人々の誘導を図り、本県の活性化に絶えず努めます。

### (2) 県立博物館の評価制度

県立博物館の活動が独善に陥ることなく、社会に開かれた活動を行っていくためには、県立博物館の活動を適切に評価し、その結果を運営改善に結びつけていく体制づくりが必要である。

そこで、県立博物館が開館した平成17年度から平成19年度にかけて、県民の代表から構成される第三者委員会「みんなで作る博物館協議会」（以下「みんなつく」、第 II 編第 9 章参照）において、県立博物館の評価制度について検討が加えられた。このみんなつくでの検討結果については、平成19年9月19日（水）に開催された第 8 回山梨県立博物館運営委員会（以下「運営委員会」、第 II 編第 9 章参照）に付議をして了承を得、平成19年10月10日（水）に館長決裁を行い、正式に県立博物館の評価制度として決定した。

県立博物館の評価制度は、上に掲げた県立博物館の二つの使命を実現させるために制定されたものである。評価制度の全体像と詳細については平成19・20年度年報に掲載されているので、御参照いただきたい。

## 第 2 章 通信簿ツアーの実施

### (1) 通信簿ツアーの内容

#### ■平成21年度における通信簿ツアーの特徴

平成21年8月9日(日)に、県民参画事業(第II編第8章参照)の一環として「通信簿ツアー」を実施した。これは利用者とともに県立博物館を評価する(県立博物館の「通信簿」を付ける)という利用者参加型の評価方法である(本事業の概要は平成18年度県立博物館年報第I編第2章参照)。

平成21年度の特徴は次のとおりである。

- ・回答方法についてこれまでは記述式としてきたが、負担感を覚える声に参加者から出されていた。そこで本年度の場合は「はい」・「いいえ」の選択回答形式を大幅に採用することで、参加者の負担感を減らし、全体的な満足度を把握し易くするように努めた。
- ・あわせて、これまでとおり記述式の設問も残し、多様な利用者からの声をすい上げる仕組みとした。
- ・当日の参加者数は159名であり、過去最高の参加者数を得ることが出来た。

#### ■通信簿ツアー評価項目

##### A 山梨県立博物館(かいじあむ)に到着するまでの、道のりは順調でしたか？

1. 博物館までの道のり、迷わずに来られましたか？ はい いいえ ご意見
2. 最寄り駅のJR石和温泉駅からいらした方、バスの便はよかったですか？ はい いいえ ご意見
3. カーナビをお使いの方、県立博物館がのっていましたか？ はい いいえ ご意見

##### B いよいよ館内に入ります。

1. チケット売り場はすぐにわかりましたか？受付(総合案内)や案内スタッフの対応はいかがでしたか？ はい いいえ ご意見
2. 案内パンフレットは使いやすいですか？ はい いいえ ご意見
3. 入場料が必要などところとそうでないところの区別はすぐわかりましたか？ はい いいえ ご意見
4. 途中で館外に出ても当日なら再入場できますが、そのことはすぐわかりましたか？ はい いいえ ご意見
5. 館内マップやサイン(案内表示)は分かりやすいですか？ はい いいえ ご意見
6. エントランス(入り口)にいろいろな掲示がありますが、気づきましたか？  
気づいたものに○をつけていただけますか？(複数回答可)  
・次回企画展とイベントの案内 ・県立博物館紹介の新聞スクラップ ・エントランス中庭(石舞台)の説明案内  
・館内の禁止事項の案内  
ご意見もあればお聞かせください。
7. 広いエントランスホールは無料ゾーンです。これまでもいろいろな形で利用していますが、「こんな利用方法がよかった」というご意見や、「こう利用したら？」という提案があったらお書きください。 ご意見
8. 博物館の入り口の竹林に風鈴(ふうりん)がかけられています。気づきましたか？ はい いいえ ご意見

##### C 館内は快適ですか？

1. 資料保存のために空調を寒くしているのですが、館内の温度については快適ですか？ はい いいえ ご意見
2. 暑さ対策、寒さ対策に案はありますか？ ご意見
3. 小さな子が楽しめそうなところやサービスはありましたか？ はい いいえ ご意見
4. 視聴覚障害者向けサービスは充実していると思いますか？ はい いいえ ご意見
5. 外国人に対応したサービスは充分だと思えますか？ はい いいえ ご意見
6. 館内に休憩できるスペースや椅子は充分ありますか？ はい いいえ ご意見
7. 館内に自動販売機があります。どこに置かれているか気づきましたか？ はい いいえ ご意見
8. 館内のどこでなら、飲み物を飲んで良いか知っていますか？ はい いいえ ご意見

##### D さて、展示室です。(常設展示)

1. まず目に入るのは、巨大な山梨の衛星写真(「山梨の舞台」)。自分のまちが見つかりましたか？ はい いいえ ご意見
2. 常設展はどのテーマから見てもいいように、展示室内には厳密な順路は設けられていません。それでも、やはり順路があったほうが見やすいという人のために、「順路1」というような表示があります。うまく順路をたどれましたか？ はい いいえ ご意見
3. 展示室内は20分ごとに暗くなり、大きな木製のかべに特別映像が上映されます(おみゆきさんなどの映像)。気づきましたか？ はい いいえ ご意見
4. 展示品のタイトルや解説類の文字の大きさはちょうどよかったですか？ はい いいえ ご意見
5. 室内にはジオラマの下の引き出し式展示やタッチパネルの映像をはじめ、ユニークな仕掛けがいろいろありますが、気づきましたか？ はい いいえ ご意見

6. 衛星写真「山梨の舞台」の奥にある賑やかな展示場は実際の資料に触ったり、いろいろなことをゲーム感覚で楽しめる体験コーナーです。体験の仕方は分かりましたか？ はい いいえ ご意見
7. 体験展示のコーナーだけは実は「写真撮影可」ですが、そのことに気づきましたか？ はい いいえ ご意見
8. 展示理解の手助けとなる解説グッズ類は、充実していると思いますか？ はい いいえ ご意見
9. ところで、常設展示室内では、2ヶ月ごとに資料の展示替えを行っています。常設展のおすすめ資料を紹介したパネルに気づきましたか？ はい いいえ ご意見
10. 特に興味や関心をもった展示はどれでしたか？その理由を教えてください。 ご意見
- D-X 展示は楽しめましたか？何かを学ぶことができましたか？（企画展示）**
1. 今回の企画展は面白かったですか？具体的にどんなところが感想を聞かせてください。 はい いいえ ご意見
2. 企画展入り口前の遊びのコーナーや積み木のおもちゃで遊ぶコーナーなど楽しめましたか？  
はい いいえ ご意見
3. あなたのおもちゃのエピソードを教えてください。なつかしいおもちゃ、好きなおもちゃ、青い目の人形にまつわる話など、なんでもけっこうです。
- E 「資料閲覧室」や「地域インデックス」の充実度は？**
- ◎もっと知識を深めたい方は、「資料閲覧室」へ。
1. 資料閲覧室は誰でも自由に使えますが、使ってみましたか？ はい いいえ ご意見
2. 博物館で収蔵している実物の古文書を見たい方、閲覧手続きの方法はわかりやすいですか？  
はい いいえ ご意見
3. 古文書の即日閲覧（申請すれば、その日のうちに博物館収蔵の古文書を見ることができるサービス）というサービスについて、ご存じですか？ はい いいえ ご意見
4. 2か月に一度「古文書相談日」というサービスがありますが、ご存じですか？ はい いいえ ご意見
5. もし自宅に古文書があれば、相談してみたいですか？ はい いいえ ご意見
6. 「甲州文庫」等のデジタル画像を見ることができる検索端末（パソコン）を知っていましたか？  
はい いいえ ご意見
- ◎山梨県をもっと幅広く楽しみたい方は、「地域インデックス」へ
7. 博物館周辺のおすすめスポットや、県内各所の観光案内など、情報は充実していますか？ はい いいえ ご意見
8. 常設展や企画展の展示を見て、どこかの地域に実際に行ってみたいと思ったとき、このコーナーは役に立つと思いますか？ はい いいえ ご意見
- F ショップやレストラン、お庭散策も楽しめましたか？**
1. ショップは目玉商品をわかりやすく見せるなど、商品陳列の工夫などもありましたか？ はい いいえ ご意見
2. レジの対応はいかがでしょう？ はい いいえ ご意見
3. 買ったもの、買いたいものはありましたか？ はい いいえ ご意見
4. ちなみに今年、オリジナルグッズとして、博物館の絵葉書と、富嶽三十六景のコースター、マグネット、ボールペンなどがあります。他にどのようなオリジナルグッズや商品があると良いと思いますか？ ご意見
5. レストランの雰囲気やサービス、メニューやお味、お値段など、総合してよかったですか？  
はい いいえ ご意見
6. レストランのメニューを山梨県立博物館のホームページで紹介していますが、ご存じですか？  
はい いいえ ご意見
7. オープンテラス（博物館レストランの外）で食事をとることができるのをご存じですか？ また、試してみた方はご感想を。 はい いいえ ご意見
8. 建物のまわりの広いお庭と植栽は、博物館の自慢です。毎月「ボランティアによるお庭の見所ガイド」を開催しているのですが、ご存じでしたか？ はい いいえ ご意見
- G イベントや普及プログラムに興味がありますか？**
1. 館で行われているイベントプログラムは参加しやすいですか？ はい いいえ ご意見
2. こんなプログラムがあれば参加したい、というものがありますか？ ご意見
3. 博物館と県内市町村をつなぐための「歴史ウォーキング」に興味がありますか？（県博とNPOで制作した、まちミュージアムガイドブックをショップで販売中です） はい いいえ ご意見
- H 館で働く人たちと交流できましたか？**
1. 館内スタッフの案内や誘導は上手ですか？ はい いいえ ご意見
2. 展示交流員（女性はグレーのチェックの制服を着ています）の説明はわかりやすかったですか？ 面白い話を聞けましたか？ はい いいえ ご意見
3. 館内には、「協力員」と呼ばれる「ボランティア・スタッフ」がいて、赤色のスタジャンを着ています。あなたもなってみたいですか？ はい いいえ ご意見
- I 博物館に行く前に、情報は入手できましたか？**
1. 県立博物館のホームページを見たことがありますか？ はい いいえ ご意見
2. 今日、博物館に来る前にどのよう広報をご覧になりましたか？○をつけていただけますか？（複数回答可）  
・ホームページ ・かいじあむ通信「交い」 ・ちらし ・新聞 ・テレビ ・その他（ ）
- J 最後に、これもぜひお聞きしたいところです。**

1. 館の愛称は、「かいじあむ」。知っていましたか？ 使っていますか？ はい いいえ ご意見
2. 入館料（常設展、企画展）は適当ですか？ はい いいえ ご意見
3. 1年間、何回でも博物館を利用することのできる年間パスポート（ミュージアム甲斐in券）の存在をご存知でしたか？  
はい いいえ ご意見
4. 値段は安い、あるいは高いと思いますか？ ご意見
5. これまで通信簿ツアーの結果を踏まえて、お盆期間中（8月13日～17日）は午後6時まで開館時間を延長しています。  
ほかにも平成20年4月から次のとおり開館日や開館時間を変更しました。ご存知でしたか？また、開館時間や休館日などの変更希望がありましたら、お書きください。  
○開館時間 9時30分から→9時から（30分早く開館しました）  
○休館日 原則として毎週月曜日→原則として毎週火曜日  
はい いいえ ご意見
6. 以前に来館したことがある方、博物館に変化がありましたか？以前よりよくなっていると思ったところがありますか？ ご意見
7. 県内の人・県外の人に関係なく、博物館にきたことでもっと山梨県を歩いてみたい、観光してみたいと思いませんか？  
はい いいえ ご意見
8. もう一度、この館に来たいですか？ はい いいえ ご意見

## (2) 通信簿ツアーの結果

### ■通信簿ツアー評価結果抜粋

通信簿ツアーの結果については、その全文を県立博物館ホームページ上で公開し、PDFファイル形式でダウンロードをすることが可能である。URLは次のとおり。

[http://www.museum.pref.yamanashi.jp/3nd\\_event\\_waiwai\\_090809.htm](http://www.museum.pref.yamanashi.jp/3nd_event_waiwai_090809.htm)

なお、評価結果全文はA4版で60頁以上にも及ぶものであり、紙幅の都合上、ここでは評価結果の一部を抜粋という形で掲載することとする。

A	山梨県立博物館（かいじあむ）に到着するまでの道のりは順調でしたか？	評価者No.
A01	博物館までの道のり、迷わずに来られましたか？	
A01	道案内がもう少し欲しいです。	61
A02	最寄り駅のJR石和温泉駅からいらした方、バスの便はよかったですでしょうか？	
A02	良いけどバスの本数の少なさ、博物館専用のバスでもあれば良いのに…博物館はこちら！みたいな目印でもあればいいのに。	138
A03	カーナビをお使いの方、県立博物館がのっていましたか？	
A03	古いカーナビなのでとなりの施設名も大きく宣伝してもらえるといいと思います。	75
B	いよいよ館内に入ります。	
B01	チケット売り場はすぐにわかりましたか？受付（総合案内）や案内スタッフの対応はいかがでしょう？	
B01	親切、優しい、説明の内容はわかりやすいです。	143
B02	案内パンフレットは使いやすいですか？	
B02	全体図が見やすいです。	61
B03	入場料が必要などところとそうでないところの区別はすぐわかりましたか？	
B03	全くわからない。	9
B03	すぐわかった。	89
B03	資料室や図書の閲覧、レストラン利用のみの人も気軽に入れるように、チケット売り場はもう少し奥の方がよいのでは…。もちろん受付は現状で良いが…。	152
B04	途中で館外に出ても当日なら再入場できますが、そのことはすぐわかりましたか？	
B04	そのことについて知らなかった。	3
B04	職員に教えてもらった。	21
B05	館内マップやサイン（案内表示）は分かりやすいですか？	
B05	写真を写そうとしたが、「ここはダメ。そちらはいい」と案内人に言われ、表示がないので失礼だと思います。	64
B05	非常にわかりやすい。	89
B07	広いエントランスホールは無料ゾーンです。これまでもいろいろな形で利用していますが、「こんな利用方法がよかった」というご意見や、「こう利用したら？」という提案があったらお書きください。	
B07	区分がよくわからない。	24
B07	どんな展示をしているのか、など説明に利用したいと思っています。	137
B07	広すぎる。入ったとたん違う世界に来たような楽しさを創り出せたら良いと思う。	138
B08	博物館の入り口の竹林に風鈴（ふうりん）がかけられています。気付きましたか？	
B08	涼しさを感じられて、目から耳からと良い感じでした。	28
B08	竹林、風鈴、周囲の景色すべてが相まって落ち着いた雰囲気好きです。	145
C	館内は快適ですか？	
C01	資料保存のために空調を寒くしているのですが、館内の温度については快適ですか？	
C01	寒いですが保存のためとあれば納得です。	145

C01	長くいると寒いです。観光で来館する人は軽装の方も多いと思うので何か手だてを。	155
C02	暑さ対策、寒さ対策に案がありますか？	
C02	H Pや広告に展示の空調のことをあらかじめ表記する。	2
C02	来館者に旅姿になってもらうよう衣装を貸し出す。(みのがき・マントみたいなもの)	155
C03	小さな子が楽しめそうなところやサービスはありましたか？	
C03	おもちゃ展をしているので子どもが遊べるスペースがりましたが、日常的(おもちゃ展が終了した後)に遊べるスペースがあると良いと思います。	150
C04	視聴覚障害者向けサービスは充実していると思いますか？	
C04	館内案内の展示のあるところまで導線がほしい。展示室に点字が少ない。	2
C04	無料のタッチパネルは音声ガイドはありませんが、全て文字で示してくれているので、(しかも子どもに易しいひらがな)見易いです。	61
C05	外国人に対応したサービスは充分だと思えますか？	
C05	展示室には多少あるが、タッチパネルはできていない。	2
C05	本格的に対応するなら人員を増やす。解説に英字をいれる。	3
C06	館内に休憩できるスペースや椅子は充分ありますか？	
C06	もう少し増やしてもよい。	1
C06	常設展示エリアの中に休憩できるスペースがあるといい。イスにすわって、ゆっくり展示見学ができるとうれしい。	154
C07	館内に自動販売機があります。どこに置かれているか気づきましたか？	
C07	場所が非常に見つけにくい。看板案内を設けたほうがいい。	3
C07	すりガラス？で外の見えない重いトピラで「通ってはいけないのでは？」と誤ってしまいます。飲み物を買うのを断念してしまう方もいるのではないのでしょうか？	61
C08	館内のどこでなら、飲み物を飲んで良いか知っていますか？	
C08	説明の表記が必要。基本的に禁止のイメージがあるのでどこからいいのか知らせてほしい。	3
C08	エントランス、及び無料の情報コーナーである事はわかります。また、入口の前にも注意書きがあるので、間違えて中で飲んでしまう人はいないと思います。ですが、もう少しレイアウトを大きくし、少し遠くても見えるようにしたほうが良いのではないのでしょうか？	61
D	さて、展示室です。(常設展示)	
D01	まず目に入るのは、巨大な山梨の衛星写真(「山梨の舞台」)。自分のまちが見つかりましたか？	
D01	県の主要個所や他の博物館の場所がほしい。	2
D01	でも山梨の仕組みなど色々教えてもらったのでOKです！	37
D02	常設展はどのテーマから見てもいいように、展示室内には厳密な順路は設けられていません。それでも、やはり順路があったほうが見やすいという人のために、「順路1」というような表示があります。うまく順路をたどれましたか？	
D02	「常設展はどのテーマから見てもいいように、展示室内には厳密な順路は設けられていません。」←この考え方でよい。順路は特に必要ない。	56
D02	あまりうまくは進めません。もっと自由導線を強調すれば良いと思います。	137
D02	だけど上手く回れない。几帳面なのできっちり時代の流れに沿って順に回りたい。	138
D02	子どもがいるとなかなか・・・でも順路は関係ないですね。でも楽しめました。	145
D02	4が分かりにくい。7が反対向きで分かりにくい。11の向きが分かりにくい。9→10が遠い。15→16に戻れない。17～19は分からない。	157
D03	展示室内は20分ごとに暗くなり、大きな木製のかべに特別映像が上映されます(おみゆきさんなどの映像)。気づきましたか？	
D03	説明がないと見ないお客様もいるのではないかと。	3
D03	始まる前に、どこに映像が出るとかアナウンスが欲しい。	23
D04	展示品のタイトルや解説類の文字の大きさはちょうどよかったですか？	
D04	ケースに貼ってあるのは小さい。壁に貼ってあるのはパイリングにしたほうが良い。	2
D04	周りが暗い分、もう少し大きくしてほしい。	22
D05	室内にはジオラマの下の引き出し式展示やタッチパネルの映像をはじめ、ユニークな仕掛けがいろいろありますが、気づきましたか？	
D05	引き出し等があったのでゆっくり見てまわった。同じところをくりかえし通ることになってしまいました・・・。人が多い時にはどうかな？とも思いました。	57
D05	何回か来たことがあると気づくけど、誰も説明してくれないと全く気づかない。引き出しという発想はないから、それがあつたことを説明してほしい。でないと楽しめずじみただけでおわってしまうのでは？	138
D06	衛星写真「山梨の舞台」の奥にある賑やかな展示場は実際の資料に触ったり、いろいろなことをゲーム感覚で楽しめる体験コーナーです。体験の仕方はわかりましたか？	
D06	テレビゲームの内容がいまいちでつかめない。	2
D06	案内する人を配置して、具体的に説明してほしい。	29
D07	体験展示のコーナーだけは実は「写真撮影可」ですが、そのことに気づきましたか？	
D07	とってみました。	89
D07	常設展示内に撮影禁止と書いてあるが、体験展示コーナーには撮影して良いことが書いてなくてわからない。(入口にしか書いてないので、分かりにくい)	157
D08	展示理解の手助けとなる解説グッズ類は、充実していると思いますか？	
D08	全然ダメです。まず名札をつけることは基本だと思いますが・・・。孫がちょっと走ってしまいサンダルをはいていたものから音がうるさかった様でスタッフに孫が注意されてしまいました。それからは孫が歩かなくなり歩くのをうながしてもおそろおそろ歩き、かわいそうでなりません。子供向けのおもちゃのワンダーランドなのにあまりにひどいと思いました。人様に迷惑をかけてはいけませんが、誰もいないスペースに少し位の音は許していただいてもいいのではないかと思います。その方も名札に名前がありませんでした。おもちゃランドの入口の方も名札をつけていませんでした。	64

D08	個々の展示物についての解説はある程度あると思いますが、それぞれのコーナーがもうけられている意義がわかるようなしかけがほしい。	81
D09	ところで、常設展示室内では、2ヶ月ごとに資料の展示替えを行っています。常設展のおすすめ資料を紹介したパネルに気付きましたか？	
D09	入口にあると聞いて初めて分かった。	157
D10	特に興味や関心をもった展示はどれでしたか？その理由を教えてください。	
D10	全体的によく工夫され、楽しく見学できるようになっていますが、何か目玉が欲しいと思いました。歴史的に貴重な展示品もレプリカばかりで残念です。常設が無理なら、期間限定でもいいので、やはり本物が見たいです。山梨の文化財の本物が見られる博物館ならば、さらに魅力あると感じました。	154
DX	企画展示について	
DX01	今回の企画展は面白かったですか？具体的にどんなところが？感想を聞かせてください。	
DX01	とても懐かしく、子どもとの会話がはずんだ。	14
DX01	小さいころ遊んだことのあるおもちゃを見て、なつかしく思った。	28
DX01	自分のしているおもちゃがあった。	31
DX01	大人にとってはなつかしく、子どもにとってはおもちゃ自体に魅力があつてよかった。	81
DX01	展示物が全て興味深いものだった。市民の声（エピソード）も面白かった。	115
DX02	企画展入り口前の遊びのコーナーや積み木のおもちゃで遊ぶコーナーなど楽しめましたか？	
DX02	もう少し広いともっと多くの人が遊べる。	2
DX02	過去に積み上げられた積み木の作品の写真が飾られても面白いのではないのでしょうか。	151
DX02	子どもが楽しめる企画だったと思います。このようなコーナーがたくさんあると良いと思いました。	152
DX02	子供が遊んでいるので、入れない。	157
DX03	あなたのおもちゃのエピソードを教えてください。なつかしいおもちゃ、好きなおもちゃ、青い目の人形にまつわる話など、なんでもけっこうです。	
DX03	小学校のころ、タミーちゃんという人形で遊びましたが、今回、会えませんでした。リカちゃんは現在も第5代目？かなんかで、続いていますが、タミーちゃんはアメリカのマテリアル社かなんかの為、製造期間も短かったためにあまり見ることが少ないです。パビー人形は持っていますがパビー人形より有名でなかった為でしょうか？	73
DX03	相川小のジェネラちゃんに25年ぶりに会えて嬉しかったです。青い目の人形集いが懐かしいです。歌も今でも歌えます。青い目の人形の交流等を改めて深いと思いました。子供と一緒に見れて良かったです。	108
DX03	年代的にパンダのぬいぐるみは思いで深いです。青い目の人形は、それにまつわる歴史を含め、大変興味深いです。アメリカに残っているものも見てみたいです。	109
DX03	わた菓子を作るおもちゃを友達が持っていて、うらやましかった。つまらないので自分の誕生日に「織姫さま」というのはた織り機を買ってもらった。お菓子やコースターを使って、大人にあげて、ほめてもらうのが楽しかった。	158
E	「資料閲覧室」や「地域インデックス」の充実度は？	
E01	資料閲覧室は誰でも自由に使えますが、使ってみましたか？	
E01	企画展のものが入ってすぐにあってよかった。	2
E01	時間なく使っていませんが、大変良いと思います。	109
E02	博物館で収蔵している実物の古文書を見たい方、閲覧手続きの方法はわかりやすいですか？	
E02	わかりません。	152
E02	利用しないので。	157
E03	古文書の即日閲覧（申請すれば、その日のうちに博物館収蔵の古文書を見ることができるサービス）というサービスについて、ご存じですか？	
E03	素晴らしい！！	109
E03	利用しないので。	157
E04	2か月に一度「古文書相談日」というサービスがありますが、ご存じですか？	
E04	この間、教えてもらいました。	152
E04	利用しないので。	157
E05	もしお宅に古文書があれば、相談してみたいですか？	
E05	ありません。	76
E05	（相談したいのですが）でも、残念ながらありません。	152
E06	「甲州文庫」等のデジタル画像を見ることのできる検索端末（パソコン）を知っていましたか？	
E06	分かりにくい。	157
E07	博物館周辺のおすすめスポットや、県内各所の観光案内など、情報は充実していますか？	
E07	タッチパネルで、もっとダイレクトに情報が見られるようにすべき。	81
E07	パソコンの使い方がわかりづらい。	134
E07	パンフレットがたくさんあった。	138
E08	常設展や企画展の展示を見て、どこかの地域に実際に行ってみたくと思ったとき、このコーナーは役に立つと思いますか？	
E08	展示とのかかわりがわかる情報掲示板があるといい。今のままでは自分で情報を探さなければならず、ちょっと行ってみようという気持ちにはならない。	81
E08	山梨の観光地案内はこちらなど大きく表示してみたら…。展示などの楽しさを重視するあまりインパクトがないのかもしれない。	152
F	ショップやレストラン、お庭散策も楽しめましたか？	
F01	ショップは目玉商品をわかりやすく見せるなど、商品陳列の工夫などもありましたか？	
F01	良好である。	2
F01	ただ並べているだけのところもある。	134
F01	おもちゃのポストカードがかわいかった。	137
F02	レジの対応はいかがでしょう？	
F02	ショップの定員さん元気ないね。	45



F02	お菓子などの由来もていねいに教えてくれました。	61
F02	良いと思う。	131
F03	買ったもの、買いたいものはありましたか？	
F03	青い目の人形のパンフレット、カード。	108
F03	山梨のお土産のお菓子やTシャツを買いたいです。	137
F04	ちなみに今年、オリジナルグッズとして、博物館の絵葉書と、富嶽三十六景のコースター、マグネット、ボールペンなどがあります。他にどのようなオリジナルグッズや商品があると良いと思いますか？	
F04	「ひこにゃん」の様なオリジナルキャラクターとかあったらいいかも。甲斐犬？	22
F04	子供がよるこぶようなキャラクターグッズがあるといいと思います。	49
F04	子どもが工作できるような工作セットがあるといいと思います。博物館の資料と関係があるものだと、オリジナルティがあってもっとよいと思います。夏休みの宿題にもなりますし。	81
F04	ノートや期間限定グッズ。	89
F05	レストランの雰囲気やサービス、メニューやお味、お値段など、総合してよかったですか？	
F05	ケーキは美味しい。	14
F05	おいしいが、量がすくない。お弁当を日曜もだしてほしい。	22
F05	人数が多くなると、すごく時間がかかる。(手際が悪い感じ) 価格のわりにお味はどうか？	73
F05	良いと思う。	131
F05	とてもおいしかった。	137
F06	レストランのメニューを山梨県立博物館のホームページで紹介していますが、ご存じですか？	
F06	以前見たとき、ホームページの内容と実際がちがっていました。更新はひんばんにしたほうがいいです。	81
F07	オープンテラス(博物館レストランの外)で食事をとることができるのをご存じですか？ また、試してみた方はご感想を。	
F07	知らなかった！	138
F07	ここでは持ち込みのお弁当を食べても良いのですか。	152
F08	建物のまわりの広いお庭と植栽は、博物館の自慢です。毎月「ボランティアによるお庭の見所ガイド」を開催しているのですが、ご存じでしたか？	
F08	良いと思います。	109
F08	庭はじっくり見ると本当に楽しいです。子ども向けに庭園オリエンテーリングなど実施したらいかがですか？八珍果をさがしてスタンプを押すなど。	152
G	イベントや普及プログラムに興味がありますか？	
G01	館で行われているイベントプログラムは参加しやすいですか？	
G01	イベントの広報がもっと知りたい人に伝わるような方法があれば、もっと多くの人が参加すると思う。	29
G01	あまり知られていないような気がする。県立科学館のちらしは全家庭数配布なのに、博物館は各クラス配付が多いため、担当が紹介しなければ、その情報が子どもたちに伝わらない。	152
G02	こんなプログラムがあれば参加したい、というのがありますか？	
G02	展示にかかわって何かつくったり体験できるプログラム おもちゃ展ならかんたんなおもちゃをつくるとか。	81
G03	博物館と県内市町村をつなぐための「歴史ウォーキング」に興味がありますか？	
G03	京都や奈良は知っている人が多いですが、山梨のことは細かいことがよく分らなかつたりします。ぜひ、ちゃんとした歴史が知りたいです。	61
H	館で働く人たちと交流できましたか？	
H01	館内スタッフの案内や誘導は上手ですか？	
H01	皆さん丁寧に教えてくれました。	100
H02	展示交流員(女性はグレーのチェックの制服を着ています)の説明はわかりやすかったですか？ 面白い話を聞けましたか？	
H02	客がその展示の仕組みに気付いても説明してほしい。	2
H02	もう少し積極性がほしい。	3
H02	何か聞きにくいですよ。交流員さんから話しかけてくれたらいいのに。	45
H02	いろいろ教わった。よかった。	56
H02	面白い話が聞けました。	100
H02	いい。	129
H02	話しかけにくい感じがしました。交流員の方から来てくださると良いです。	137
H02	説明してもらっていない。	141
H02	少し声が小さい気がしました。	151
H03	館内には、「協力員」と呼ばれる「ボランティア・スタッフ」がいて、赤色のスタジャンを着ています。あなたもなってみたいですか？	
H03	年をとったら…。なにげない声かけは難しいと思いますが…。以前、勤務されていた方の中に、とてもお話が上手で興味深いお話をしてくれた方がいました。	152
H03	本職があるのでできない。	157
I	博物館に行く前に、情報は入手できましたか？	
I01	県立博物館のホームページを見たことがありますか？	
I01	千葉から石和温泉を訪れた際に立ち寄りました。おもちゃ展が思いがけず見ることができしばし懐旧の念にかられました。	21
I01	一部リンクが正しくないところがあります。また情報が古いところがあります。	81
I02	今日、博物館に来る前にどのよう広報をご覧になりましたか？(選択項目以外のその他)	
I02	F M富士。	14
I02	パスポート。	16
I02	るるぶ。	21
I02	知人から。	52

J	最後に、これもぜひお聞きしたいところです。	
J01	館の愛称は、「かいじあむ」。知っていましたか？ 使っていますか？	
J01	愛称だったことを知らない。	3
J01	ただ、知っていますが使ってはいません。言いやすいので、今度使ってみます。	61
J02	入館料（常設展、企画展）は適当ですか？	
J02	常設展では、満足できるが、企画展では常設のように楽しくない。	2
J02	もう少し安いといいんですが。	144
J04	値段は安い、あるいは高いと思いますか？	
J04	妥当。	18
J04	ちょっとだけ高いと思います。	37
J04	ふつう。	46
J04	65才以上、無料は助かります。	54
J04	高いと思います。	141
J04	500円でこれだけ楽しんでお得です。安い！	145
J05	これまでの通信簿ツアーの結果を踏まえて、お盆期間中（8月13日～17日）は午後6時まで開館時間を延長しています。ほかにも平成20年4月から次のとおり開館日や開館時間を変更しました。ご存知でしたか？また、開館時間や休館日などの変更希望がありましたら、お書きください。	
J05	金曜の午後のみ時間を延ばす。	2
J05	ホームページなどでもう少し大きく表示して良いのでは？	61
J05	今月の火曜日に来たら、休館だった。休館日は月曜日だと思っていた。	116
J05	お盆だけでなく、週末も時間が長いといいです。	137
J06	以前に来館したことがある方、博物館に変化がありましたか？以前よりよくなっていると思ったところがありますか？	
J06	スタッフの印象が明るくなった。親しみやすくなった。	22
J06	ある程度パーテーションで迷わなくなりました。	61
J06	休館日が火曜日に変更となったことを知らなかったため一度（8/4）訪れたが入れなかった。	115
J06	以前よりも展示室内の案内が増えて歩きやすくなりました。	137
J06	ガイドの方の話がきちんと聞こえたので、以前より全体的によく理解でき、興味を持たれた。少人数制の案内は良い。活用できないか。	158
J07	県内の人・県外の人に関係なく、博物館にきたことでもっと山梨県を歩いてみたい、観光してみたいと思いましたか？	
J07	例えば、「大善寺」だったら、その地図があると、その他興味のある場所と一緒にコースを設定して観光して回れると思う。	155
J08	もう一度、この館に来たいですか？	
J08	展示によってはまた来てみたいです。	1
J08	1日見て回れば満足。企画展が変わればまた来れる。資料使用時なら来る。	3
J08	景色がきれい。山梨が好きになりました。	5
J08	おもしろそうな企画があれば。	10
J08	来る度に新たな発見があるようならば、また来たいと思う。でも、今の博物館にはそれがないような気がする。（話を聞くと、いろいろ改善点があるようだが…）	152
	気になることがあったら、何でも書いてください。	
	項目がありすぎです。もう少し絞ったほうがよいのでは。	80
	初めて来ました。好感を持ちました。また来ます。（次回は孫を連れずに！）喫煙場所がわかりませんでした。ちょっとつらいですね。	110
	全国の美術館にはチャイルドルームがあり、子供がたくさん遊んでいました。その間に親は展示見学できるというシステムでした。あと、ループル美術館とオルセー美術館は交互に夜9：00まで開館し、仕事帰りに寄れるようになっていました。	150
	・子どもは「見て楽しむ」より「体験して楽しむ」方を選ぶので、各コーナーに1つくらいずつ当時の生活を体験する活動があっても良いかと思います。 ・学校側が求めるものが何かを募集して、可能な範囲で取り入れていけば、より教育との交流が深まると思います。 ・常設展に関しては、資料のみの説明にとどまっているが、それらの資料収集や運搬等の苦労話やウラ話があると、もっと身近に感じられるのではないかと思います。 ・様々な工夫（音が聞こえる縄、柱の跡、パネル）の説明が見やすい場所にあるとわかりやすいかと思います。	151
	無料は魅力的。 体験コーナーにお茶のみ話ができるようなコーナーを設けたら…。あづみ野国営公園ではお年寄りのボランティアの方がやっていました。 子どもおり紙コーナー。我が子は楽しみで来るのですが、人がいなかったり、教えてくれなかったりしたことがしばしばあり、残念でした。日替りで、今日は○○○を作ろうというにしたら、毎回、楽しみがあるのでは。	152
	山梨をもれなく紹介しているという感がありますが、目玉となるものがないと思います。「ウォ〜」というびっくりや感動をお客に与えるものがほしいです。あと富士山に関することが少なかったですが、県外の人きた場合、若干物足りなさを感じると思います。山梨といったら富士山・信玄・おどろの3つだと思います。ターゲットを誰にするのか、明確になっていないと思われまます。まあ団体旅行で博物館によるツアーはないと思いますが…	159

※「評価者No」は通信簿の提出者それぞれに機械的に付与した番号であり、同一番号は同一人物の回答によるものであることを示す。

## ■山梨県立博物館の諸サービスの満足度一覧

## 満足度の高いサービス

質問番号	質問記号	満足度%	
		はい	いいえ
企D01	今回の企画展は面白かったですか？具体的にどんなところが？感想を聞かせてください。	97.5	2.5
B01	チケット売り場はすぐにわかりましたか？受付（総合案内）や案内スタッフの対応はいかがでしょう？	96.6	3.4
C03	小さな子が楽しめそうなところやサービスはありましたか？	95.4	4.6
A01	博物館までの道のり、迷わずに来られましたか？	93.9	6.1
H01	館内スタッフの案内や誘導は上手ですか？	92.2	7.8
B05	館内マップやサイン（案内表示）は分かりやすいですか？	91.3	8.7
B02	案内パンフレットは使いやすいですか？	91.1	8.9
D05	室内にはジオラマの下の引き出し式展示やタッチパネルの映像をはじめ、ユニークな仕掛けがいろいろありますが、気づきましたか？	90.5	9.5
C01	資料保存のために空調を寒くしているのですが、館内の温度については快適ですか？	89.9	10.1
J02	入館料（常設展、企画展）は適当ですか？	89.8	10.2
F02	レジの対応はいかがでしょう？	88.9	11.1
E08	常設展や企画展の展示を見て、どこかの地域に実際に行ってみたいと思ったとき、このコーナーは役に立つと思いますか？	88.3	11.7
J08	もう一度、この館に来たいですか？	87.6	12.4
G01	館で行われているイベントプログラムは参加しやすいですか？	87.5	12.5
C06	館内に休憩できるスペースや椅子は充分ありますか？	87.4	12.6
J07	県内の人・県外の人に関係なく、博物館にきたことでもっと山梨県を歩いてみたい、観光してみたいと思いませんか？	86	14
D04	展示品のタイトルや解説類の文字の大きさはちょうどよかったですか？	85	15
F05	レストランの雰囲気やサービス、メニューやお味、お値段など、総合してよかったですか？	84.2	15.8
E07	博物館周辺のおすすめスポットや、県内各所の観光案内など、情報は充実していますか？	82.5	17.5
F01	ショップは目玉商品をわかりやすく見せるなど、商品陳列の工夫などもありましたか？	81.1	18.9
D08	展示理解の助けとなる解説グッズ類は、充実していると思いますか？	80.2	19.8
D06	衛星写真「山梨の舞台」の奥にある賑やかな展示場は実際の資料に触ったり、いろいろなことをゲーム感覚で楽しめる体験コーナーです。体験の仕方は分かりましたか？	78.5	21.5
C04	視聴覚障害者向けサービスは充実していると思いますか？	78.3	21.7
J03	1年間、何回でも博物館を利用することのできる年間パスポート（ミュージアム甲斐in券）の存在を御存知でしたか？	77.2	22.8
B03	入場料が必要なおとところとそうでないところの区別はすぐ分かりましたか？	77	23
G03	博物館と県内市町村をつなぐための「歴史ウォーキング」に興味がありますか？	76.3	23.7
H02	展示交流員（女性はグレーのチェックの制服を着ています）の説明はわかりやすかったですか？ 面白い話を聞けましたか？	75.6	24.4
B08	博物館の入り口の竹林に風鈴（ふうりん）がかけられています。気づきましたか？	73.6	26.4
D01	まず目に入るのは、巨大な山梨の衛星写真（「山梨の舞台」）。自分のまちが見つかりましたか？	69.7	30.3
F03	買ったもの、買いたいものはありましたか？	69.6	30.4
企D02	企画展入り口前の遊びのコーナーや積み木のおもちゃで遊ぶコーナーなど楽しみましたか？	67	33

## 満足度の低いサービス

D02	常設展はどのテーマから見てもいいように、展示室内には厳密な順路は設けられていません。それでも、やはり順路があったほうが見やすいという人のために、「順路1」というような表示があります。うまく順路をたどれましたか？	62	38
A03	カーナビをお使いの方、県立博物館がのっていましたか？	61.5	38.5
E05	もしお宅に古文書があれば、相談してみたいですか？	60.3	39.7
D03	展示室内は20分ごとに暗くなり、大きな木製のかべに特別映像が上映されます（おみゆきさんなどの映像）。気づきましたか？	60	40
F07	オープンテラス（博物館レストランの外）で食事をとることができるのをご存じですか？ また、試してみた方はご感想を。	53.6	46.4
C05	外国人に対応したサービスは充分だと思いますか？	47.2	52.8
B04	途中で館外に出ても当日なら再入場できますが、そのことはすぐ分かりましたか？	45.4	54.6
J01	館の愛称は、「かいじあむ」。知っていましたか？ 使っていますか？	44.4	55.6
I01	県立博物館のホームページを見たことがありますか？	43.5	56.5
H03	館内には、「協力員」と呼ばれる「ボランティア・スタッフ」がいて、赤色のスタジャンを着ています。あなたもなってみたいですか？	39.7	60.3
E02	博物館で収蔵している実物の古文書を見たい方、閲覧手続きの方法はわかりやすいですか？	37.9	62.1
D09	ところで、常設展示室内では、2ヶ月ごとに資料の展示替えを行っています。常設展のおすすめ資料を紹介したパネルに気づきましたか？	36.4	63.6
J05	これまでの通信簿ツアーの結果を踏まえて、お盆期間中（8月13日～17日）は午後6時まで閉館時間を延長しています。ほかにも平成20年4月から次のとおり開館日や開館時間を変更しました。ご存知でしたか？ また、開館時間や休館日などの変更希望がありましたら、お書きください。	35.6	64.4
D07	体験展示のコーナーだけは実は「写真撮影可」ですが、そのことに気づきましたか？	34.5	65.5
F08	建物のまわりの広いお庭と植栽は、博物館の自慢です。毎月「ボランティアによるお庭の見所ガイド」を開催しているのですが、ご存じでしたか？	33.9	66.1
E03	古文書の即日閲覧（申請すれば、その日のうちに博物館収蔵の古文書を見ることが出来るサービス）というサービスについて、ご存じですか？	32.8	67.2
C07	館内に自動販売機があります。どこに置かれているか気づきましたか？	31.1	68.9

E01	資料閲覧室は誰でも自由に使えますが、使ってみましたか？	31.1	68.9
A02	最寄り駅のJR石和温泉駅からいらした方、バスの便はよかったですか？	30	70
F06	レストランのメニューを山梨県立博物館のホームページで紹介していますが、ご存じですか？	26.4	73.6
E06	「甲州文庫」等のデジタル画像を見ることのできる検索端末（パソコン）を知っていましたか？	25	75
E04	2か月に一度「古文書相談日」というサービスがありますが、ご存じですか？	23.9	76.1
C08	館内のどこでなら、飲み物を飲んで良いか知っていますか？	20.6	79.4

### ■評価結果の分析

回答方法について、これまでの記述式に加え、「はい」「いいえ」方式で単純化したことにより、各サービスに対する利用者の満足度がより把握し易くなった。その結果をまとめたものが上掲「山梨県立博物館の諸サービスの満足度一覧」である。便宜的に「はい」回答を「満足（今後も水準を維持、或は強みを伸ばすべきもの）」、「いいえ」回答を「不満（改善を検討すべきもの）」と捉え、満足度平均63%を基準として満足度の高いサービスと低いサービスとに分類した。

全体的に満足度が高いサービスについてみると、展示はもちろん、入館料、案内の仕方や休憩コーナーなどの館内アメニティ、ショップ、情報コーナーなど多様なサービスについて高い満足度を得ている。当館の諸サービスが定着化しつつあり、これまで実施してきた諸改善策も一定程度の成果を挙げていることが確認され、県立博物館のサービスの基本はほぼ完成したと捉えられる。

その一方で、バリアフリー関連、当日の再入場サービスの存在、自動販売機コーナーの存在、館内撮影の可能な場所等のサービスについては利用者の中で十分に認知はなされておらず、不満に結びついている。本分析結果により、どのサービスを改善すべきかが、より具体的に明らかとなった。

また、数値回答と記述式の回答の両者をあわせて分析することで運営上の課題も明らかとなった。例えばJ08「もう一度、この館に来たいですか？」という設問に対し、ある利用者から「来る度に新たな発見があるようならば、また来たいと思う」という回答が寄せられた。これは「新たな発見」が得られるというイメージが利用者の中で十分に浸透しているのであれば、リピーター確保に直結する。だが、そうしたイメージが共有化されていなければ利用者増は見込めないことを意味しているのである。

現状では2箇月に一回の割合で常設展の展示替を行う等、「新たな発見」が得られるように努めているところである。だが、利用者からはD09「ところで、常設展示室内では、2ヶ月ごとに資料の展示替を行っています。常設展のおすすめ資料を紹介したパネルに気づきましたか？」という設問に対し、「はい」はわずか36%という低い結果となっている。つまり、博物館の側では展示替を実施して新たな発見が得られるように努めたつもりであっても、利用者の側にはそうしたサービスそのものの認知度が低いことを意味している。展示替をはじめとした博物館の諸サービスの認知度を高める努力、いわば利用者「見える」運営を心掛け、県立博物館が有する潜在的魅力を積極的に情報発信することが大きな運営課題として求められていることが判明した。

### ■「山梨県立博物館の通信簿」をもとにした、館内改善ワークショップ

平成21年10月18日（日）に、「『山梨県立博物館の通信簿』をもとにした、館内改善ワークショップ」を実施した。このイベントは利用者とともに、問題点をどのように改善できるか具体的な案をだし、試してみるというワークショップである。当日は72名に参加していただいた。

これまでにおける通信簿ツアーの分析結果で明らかとなったのは博物館のエントランスをはじめとした無料ゾーンの活用が博物館の活性化につながるというものであった（平成20年度当館『年報』13～14頁参照）。この点を踏まえて、NPOと協働して次のとおりエントランスを活用したミニ展示会と利用者喜んでいただけるお土産グッズを作成・配布した。

- ・当日開催していた企画展「甲斐道をゆく」展に関連して、山梨交通の昔懐かしいレトロな雰囲気のためよう写真展示を実施。
- ・写真展をみながら解く「クイズブック」の作成・配布。挑戦者にはレトロなバス写真カードを配布。

今後も利用者の視点からの博物館評価を実施し、改善するという取り組みは県立博物館独自のものであり、今後も順次改良を加えながら実施することとしたい。

## 第Ⅱ編 事業・諸活動

### 第1章 運営・ミュージアムサービス

#### (1) 運営・ミュージアムサービスの方針

県立博物館は、

- ・「調査・研究」(第Ⅱ編第2章参照。以下、章のみ)
- ・「資料の収集と保存」(第3章)
- ・「展示」(第4章)
- ・「企画・交流活動」(第5章・第8章)

を柱とした事業・活動をとおして、県立博物館の使命の実現を目指している。12頁に掲げる「県立博物館事業体系図」のとおり、それぞれの事業・活動は密接に関連しあいながら、館の活動総体を高めていく。

県立博物館が提供するこれら諸サービスは、子どもから高齢者まで、誰もが気軽に学べ、何度来ても楽しめる博物館となることを基本方針とする。

そのためには常に、利用者が満足できる魅力あふれる事業・活動を企画・実行すること、快適に利用できる施設として整備すること(第6章)、あわせて、情報化社会に対応した情報システムの充実・強化を図る(第7章)こととする。

また、博物館の各種事業は、専門的かつ高度な知識や技術が必要となることから、これらの知識を着実に蓄積することのできる創造性の高い組織作りを行う。同時にネットワークを生かし、外部支援も導入しながら開かれた博物館運営を行い、県民や利用者のニーズの変化に応えられるよう努めていく(第9章・第10章)。

#### (2) 平成21年度利用者状況一覧

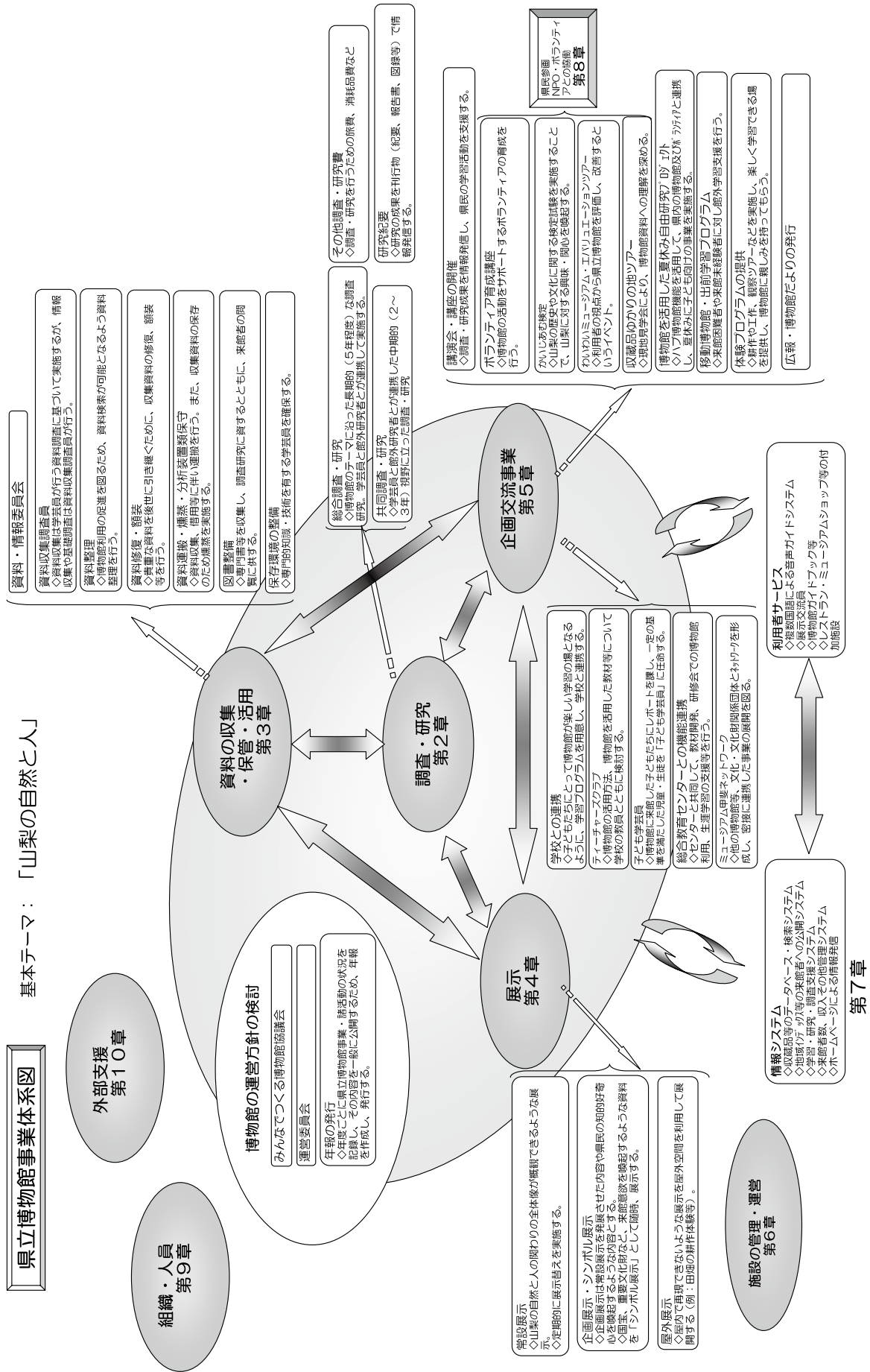
県立博物館の事業・諸活動は調査・研究、資料の収集・保管・活用、展示、企画交流活動、施設整備・管理、情報の発信と公開、県民参画事業など多岐にわたり、その成果をミュージアムサービスとして県民に還元しているところである。

これらミュージアムサービスについて、数値実績として表現できるものについて一覧化したものが13頁の「平成21年度県立博物館利用者状況」である。県立博物館では、提供する諸サービスの総計を「総利用者数」として捉え、今後、総利用者数の増加を目指し、多くの人々に満足してもらえるミュージアムサービスを提供していくものである。

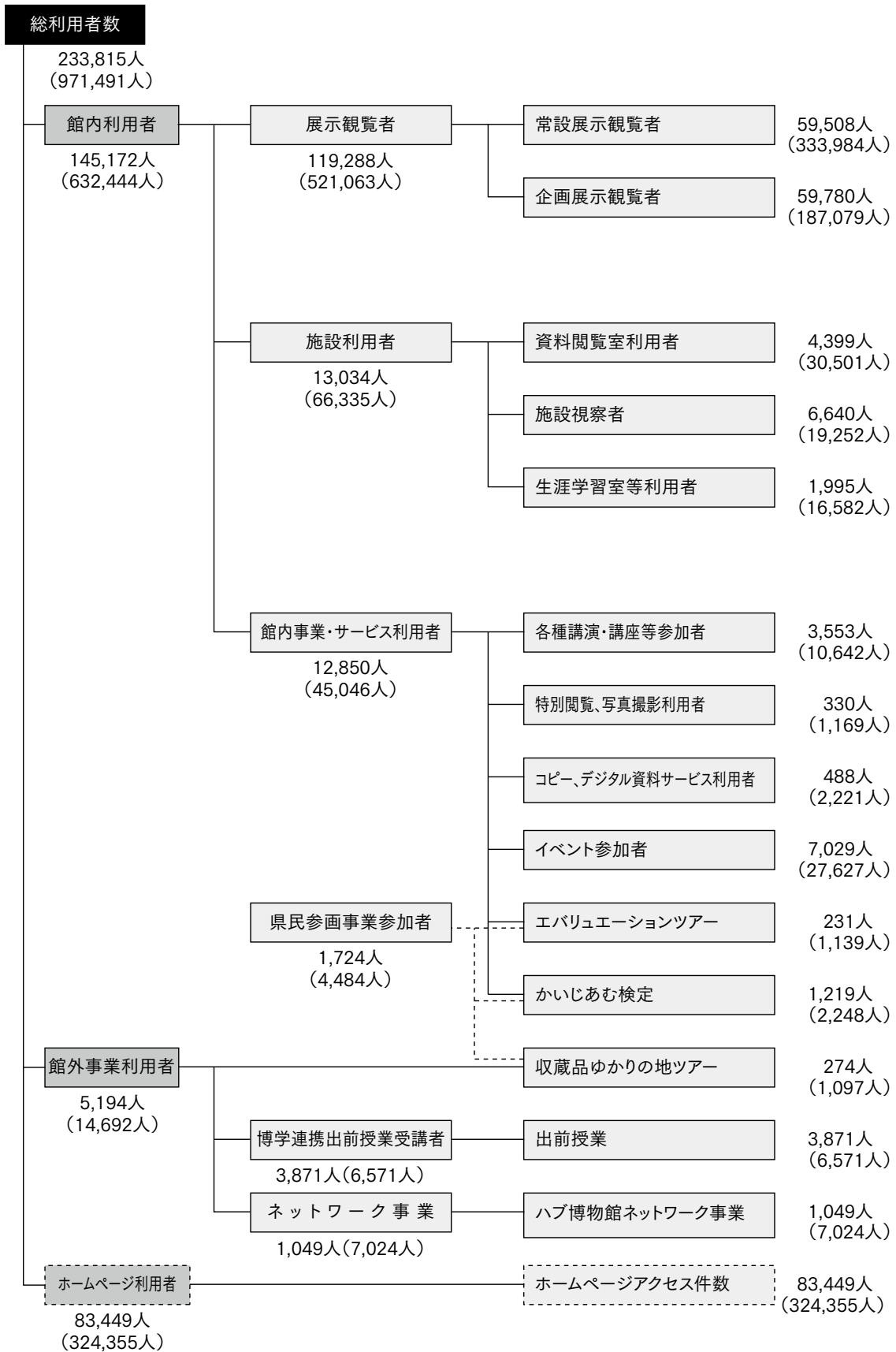
- ※1 博物館の利用者とは、博物館の施設や提供する諸サービスを利用した者および博物館の事業・活動に参加したすべての対象者をさす。なお、一部の項目については、重複して統計に表れる性質がある。
- ※2 一覧に示す利用者数は平成21年度分(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)の実績である。なお( )内の数値は平成17年度分から平成20年度分の実績数値を加えたものである。
- ※3 県民参画事業のうち、交流拠点形成事業及びわいわいミュージアムは平成18年度で終了した。替わりに平成19年度からはかいじあむ検定、わいわいミュージアム・エバリュエーションツアーが新規に実施された(第8章)。このため、平成17~21年度までの実績を示すにあたり、かいじあむ検定の場合は平成18年度迄の交流拠点形成事業の実績を、わいわいミュージアム・エバリュエーションツアーの場合は平成18年度迄のわいわいミュージアムの実績をそれぞれ集計した。

基本テーマ：「山梨の自然と人」

県立博物館事業体系図



■平成21年度 県立博物館利用者状況



( ) 内の数値は平成17年度分から平成21年度分の実績数値を加えたものである。

■開館年度（平成17年度）から平成21年度までの年度別統計

利用種別	館内利用者 (a + b + c)																館外利用者					合計
	展示利用者 (a)				施設利用者 (b)				館内事業・サービス利用者 (c)								県民参画事業 取藏品ゆかり のグッズ	博士連携 出前授業 受講者	ハブ博物館 ネットワーク事業 (夏休み自由研究 プロジェクト)	ホームページ 利用者		
	常設展示 (発券数)		企画展示 (発券数)		資料閲覧室 利用者		施設 利用者		講座・特別 講演会 利用者	特別閲覧・ 写真撮影等 資料への利用	イベント 参加者	エリキュエーション ツアー	かいじあむ 検定	博士参画事業 取藏品ゆかり のグッズ	博士連携 出前授業 受講者	ハブ博物館 ネットワーク事業 (夏休み自由研究 プロジェクト)					ホームページ 利用者	
	常設展示 (発券数)	企画展示 (発券数)	資料閲覧室 利用者	施設 利用者	講座・特別 講演会 利用者	特別閲覧・ 写真撮影等 資料への利用	イベント 参加者	エリキュエーション ツアー														
17年度	143,415	114,412	98,578	66,274	32,304	10,889	6,085	1,190	3,614	4,945	1,321	92	209	2,911	180	232	433	282	151	0	28,570	
18年度	221,107	149,254	124,182	92,277	31,905	16,043	7,957	3,674	4,412	9,029	2,604	263	479	5,213	345	125	1,451	195	156	1,100	70,402	
19年度	203,261	126,055	105,596	66,291	39,305	13,908	7,306	3,486	3,116	6,551	1,515	219	496	3,861	240	220	4,833	166	1,317	3,350	72,373	
20年度	169,893	97,551	73,419	49,634	23,785	12,461	4,754	4,262	3,445	11,671	1,649	265	549	8,613	143	452	2,781	180	1,076	1,525	69,561	
21年度	233,815	145,172	119,288	59,508	59,780	13,034	4,399	6,640	1,995	12,850	3,553	330	488	7,029	231	1,219	5,194	274	3,871	1,049	83,449	
計	971,491	632,444	521,063	333,984	187,079	66,335	30,501	19,252	16,582	45,046	10,642	1,169	2,221	27,627	1,139	2,248	14,692	1,097	6,571	7,024	324,355	

■21年度 県立博物館利用者状況（月別集計）

利用種別	館内利用者 (a + b + c)																館外利用者					合計
	展示利用者 (a)				施設利用者 (b)				館内事業・サービス利用者 (c)								県民参画事業 取藏品ゆかり のグッズ	博士連携 出前授業 受講者	ハブ博物館 ネットワーク事業 (夏休み自由研究 プロジェクト)	ホームページ 利用者		
	常設展示 (発券数)		企画展示 (発券数)		資料閲覧室 利用者		施設 利用者		講座・特別 講演会 利用者	特別閲覧・ 写真撮影等 資料への利用	イベント 参加者	エリキュエーション ツアー	かいじあむ 検定	博士参画事業 取藏品ゆかり のグッズ	博士連携 出前授業 受講者	ハブ博物館 ネットワーク事業 (夏休み自由研究 プロジェクト)					ホームページ 利用者	
	常設展示 (発券数)	企画展示 (発券数)	資料閲覧室 利用者	施設 利用者	講座・特別 講演会 利用者	特別閲覧・ 写真撮影等 資料への利用	イベント 参加者	エリキュエーション ツアー														
4月	11,848	5,083	4,212	3,379	833	597	258	298	41	274	156	35	53	30	0	0	69	0	69	0	6,696	
5月	24,874	17,237	13,464	6,529	6,935	1,236	463	657	116	2,537	415	27	66	2,029	0	0	388	0	388	0	7,249	
6月	15,325	8,315	6,910	3,843	3,067	1,068	345	421	302	337	147	33	41	116	0	0	495	0	495	0	6,515	
7月	20,458	11,961	9,911	5,229	4,682	1,243	336	640	267	807	158	30	39	131	0	449	920	131	219	701	7,577	
8月	28,045	20,119	16,422	7,568	8,854	1,451	626	779	46	2,246	623	29	57	1,378	159	0	391	0	131	260	7,535	
9月	11,489	5,402	3,776	2,979	797	568	244	149	175	1,058	328	24	24	215	0	467	289	0	239	50	5,798	
10月	17,367	10,652	8,760	4,737	4,023	1,388	308	731	349	504	263	18	33	118	72	0	662	167	457	38	6,053	
11月	19,242	12,584	9,898	4,949	4,949	1,084	355	579	150	1,602	398	27	33	1,041	0	103	922	45	877	0	5,736	
12月	8,706	2,789	2,113	2,113	0	408	163	63	182	268	215	27	21	5	0	0	409	62	347	0	5,508	
1月	11,106	4,137	2,728	2,728	0	564	315	82	167	845	169	28	41	607	0	0	0	0	0	0	6,969	
2月	31,140	21,888	19,181	7,584	11,597	1,521	474	877	170	1,186	416	21	43	506	0	200	314	0	314	0	8,938	
3月	34,215	25,005	21,913	7,870	14,043	1,906	512	1,364	30	1,186	265	31	37	853	0	0	335	0	335	0	8,875	
計	233,815	145,172	119,288	59,508	59,780	13,034	4,399	6,640	1,995	12,850	3,553	330	488	7,029	231	1,219	5,194	274	3,871	1,049	83,449	



## 第2章 調査・研究

平成21年度における県立博物館の調査・研究では、総合調査・研究として「富士山と人々の歴史」（平成17年度より継続）、共同調査・研究として「甲斐の治水・利水と景観の変化」（平成19年度より継続、平成21年度終了）、「甲斐金山における金製錬技術に関する自然科学的研究」（平成22年度まで継続）、「博徒の活動と近世甲斐国における社会経済の特質」（平成23年度まで継続）の調査・研究が行われた。

中でも今年度終了の「甲斐の治水・利水と景観の変化」では、甲州の治水に関する新知見が数多く見出され、その成果は『山梨県立博物館 調査・研究報告4』にまとめられた。

また、各博物館職員がそれぞれの専門分野に応じ個別調査・研究を行っている。それらの結果については、『山梨県立博物館研究紀要』第4集にまとめられている。

### (1) 総合調査・研究「富士山と人々の歴史」

#### ■調査・研究の目的

富士山は山梨のみならず国内外に広く知られる名峰である。その自然景観は古来より山岳信仰の対象となり、文学や絵画に用いられる一方、雪代や火山活動などの災害は、人々の生活に大きな影響を与えてきた。

県立博物館では、富士山を巡る自然と人との関わりを歴史学、考古学、民俗学、美術史、文学、古環境学、地理学、動物学、植物学など多様な分野から総合的に解き明かし、それらの成果を広く国内外に情報発信していくこととした。

#### ■県立博物館担当職員

中山 誠二（学芸課長）

高橋 修（学芸員）

植月 学（学芸員）

#### ■共同調査・研究員

布施 光敏（富士吉田市歴史民俗博物館学芸員）

津村 宏臣（同志社大学准教授）

#### ■活動記録

・平成21年7月11日（土）・12日（日） データ解析（於 名古屋大学）

・平成21年3月9日（火） データ解析（於 同志社大学）

その他、各自の担当分野について個別に作業を進めた。

#### ■活動内容と成果

平成21年度は、昨年度に引き続き、研究テーマ「富士山の災害史と古環境」に関連して、県埋蔵文化財センター提供の県内遺跡データベースを利用して、富士山周辺の微地形情報、地質学的情報と遺跡動態の関係をGIS（地理情報システム）により解析した。今後、富士山噴火と溶岩流に関する記録、遺跡における火山灰層の情報などもあわせて検討することによって、富士山周辺における災害史と人々の生活への影響をより詳しく検討していくことが可能になった。また、災害が周辺植生に与えた影響についても遺跡土壌や湖底堆積物の理化学的分析を追加することで明らかにすることが可能になると思われる。

### (2) 共同調査・研究

#### ①「甲斐の治水・利水と景観の変化」

#### ■県立博物館担当職員

西川 広平（学芸員）

#### ■共同調査・研究員

今福 利恵（山梨県教育委員会）

閻間 俊明（韮崎市教育委員会）

数野 雅彦（山梨郷土研究会）  
斎藤 秀樹（南アルプス市教育委員会）  
田中 大輔（南アルプス市教育委員会）  
畑 大介（帝京大学山梨文化財研究所）  
平山 優（山梨県立博物館）  
保阪 太一（南アルプス市教育委員会）  
村石 眞澄（山梨県教育委員会）  
山下 孝司（韮崎市教育委員会）

#### ■活動記録

- ・平成21年5月17日（日） 研究会、資料調査（於 山梨県立博物館）  
    閏間報告「御座田村について」  
    検地帳調査、報告書の検討
- ・同 7月18日（土） 研究会、資料調査（於 山梨県立博物館）  
    検地帳調査、報告書の検討
- ・同 8月16日（日） 研究会（於 山梨県立博物館）  
    村石報告「釜無川扇状地の地形」  
    検地帳の分析結果報告、報告書の検討
- ・同 12月19日（土） 研究会（於 山梨県立博物館）  
    検地帳の分析結果報告、報告書の検討
- ・平成22年1月23日（土） 研究会（於 山梨県立博物館）  
    検地帳の分析結果報告、報告書の検討
- ・同 2月28日（日） 研究会（於 山梨県立博物館）  
    報告書の検討

#### ■活動内容と成果

四方を山々に囲まれた甲斐国は、急峻な山地から盆地や谷筋に流れ込む河川により、古くから水害の影響を受けてきた。このため、信玄堤に代表されるような治水・利水事業や「甲州流治水」と呼ばれるその技術について、これまで数多くの研究が行われてきた。

本共同調査・研究は、河川流路の変遷や井堰の開発にともなう景観の変化を調査・研究することをおして、甲斐国の人々が、自然環境と向き合いながら営んできた開発の様子や、治水・利水技術の広がりを明らかにすることを目標に、平成19年度から始まった事業である。

平成21年度は本共同調査・研究の最終年度にあたるため、前年度に引き続き、検地帳の調査や共同調査・研究の内容に即した個別研究報告を実施したほか、調査・研究報告書の刊行に向けた打ち合わせを行った。

本共同調査・研究の成果をまとめた報告書『山梨県立博物館 調査・研究報告 4 信玄堤研究の新展開—甲斐の治水・利水と景観の変化—』を平成22年3月に刊行した。

#### ②「甲斐金山における金製錬技術に関する自然科学的研究」

##### ■県立博物館担当職員

沓名 貴彦（学芸員）

##### ■共同調査・研究員

飯島 泉（甲州市教育委員会）  
鈴木 稔（帝京大学山梨文化財研究所）  
谷口 一夫（湯之奥金山博物館）  
萩原 三雄（帝京大学山梨文化財研究所）  
村上 隆（独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所）

#### ■活動記録

- ・平成21年11月17日（水） 研究会（於 山梨県立博物館）  
 査名報告「中世の金精錬技術に関する科学調査について  
 ー近年調査を実施した資料を中心にー」

#### ■活動内容と成果

中世、日本はマルコ・ポーロにより「黄金の国ジパング」とヨーロッパで紹介されるほど、金を産出した国であった。中でも、甲斐は甲斐金山と呼ばれる金山を多数有し、そこから産出された金は、武田氏の有力な資金源となっていた。

本研究では、この甲斐金山でどのような技術を用いることで金が産出されたのかを自然科学的手法を用いて解明することを目的としている。そこで、これまで学術調査が行われてきた黒川金山、中山金山から出土した土器類について再調査を行い、さらに国指定史跡勝沼氏館跡内郭部出土土器に金粒付着土器の確認などを行ってきた。

本年度は、これまで発掘が実施された県内や近隣の各遺跡の出土遺物について再調査を行うことを中心に実施した。

①長野県川上村梓久保金山遺跡出土の土器について金粒付着土器の有無の確認し、科学分析を実施した。

②県内中世遺跡出土の土器について、金粒付着土器の有無を確認し、科学分析を実施した。

①は、山梨県に隣接する金山であり武田氏が開発したと知られている。そこより出土した土器に金粒が付着していることを現地調査により確認したため、借用を行い金粒や周辺部分について蛍光エックス線分析を用いて付着元素の確認を行った。②については、県内中世遺跡出土の土器について、顕微鏡観察により土器に金粒などの付着の確認を行い、付着が見られるものについては蛍光エックス線分析を用いて付着元素の確認を行った。

今後も継続して詳細な調査を実施しつつ、平成22年度にはこれまでに得られた内容について報告書にまとめる予定である。

#### ③「博徒の活動と近世甲斐国における社会経済の特質」

##### ■県立博物館担当職員

高橋 修（学芸員）

##### ■共同調査・研究員

高橋 敏（国立歴史民俗博物館名誉教授）

樋泉 明（県立博物館資料収集調査員）

##### ■活動記録

- ・平成21年8月27日（木）・30日（日） 資料調査（於 笛吹市御坂町上黒駒）  
 黒駒勝蔵関係資料及びゆかりの墓所を調査。
- ・平成21年11月18日（水） 資料調査（於 山梨市牧丘町西保中）  
 甲州博徒 西保周太郎関係資料261点を調査及び資料整理の上、目録作成。

#### ■活動内容と成果

近世後期の甲斐国では幕藩制の制度的弛緩に伴って博徒集団の動きが活性化し、黒駒勝蔵や竹居吃安等のように全国的にも著名な親分を輩出した地域として知られる。

こうした甲斐国の地域的特性を踏まえて本研究では、甲州博徒を代表する人物である黒駒勝蔵に焦点をあて、彼の勢力拡大の基盤となった博徒間のネットワークの特性について、彼と対決した清水次郎長の動向と対比させながら解明する。あわせて、その基盤づくりの前提となった知識・教養・情報をどのように蓄え、活用したのか、という観点から実証研究を行い、従来、触れられることの少なかった博徒の活動と地域文化との相互影響関係について明らかにすることを目的として設定された研究である。

平成21年度は上記の観点から甲州博徒ゆかりの資料を調査、整理を実施した。今後、本研究の成果は調査・研究報告書としてとりまとめる予定である。

## (3) 個別調査・研究

## ① 職員の調査・研究成果

番号	調査・研究テーマ	概要	担当職員
1	内陸地域の生業と農耕起源に関する研究	中部地方の縄文土器をレプリカ・セム法と呼ばれる手法で調査し、縄文時代の栽培植物や穀類の痕跡を検出することにより、中部山岳地域の植物および穀物栽培の実態を明らかにすることを目的としている。	中山 誠二 網倉 邦生
2	山梨の浄土真宗に関する調査研究	山梨の浄土真宗寺院における彫刻、絵画の悉皆調査。	井澤英理子 近藤 暁子
3	中部・関東地方における馬生産史に関する学際的研究	馬の系統、飼育法、用途、流通、死後の処理と加工など、馬生産・利用の諸側面とその変遷・地域性について考古学的手法により解明する。	植月 学
4	武田氏家臣関係資料に関する基礎的研究	未だ明らかにされていない部分が多い武田氏の家臣について、関連資料の調査を通じて武田家中における位置づけや武田氏滅亡後の展開を明らかにする。	海老沼真治
5	文化財に対する燻蒸薬剤の影響に関する研究	文化財に対する燻蒸薬剤の影響について、伝統的な絵画材料を中心に科学的手法を用いて調査を行う。	沓名 貴彦
6	近世後期における甲州博徒集団の活動基盤と地域社会・文化との関係についての実証研究	甲州博徒の活動基盤と地域文化との相互影響関係について考察する。	高橋 修
7	武田氏系図に関する研究	中世、近世につくられた甲斐源氏や武田氏に関する系図資料の成立状況を探るとともに、彼らの由緒がどのように形成され、受け継がれてきたのかを考察する。	西川 広平
8	山梨県内の民俗芸能の伝承状況に関する研究	山梨県内の民俗芸能伝承活動の状況について、特に過疎集落の芸能を中心に調査を行い、後継者不足や芸能の消滅の危機に対する取り組み、それによる伝承組織や伝承そのものの変容について考察を行う。今年度は特に、県指定無形民俗文化財「一之瀬高橋の春駒」について、市街地に新設された保存会組織と本来の伝承地との関係、伝承の変容等について研究する。	丸尾 依子

## ② 調査・研究活動

年 月 日	内 容	担当職員
平成21年4月4日(土)	笛吹市山梨岡神社 「太々神楽」および夔の神ご開帳調査。	丸尾 依子
4月16日(木)	川上村教育委員会 資料調査。	沓名 貴彦
4月16日(木)	南アルプス市個人宅 民具類を調査。	高橋 修
5月3日(日)	甲府市 「黒平の能三番」(下黒平) 調査。	丸尾 依子
5月15日(金)	笛吹氏個人宅 洛中洛外図屏風調査。	井澤英理子
5月21日(木)	甲州市個人宅 絵画(掛軸) 調査。	井澤英理子
5月22日(金)	東京都 国立国会図書館 甲斐国交通関係資料3点調査。	海老沼真治
5月26日(火)	東京都 国文学研究資料館 甲州金関係資料等15点調査。	海老沼真治
6月1日(月)	南アルプス市個人宅 博徒が使用した煙草入1点調査。	高橋 修
6月11日(木)	南アルプス市個人宅 絵画(屏風) 調査。	井澤英理子
6月11日(木)	東京都 国立公文書館 甲斐国交通関係資料7点調査。	海老沼真治
6月14日(日)	大月市個人宅 近世期における貨幣類15点を調査。	高橋 修
7月11日(土)～12日(日)	北都留郡丹波山村 「ささら獅子」 調査。	丸尾 依子
7月26日(日)	北都留郡丹波山村 「一之瀬高橋の春駒」、「ささら獅子」 調査。(「夏まつり丹波」公演)	丸尾 依子
8月2日(日)	群馬県安中市ふるさと学習館 武田氏関係文書5点調査。	海老沼真治
8月21日(金)	山梨市個人宅 室伏村関係資料2点の調査・解説。	高橋 修
8月22日(土)	甲府市個人宅 櫻林家資料3点を調査。	西川 広平
8月27日(木)	富士河口湖町 蓮華寺諸仏調査。	近藤 暁子
8月27日(木)・30日(日)	笛吹市個人宅 黒駒勝蔵関係資料の調査、博徒関係の墓所類調査。	高橋 修
9月2日(水)	笛吹市個人宅 一宮浅間神社由緒関係資料1点調査解説。	高橋 修
9月3日(木)	甲府市個人宅 甲冑を調査。	高橋 修
9月6日(日)～10月4日(日)	笛吹市個人宅 北都塚村関係資料199点調査目録作成。	高橋 修
9月13日(日)	笛吹市個人宅 別田村関係資料2点を調査。	高橋 修
9月23日(水)	纏系威桶側胴具足を調査。	西川 広平
10月1日(木)	富士河口湖町 御室浅間神社諸神像調査。	井澤英理子・近藤 暁子
10月5日(月)	甲府市個人宅 刀剣・脇差及び由緒書類1点を調査解説。	高橋 修
10月9日(金)・12月1日(火)	富士吉田市大正寺 絵画・彫刻悉皆調査。	井澤英理子・近藤 暁子
10月18日(日)	群馬県前橋市 「一之瀬高橋の春駒」 調査。(民俗芸能大会関東ブロック公演)	丸尾 依子
10月26日(月)・11月17日(火)	富士吉田市正福寺 絵画・彫刻悉皆調査。	井澤英理子・近藤 暁子
10月30日(金)	笛吹市山梨岡神社 夔の神調査。	丸尾 依子

年 月 日	内 容	担当職員
11月4日(水)・26日(木)	富士吉田市如来寺 絵画・彫刻悉皆調査。	井澤英理子・近藤 暁子
11月4日(水)	成城大学図書館所蔵『山海経』調査。	丸尾 依子
11月6日(月) ～平成22年1月25日(月)	北杜市個人宅 国学者櫻井義令関係資料1024点を調査、目録作成。	高橋 修
11月6日(金)	大月市 「笹子追分人形」調査。	丸尾 依子
11月13日(金)	南アルプス市 古長禅寺諸仏調査。	近藤 暁子
11月13日(金)	大月市 「笹子追分人形」調査。	丸尾 依子
11月16日(月)	甲州市 信玄公宝物館 武田氏遺臣関係資料4点調査。	海老沼真治
11月18日(水)	平成20年11月から継続して山梨市個人宅 西保村関係資料261点を調査、目録作成。	高橋 修
11月20日(金)	大月市 「笹子追分人形」調査。	丸尾 依子
12月9日(水)	東京古美術商 武田二十四将図調査。	井澤英理子
12月12日(土)	甲州市 「一之瀬高橋の春駒」調査。	丸尾 依子
12月14日(月)	シアトル美術館蔵 源誓上人絵伝調査。(於山梨県立美術館)	井澤英理子
12月26日(土)	甲州市 「一之瀬高橋の春駒」調査。	丸尾 依子
平成22年1月11日(日)	甲州市 「一之瀬高橋の春駒」調査。	丸尾 依子
1月14日(木)	甲州市 「藤木の太鼓乗り」調査。	丸尾 依子
1月17日(日)	平成20年11月から継続して甲府市個人宅 近世期における道中日記類8点を調査。	高橋 修
2月1日(月)	紺紙金字細字妙法蓮華経を調査。	西川 広平
2月12日(金)	山梨市個人宅 大野村関係資料1点を調査・解説。	高橋 修
2月19日(金)	静岡県沼津市明治史料館 山本氏関係資料約100点調査。	海老沼真治
3月13日(土)	武田信玄書状・上杉謙信書状を調査。	西川 広平
3月15日(月)	甲斐市個人宅 武田晴信起請文ほかを調査。	海老沼真治

#### (4) 調査・研究成果の公表

##### ① 博物館主催シンポジウム・講演会における職員の発表

第Ⅱ編第5章(1)を参照。

##### ② 博物館職員の調査・研究実績

##### ■論文・調査報告など

氏 名	名 称	掲 載 誌 名	学会(発行者)	発行年月日
網倉 邦生 高橋 修 西川 広平	平成20年度山梨県地方史研究の動向	『信濃』61-6	信濃史学会	平成21年6月20日
網倉 邦生 秋山 圭子 村松 佳幸 保坂 康夫	物見塚遺跡の旧石器時代石器群	『物見塚遺跡報告書』	笛吹市教育委員会	平成22年3月15日
植月 学	中峠遺跡第10次調査出土の貝製品と動物遺体	『下総考古学』21	下総考古学研究会	平成21年5月31日
植月 学	1号土坑のウマ遺体	『山梨市三ヶ所遺跡』	山梨市教育委員会	平成22年1月29日
植月 学	部位組成の比較からみた縄文時代におけるシカ、イノシシ利用	『比較考古学の新地平』	同成社	平成22年2月1日
植月 学	笛吹市石動遺跡より出土した動物遺体	『車地蔵遺跡・石動遺跡・北中原遺跡・中新居遺跡』	笛吹市教育委員会	平成22年3月30日
植月 学	『甲陽軍鑑』「御献立之次第」の評価をめぐって	『山梨県立博物館研究紀要』4	山梨県立博物館	平成22年3月31日
海老沼真治	甲州市域の荘園	『山梨考古』112	山梨県考古学協会	平成21年6月28日
海老沼真治	倭漢聯句と甲州法度之次第	『武田氏年表』	高志書院	平成22年2月25日
海老沼真治 平山 優	戦国期甲州金に関する一史料 - 京都天龍寺塔頭臨川寺文書の紹介 -	『山梨県立博物館研究紀要』4	山梨県立博物館	平成22年3月31日
長崎 治 杵名 貴彦	長野県川上村梓久保金山遺跡出土陶器・土器の金粒等付着について	『長野県考古学会誌』131・132合併号	長野県考古学会	平成22年3月17日
杵名 貴彦	武田城下町遺跡出土遺物の科学分析について	『武田城下町遺跡VI』	甲府市教育委員会	平成22年3月26日
杵名 貴彦	国指定史跡勝沼氏館跡内郭部出土資料の自然科学的調査について	『史跡勝沼氏館跡-内郭部発掘調査報告書-』	甲州市教育委員会	平成22年3月31日
近藤 暁子	木食白道の六字名号について	『山梨県立博物館研究紀要』4	山梨県立博物館	平成22年3月31日
高橋 修	2008年の歴史学界 回顧と展望 日本近世「史料論」を担当	『史学雑誌』118-5	史学会	平成21年5月20日
高橋 修	屏風裏貼から発見された近代横浜遊郭における遊客人名簿-甲州道中図屏風との対話2-	『山梨考古学論集VI』	山梨県考古学協会	平成21年5月30日
高橋 修	博物館年報の史科学的分析から見た博物館運営の課題	『日本ミュージアム・マネージメント学会会報』53	日本ミュージアム・マネージメント学会	平成21年9月30日

第Ⅱ編 事業・諸活動

氏名	名称	掲載誌名	学会(発行者)	発行年月日
高橋 修	「博物館の達人」の創出と博物館評価の未来型	『博物館研究』45-1	日本博物館協会	平成21年12月25日
高橋 修	博物館年報の資料学的研究	『日本ミュージアム・マネジメント学会研究紀要』14	日本ミュージアム・マネジメント学会	平成22年3月31日
高橋 修	舌代・口演・口上論-山梨県立博物館収蔵の「一寸状」との対話-	『山梨県立博物館研究紀要』4	山梨県立博物館	平成22年3月31日
高橋 修	山梨県立博物館ジオラマの楽しみ方32~43(連載)	『まちミュージアム友の会会報』52~63	特定非営利活動法人つなぐ	平成21年4月~平成22年3月
中山 誠二	山梨県女夫石遺跡の縄文時代のマメ圧痕	『山梨考古学論集VI』	山梨県考古学協会	平成21年5月
中山 誠二	本宿町遺跡の植物圧痕	『本宿町遺跡発掘調査報告書』	府中市教育委員会	平成21年5月
中山 誠二	縄文時代のダイズ属の利用と栽培に関する植物考古学的研究	『古代文化』61-3	古代学協会	平成21年12月
中山 誠二 網倉 邦生	弥生時代初期のイネ・アワ・キビの圧痕-山梨県天正寺遺跡の事例-	『山梨県立博物館研究紀要』4	山梨県立博物館	平成22年3月31日
中山 誠二	縄文時代のアズキ <i>Vigna angularis</i>	『東海史学』43	東海大学史学会	平成22年3月
中山 誠二	甲府城下町遺跡から出土した植物遺存体	『甲府城下町遺跡発掘調査報告書』	甲府市教育委員会	平成22年3月
西川 広平	山国荘下黒田村の開発とその担い手	坂田聡編『禁裏領山国荘』	高志書院	平成21年12月
西川 広平	井堰の開発状況を探る	『山梨県立博物館調査・研究報告書4 信玄堤研究の展開-甲斐の治水・利水と景観の変化-』	山梨県立博物館	平成22年3月31日
西川 広平	山梨県立博物館所蔵「市河家文書」について	『山梨県立博物館研究紀要』4	山梨県立博物館	平成22年3月31日
丸尾 依子	過疎集落の民俗芸能を継承する-山梨市甲州市塩山「一之瀬高橋の春駒」の事例から-	『神・人・自然 民俗的世界の相貌』	田中宣一先生古稀記念論集編集委員会	平成22年2月27日
丸尾 依子	村にとっての民俗芸能とは何か?一之瀬高橋の事例から-	『山梨県立博物館研究紀要』4	山梨県立博物館	平成22年3月31日

■講演・シンポジウムなど

氏名	名称	シンポジウム名・学会名	場所	開催年月日
井澤英理子	北斎の富嶽三十六景	富士の里市民大学必修講座	富士吉田市市民会館	平成21年9月4日(金)
井澤英理子	歌川広重の甲州旅行	甲斐市市民講座	敷島総合文化会館	平成22年2月20日(土)
植月 学	部位組成の検討に基づく縄文時代晩期骨塚形成過程の研究	日本文化財科学会第26回大会	名古屋大学	平成21年7月11日(土)
樋泉 岳二 植月 学 津村 宏臣	動物遺体からみたオマーン・ラス・ジブス貝塚の古環境と生業	日本文化財科学会第26回大会	名古屋大学	平成21年7月11日(土)
覚張 隆史 植月 学 米田 穰 中野 孝教 湯本 貴和	同位体化学分析による中世馬の産地識別と形態学的特徴との関連性-山梨県の中世馬産の研究-	日本文化財科学会第26回大会	名古屋大学	平成21年7月11日(土)
津村 宏臣 樋泉 岳二 早川 裕一 植月 学	遺跡一般調査と衛星画像、地形解析から見たオマーン東海岸の貝塚立地	日本文化財科学会第26回大会	名古屋大学	平成21年7月11日(土)
植月 学	縄文時代晩期骨塚における動物遺体の形成過程	第13回動物考古学研究会	茨城県自然博物館	平成21年12月19日(土)
覚張 隆史 植月 学 中野 孝教 湯本 貴和 米田 穰	同位体化学分析による山梨県中世馬の産地識別	第13回動物考古学研究会	茨城県自然博物館	平成21年12月19日(土)
海老沼真治	中央地域の荘園	山梨県考古学協会2009年度地域大会	中央市立玉穂生涯学習館	平成21年6月28日(日)
海老沼真治	御坂路の歴史と「甲斐道をゆく」展のみどころ	笛吹市市民講座	山梨県立博物館	平成21年10月14日(水)
海老沼真治	古代の日本・山梨	アドバンスト・クラブ学習会	山梨県生涯学習推進センター	平成21年12月14日(月)
海老沼真治	新史料から読む山本菅助像	山梨文化学園 歴史文化教室	山梨文化会館	平成22年2月13日(土)
小畑 茂雄	ミナト横浜と甲州に飛び交った手紙-横浜開港一五〇年、篠原家文書に見る幕末	山梨近代史の会	山梨県立大学	平成21年10月28日(水)
小畑 茂雄	藤村県令と富岡敬明 明治の県政と北杜	郷土北杜を学ぶ会	北杜市役所	平成22年2月2日(火)
匿名 貴彦	文化財に対する燻蒸薬剤の影響に関する研究(2)-種々の燻蒸薬剤の顔料に対する影響-	文化財保存修復学会第31回大会	倉敷市芸文館	平成21年6月13日(土)
匿名 貴彦	ガラス最前線 ~弥生時代に伝わった技術~	平成21年度考古学講座	風土記の丘研修センター	平成21年6月28日(日)
匿名 貴彦 鈴木 稔 萩原 三雄 室伏 徹 村上 隆	中世の金精錬技術に関する科学調査について - 国指定史跡藤沼氏館跡を中心に-	日本文化財科学会第26回大会	名古屋大学	平成21年7月11日(土)
近藤 暁子	山梨の仏像-山懐に抱かれたみほとけたち-	やまなし再発見講座 山梨の仏像	山梨県生涯学習推進センター	平成21年7月24日(金)
近藤 暁子	木喰の微笑仏	やまなし再発見講座 山梨の仏像	山梨県生涯学習推進センター	平成21年8月7日(金)
近藤 暁子	日本人と宗教 甲斐の木喰-作仏の変遷を中心に、その生涯と信仰に関して-	県民コミュニティカレッジ2009広域ベース パブリックテーマ講座	山梨英和大学	平成21年10月3日(土)
近藤 暁子	木食白道の生涯と作品	甲州市市民教養講座 ~甲州を支えた人々~	甲州市市民文化会館	平成21年11月19日(木)
高橋 修	博物館年報の史科学的分析から見た博物館運営の課題	平成21年度日本ミュージアム・マネジメント学会	東京家政学院大学	平成21年6月7日(日)
高橋 修	新発見の近代横浜遊郭資料について	山梨近代史研究会	山梨県立大学	平成21年6月24日(木)
高橋 修	城下町の賑わいと広告宣伝-「甲府買物独案内」を読む-	甲府文芸講座	甲府市立図書館	平成21年11月21日(日)
高橋 修	甲州道中国屋敷と対話する視点	山梨郷土研究会	談露館	平成21年12月5日(日)
高橋 修	山梨近世史研究の回顧と展望	山梨郷土研究会	ベルクラシック甲府	平成22年2月6日(土)
高橋 修	甲府城下町の高札	甲府城下町を語る会	甲府市遊亀公民館	平成22年2月21日(日)
高橋 修	江戸時代の笛吹市と博徒	笛吹市市民講座	学びの杜みさか	平成22年3月7日(日)

氏名	名称	シンポジウム名・学会名	場所	開催年月日
中山 誠二	縄文時代のアズキ <i>Vigna angularis</i>	日本植生史学会	熊本大学	平成21年11月7日(土)
中山 誠二	縄文時代におけるマメ科植物の利用	中部古代種子研究会	岡谷市生涯学習センター	平成21年11月22日(日)
中山 誠二	縄文時代に農耕はあったのか?	山梨県考古学協会	ペルクラシック甲府	平成21年12月13日(日)
西川 広平	峡南の産業(2)・林業 山の仕事	峡南の歴史と文化を学ぶ会	増穂町民会館	平成21年6月6日(土)
西川 広平	武田信玄の時代の自然災害と開発	山梨県環境科学研究所講座	山梨県環境科学研究所	平成21年6月21日(日)
西川 広平	峡南の産業(4) 和紙業	峡南の歴史と文化を学ぶ会	増穂町民会館	平成21年7月18日(土)
西川 広平	山村への来訪者－江戸時代京ヶ島の場合－	「山村の歴史を考える－早川町の古文書が語る世界2－」	早川町民会館	平成22年2月20日(土)

### ■ 県立博物館館内研究会

日時	報告者	内容
平成21年8月7日(金)	沓名貴彦	博物館における熱の影響について
11月12日(木)	平山優	甲府城の破損・解体修復手続きについて
平成22年3月17日(水)	植月学	オマーン、ラス・ジブス貝塚の調査報告

### ③ 刊行物

名称	発刊日	体裁
『山梨県立博物館研究紀要』第4集	平成22年3月31日	A4版、112頁
『山梨県立博物館 調査・研究報告4 信玄堤研究の新展開－甲斐の治水・利水と景観の変化－ 調査研究報告書』	平成22年3月31日	A4版、98頁

※ 山梨県立博物館編集・発行である。

## (5) 大韓民国 国立清州博物館との学術交流協定について

平成20年12月に大韓民国 国立清州博物館内において締結された学術交流協定にしたがって交流事業を開始した。平成21年度は清州博物館より2名の派遣を受け入れ、今後の学術交流のあり方に関する協議と、県内・近県の博物館、遺跡の視察をおこなった。

### ■ 派遣職員と滞在日程

韓鳳奎 学芸研究室長 平成21年11月17日(火) から同年11月19日(木) まで  
 崔章烈 学芸研究士 平成21年11月17日(火) から同年12月14日(月) まで

### ■ 日程

11月18日(水)

#### ① 館内見学

#### ② 学術交流計画に関する協議

### ■ 調査・研究について

当館で検討している共同研究テーマについて、担当者が提案をおこない、意見を求めた。

- ・ 雑穀栽培の起源 中山誠二 学芸課長
- ・ 山梨県内の地藏菩薩十王図 井澤英理子 学芸員
- ・ 山梨県立博物館における博物館評価 高橋 修 学芸員
- ・ 馬産史の研究 植月学 学芸員
- ・ 金精錬技術の研究 沓名貴彦学芸員

各発表について清州博物館との間で質疑応答が交わされた。清州博物館では2年後に展示のリニューアルを控えていることから、当面は職員の関連研究を優先させ、本格的な共同研究は2年後以降に着手することとなった。なお、職員の相互派遣は継続しておこない、資料調査について相互に協力することを確認した。

### ■ 展示、その他事業について

共同の企画展や展示用資料の貸与、合同シンポジウムや講演会の実施については研究の進展に応じて検討していくこととした。また、1期5ヵ年の交流事業終了時に報告書を刊行することについても提案された。

次年度については、引き続き双方の職員の派遣・交流事業を継続することと、刊行物の交換をおこな

うこととなった。

平成21年11月19日（木）

関連施設見学

文化財や遺跡出土品の保存処理、分析、整理作業などをおこなう下記県内施設の視察をおこなった。

帝京大学山梨文化財研究所、山梨県立考古博物館、山梨県埋蔵文化財センター

平成21年11月20日（金）～同年12月13日（日）

県内・近県博物館視察（崔学芸研究士）

清州博物館では常設展示のリニューアルを控えていることから、展示手法の調査を目的として、比較的建築年代の新しい博物館を中心に視察をおこなった。

甲斐黄金村・湯之奥金山博物館、富士吉田市歴史民俗博物館、長野県立歴史館、神奈川県立歴史博物館、江戸東京博物館、国立科学博物館、千葉県立中央博物館、群馬県立自然史博物館、新潟県立歴史博物館、埼玉県立川の博物館、埼玉県立歴史と民俗の博物館ほか



丸山塚古墳・甲斐銚子塚古墳（甲府市）の視察

## （6）学術研究機関指定

山梨県立博物館は、調査・研究活動の活性化を図るため、開館以来、文部科学省が管轄する科学研究費補助金（以下「科研費」という。）の受給申請ができる研究機関への指定について検討してきた。

その結果、平成21年9月28日（月）、文部科学省に研究機関指定への申請を行い、同年10月22日（木）付で研究機関に指定された。

現在、平成22年度の科研費募集に際して、5件の研究テーマを申請している。今後は、科研費を活用して、館外の研究者や他の研究機関との連携・交流による調査・研究の充実をめざしたい。



## 第3章 資料の収集・保管・活用

### (1) 資料収集の方針

#### ①資料収集の方針

山梨県立博物館における資料収集は、博物館の基本テーマである「山梨の自然と人」に関わるものを中心とする（山梨県立博物館の資料収集及び資料・情報の活用に関する要綱）。具体的には、以下の性格を有する資料を収集の対象とする。

- ① 絵画、彫刻、工芸品、書籍、典籍、古文書その他の有形の文化的所産で山梨県にとって歴史上または芸術上価値の高いもの並びに考古資料及びその他の学術上価値の高い歴史資料。
- ② 衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗慣習、民俗芸能及びこれらに用いられる衣服、器具、その他の物件で県民の生活推移の理解のために欠くことのできないもの。
- ③ 言葉、音楽、民間伝承、工芸技術等の無形のもので山梨県の文化の理解に欠くことのできないもの。
- ④ 動物、植物及び地質鉱物で山梨県にとって前の項目と深い関わりのあるもの。

収集の対象とする資料のうち、その収集が困難なものについては、当該資料に係る模型、模造、模写、複製若しくは当該資料に関する図書、文献、調査資料その他必要な資料を収集することとしている。

収集にあたっては、上記要綱のほか「山梨県立博物館の資料収集に関する要領」に従って収集を進めている。

#### ②資料・情報委員会

資料の収集の適否等について審議し、収集した資料、情報の活用について協議する「資料・情報委員会」を設置、開催している。

委員会は、7名の委員により構成されており、歴史、考古、民俗、美術工芸、情報工学等に関する高度な専門的知見を有する者の中から、山梨県立博物館長が選任している。

#### ■資料・情報委員会委員名簿（五十音順、敬称略）

氏名	勤務先・役職等	専門分野
安達文夫	国立歴史民俗博物館教授	情報工学
飯田文彌	山梨郷土研究会常任理事	近世史・郷土史
大塚初重	明治大学名誉教授	考古学
清雲俊元	山梨郷土研究会理事長	郷土史・宗教史
笹本正治	信州大学副学長	中世史
濱田隆	山梨県立美術館元館長	美術史
堀内眞	富士吉田市教育委員会生涯学習課長	民俗学

#### ■平成21年度の資料情報委員会開催状況

- ・平成21年10月7日（水）第8回委員会を開催  
9件の収集候補資料の審議、3件の資料について収集の方針を検討した。
- ・平成22年2月18日（木）第9回委員会を開催  
6件の収集候補資料を審議した。

### (2) 資料の収集

平成21年度に収集した資料は、次表の通りである。

## ■購入

	資料名	特徴	制作期	員数
1	市河家文書	信濃国高井郡志久見郷（長野県栄村）を本拠とし、戦国期には武田家に属した豪族市河家に伝来した中世～近世にかけての古文書。	中世～近世 (14～19世紀)	91点

## ■寄贈

	資料名	特徴	制作期	員数
1	山本寿々雄 考古学史資料	山本寿々雄氏が戦前から戦後にかけて考古学者とやりとりした書簡や葉書、考古学に関わる写真、甲斐国古墳発見地名表カードなど、本県の考古学史を語る上で貴重な資料。	昭和	137点
2	楼閣高士図屏風（狩野洞春筆）	大和郡山藩柳沢家ゆかりの屏風。典型的な江戸狩野による中国画題の訓戒画。洞春は、幕府の表絵師、駿河台狩野の二代。	江戸時代 (17～18世紀)	六曲一双 (2隻)
3	斎藤家資料（明治時代の測量器）	明治初期の道路建設に使用するために配布された測量器や、教育資料からなる資料。	明治時代	4点
4	櫻井家資料	近代山梨を代表する国学者・教育者であった櫻井義令に関する資料群。そのうち多くが櫻井義令の所持していた和書類、また彼の著作による和歌・随筆集である。近代山梨における文芸・教育の実像を知ることが出来る。	江戸時代～昭和初期	1,043点
5	ガラス小玉（柏尾山経塚出土品残欠）	柏尾山経塚出土品の残欠。現在の所有者である東京国立博物館にはガラス玉16点が存在する。しかし、出土時には24点あったとの記録があり、失われた8点の一つと考えられる。	平安時代	1点

## ■寄託

	資料名	特徴	制作期	員数
1	櫻林家資料	近世の宮原村（甲府市宮原町）に居住した櫻林家に伝来する戦国～近世初頭の古文書。武田晴信書状、武田勝頼書状、成瀬正成判物からなる。	中世～近世 (16～17世紀)	3点
2	坂名井家文書	甲斐二之宮美和神社の神主を務めた坂名井家の文書群。	中世～近代(19世紀)	50点
3	加藤家資料	甲府城下でも大店として知られた若松屋栄八店の子孫の家に伝わった資料。若松屋当主の絵や文芸関係の資料が中心。	近世	40点
4	煙草入	甲州金（一分金）が意匠としてはめこまれた煙草入。	近代頃	1点

## (3) 資料の整理・目録（データ）化

平成21年度は、新規収集した資料に加え、平成17年度に県立図書館より移管した資料（約85,000点）の整理と、目録（データ）化する作業を進めている。県立図書館移管資料については、平成23年度までの完了を目標として作業を進めている。また、登録データの公開作業も随時進めている。

## ■資料の整理

新規に収集した未整理の資料について、保管容器への収納、ナンバリングを行う作業である。平成21年度は、引き続き職員による作業を進めているほか、11～1月、3月の2回整理作業員を雇用し、新規収集資料の整理を実施した。また、植物圧痕資料の選別、洗浄、拓本、トレース等の整理作業員を3月に雇用し整理作業を実施した。

## ■収蔵資料のマイクロ化・デジタル化

県立図書館から移管した資料のうち、利用頻度が高い「甲州文庫」については、利便性を高めるため、平成16～17年度事業としてマイクロフィルムによる撮影、デジタル画像の作成を行い、全体の約9割が完了した。残りの資料については、さらに18～19年度の2ヶ年でマイクロ化・デジタル化を実施した。

本事業によって、甲州文庫資料のうち、古文書・図書・新聞雑誌類については、ほぼすべての資料のデジタル画像を公開した。

撮影点数：23,019点（510,518コマ）

## ■図書資料のデータ登録

収集した図書・雑誌類のデータ登録を、職員により随時行っている。平成21年3月現在の登録件数は32,688点となっている。

#### (4) 資料の修復・管理

##### ①資料の修復等及び状態調査

###### ■修復資料

・「曾我物語図屏風」六曲一双のうち、右隻「富士巻狩図」一隻 縦154.0×横364.0cm

###### ■資料の重要性

源頼朝が富士山麓で行った巻狩を舞台とする曾我物語図は、富士の絵画を代表する題材の一つであり、甲斐源氏の活躍や武士の騎馬風俗の好資料である。いずれも当館の重要テーマであることから、企画展など様々な活用が可能な資料である。

###### ■修復者及び修復作業所

(株)墨仁堂 静岡県静岡市葵区大岩1-4-4 (修復作業所：同左)

###### ■修復の内容

解体して肌裏紙まで取り替える根本修理を行った。本紙の汚損をクリーニング、絵具の剥落留めを行った。他所へ移動し付着していた絵具を元の位置に戻し、欠損部に当てる補修紙を取り替え、裏打ち、補強を行った。下地骨、襲木(漆塗りの縁)、縁裂、唐紙、金具などの表具はすべて新調した。絵の一部が表具で隠れていたため、本紙に足し紙を施して端まで見えるように仕立てた。



「修復前」



「修復後」

##### ②資料の保存環境管理

博物館では、資料を後世に伝えるために高いレベルで環境管理を行っている。これは、資料の物理的、化学的、生物的な劣化を防ぐためである。以下に、管理項目とその内容について示す。

###### ■温湿度管理

山梨県立博物館では文化財の収蔵・展示のため、精度の高い温度・湿度管理を行っている。収蔵庫は24時間空調を行い、展示室については深夜電力による蓄熱時間を除く間(8時～22時)、空調を行っている。これらの管理は中央監視室にて監視し、毛髪式自記記録計及びデータロガーによる温度・湿度の計測を行っている。

展示ケースについても、エアタイトケースと呼ばれるケースについては調湿剤を使用して湿度のコントロールを行うとともに、毛髪式自記記録計、データロガーによる温度・湿度の計測を行っている。

###### ■空気質管理

空気質については、化学吸着フィルターと呼ばれるフィルターを収蔵庫、展示室の空調設備に設置し、外気及び循環気に含まれる有害ガスの除去を行っている。

###### ■照明

館内の照明のうち収蔵庫及び展示室内の照明には紫外線が極力発生しないものを用いている。特に紫外

線が多く発生する蛍光灯は、美術・博物館用と呼ばれる紫外線吸収膜付の高演色形の蛍光灯を使用している。また、他の照明では各種ハロゲンランプを用いている。

また、照度は資料の材質や状態に合わせて管理を行っており、浮世絵や染織品のような非常に脆弱なものは80ルクス以下、土器や金属器等あまり注意しなくてよいものは150ルクス程度の照明を行っている。

■生物被害管理

燻蒸庫に入らない大型資料のために一次収蔵庫において燻蒸を行った。期間は9月14日から9月18日である。燻蒸ガスにはエキヒュームSを使用した。(財)文化財虫害研究所の判定結果により、虫・菌共に充分効果があったことが示された。資料個別に対する燻蒸については適宜燻蒸庫で行った。

(5) 資料の活用

山梨県立博物館では、収集した貴重な資料を後世に残し、将来を見通した利用を保障することを資料取り扱いの基本と考えている。保存に十分配した上で、資料を公開し、県民、博物館利用者の学習や調査研究等に活用するために、資料、情報の提供を行っている。

利用者の利便性を図るため、平成20年6月1日より開始した即日閲覧は、利用者に好評であり、102件334点を提供した。また、従来からの事前申請による原資料閲覧が、古文書等を中心として4件22点あった。

撮影は展示図録への掲載、調査研究などの目的で19件133点あり、書籍等への掲載、テレビ番組での使用などの資料写真の貸出は、205件1,035点となっている。

また、県内外の博物館等での展示利用のために、10件98点の館外貸出を行った。

■平成21年度歴史資料等利用状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
歴史資料等 即日閲覧	件数	10件	14件	14件	6件	12件	8件	7件	9件	5件	6件	5件	6件	102件
	点数	27点	46点	39点	17点	47点	27点	29点	29点	19点	27点	12点	15点	334点
歴史資料等閲覧	件数	1件	0件	0件	1件	0件	1件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	4件
	点数	4点	0点	0点	9点	0点	4点	0点	0点	5点	0点	0点	0点	22点
歴史資料等撮影	件数	1件	1件	2件	3件	4件	1件	2件	0件	1件	1件	1件	2件	19件
	点数	1点	1点	2点	15点	12点	6点	3点	0点	2点	7点	2点	82点	133点
歴史資料等使用 (フィルム使用等)	件数	23件	12件	17件	20件	13件	14件	9件	18件	20件	21件	15件	23件	205件
	点数	68点	35点	30点	44点	25点	36点	55点	149点	228点	110点	42点	212点	1,035点
歴史資料等貸出	件数	3件	0件	0件	2件	2件	1件	0件	0件	1件	1件	0件	0件	10件
	点数	18点	0点	0点	10点	3点	3点	0点	0点	63点	1点	0点	0点	98点

## 第4章 展 示

### (1) 常設展示

平成21年度の常設展示は、年間6回の展示替えを行い資料の保存に対応するとともに、各回ごとに展示テーマを設定して、来館者に親しみやすい展示内容とすることを図った。また、企画展非開催時の土曜日に「学芸員によるワンポイント展示解説」を実施し、学芸員が各回30分程度、来館者に常設展示の見どころをわかりやすく説明する機会を設けた。

#### ■展示資料一覧

##### ・展示期間

- ①平成20年2月25日（火）から平成21年4月20日（月）まで  
展示テーマ「山梨の春は、桜と桃と信玄公」
- ②平成21年4月22日（水）から平成21年6月22日（月）まで  
展示テーマ「武田と上杉 天地人の世界」
- ③平成21年6月24日（水）から平成21年8月17日（月）まで  
展示テーマ「富士は日本一の山」
- ④平成21年8月19日（水）から平成21年10月19日（月）まで  
展示テーマ「まぼろしの壺－渥美短頸壺－」
- ⑤平成21年10月21日（水）から平成21年12月14日（月）まで  
展示テーマ「天晴れ！ 富嶽三十六景」
- ⑥平成21年12月16日（水）から平成22年2月22日（月）まで  
展示テーマ「お正月は博物館で初詣」
- ⑦平成22年2月24日（水）から平成22年4月19日（月）まで  
展示テーマ「山梨の春は、桃と桜と信玄公」

- ・時代については、複製品は原資料の製作年代を記した。
- ・所蔵者については、複製品は（ ）内に原資料所蔵者を記した。
- ・指定については、●は国宝、◎は国指定重要文化財、○は県指定文化財、◇は市町村指定文化財とした。  
なお、複製品は原資料の指定を記した。
- ・絵画・古文書等、脆弱な資料の展示期間が複数にわたる場合は、その都度頁替え、巻替などを行っている。

#### 【出品資料一覧】

◎国指定重要文化財 △国指定重要美術品 ○山梨県指定文化財 ◇市町村指定文化財

資 料 名	時 代	所 蔵 者	指定	展示期間
自然の森の中で				
桂野遺跡渦巻文土器	縄文中期	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
釈迦堂遺跡渦巻文土器	縄文中期	釈迦堂遺跡博物館	◎	①②③④⑤⑥⑦
縄文土器片、石器	縄文中期	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲斐の誕生				
甲斐国分寺瓦（鬼瓦）	奈良	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国分寺瓦（平瓦・丸瓦）	奈良	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国分寺墨書土器	奈良	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
郷名墨書土器「石禾東」	平安	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
郷名墨書土器「玉井郷長」	平安	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
刻書土器「甲斐国山梨郡大野郷」（複製）	奈良	山梨県立博物館（佐久市教育委員会）		①②③④⑤⑥⑦
刻書土器「甲斐国山梨郡表門」	奈良	甲府市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
寺本廃寺 瓦	白鳳	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
天狗沢瓦窯跡 瓦	白鳳	甲斐市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡①(複製)	奈良	山梨県立博物館(奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡②(複製)	奈良	山梨県立博物館(奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 馬司食糧伝票木簡③(複製)	奈良	山梨県立博物館(奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 習書・戯画木簡(複製)	奈良	山梨県立博物館(奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 山梨郡貢進物付札木簡①(複製)	奈良	山梨県立博物館(奈良文化財研究所)	◎	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 山梨郡貢進物付札木簡②(複製)	奈良	山梨県立博物館(奈良文化財研究所)	◎	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 山梨郡養物銭荷札木簡(複製)	奈良	山梨県立博物館(奈良文化財研究所)		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国印(推定復元)	奈良	山梨県立博物館(正倉院宝物)		①②③④⑤⑥⑦
正倉院文書「甲斐国司解」(複製)	奈良	山梨県立博物館(正倉院宝物)		①②③④⑤⑥⑦
東畑遺跡金銅仏	奈良	甲府市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
<b>甲斐の黒駒</b>				
大塚古墳出土横板板釘留短甲(複製)	古墳	山梨県立博物館(市川三郷町教育委員会)	○	①②③④⑤⑥⑦
狐原遺跡 焼印	平安	上野原市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
古柳塚古墳 馬具	古墳	笛吹市教育委員会	○	①②③④⑤⑥⑦
塩部遺跡 馬下顎骨	古墳	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
伝豊富村 衝角付冑(複製)	古墳	山梨県立博物館(東京国立博物館)		①②③④⑤⑥⑦
伝豊富村 眉庇付冑(複製)	古墳	山梨県立博物館(東京国立博物館)		①②③④⑤⑥⑦
中田遺跡 鈴	古代	韮崎市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
平林2号墳 馬具	古墳	山梨県立考古博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
平林2号墳太刀、鉄鉾一括	古墳	山梨県立考古博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
平城京出土木簡 通行証明木簡(過所木簡)(複製)	奈良	山梨県立博物館		①②③⑥⑦
宮間田遺跡「牧」墨書土器	平安	北杜市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
湯沢遺跡 鈴	平安	北杜市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
正倉院文書「駿河国正税帳」(複製)	天平10年(738)	山梨県立博物館(正倉院宝物)		①②③⑥⑦
続日本紀(頼生文庫)	明暦3年(1657)	山梨県立博物館		④⑤
<b>水に取り組む</b>				
雨乞いの仏像		清水寺		①②③④⑤⑥⑦
塩部遺跡 木製人形	平安	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
石尊祭の藁束	平成14年(2002)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
測量器(複製)	江戸	山梨県立博物館(個人)		①②③④⑤⑥⑦
墨書土器「水神」	平安	忍野村教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
宮沢中村遺跡網代護岸	鎌倉	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
御幸祭川除の石	平成15年(2003)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
懷宝甲斐国絵図	天保13年(1842)	山梨県立博物館		①
懷宝甲斐国絵図(甲州文庫)	天保13年(1842)	山梨県立博物館		②
新板色刷甲斐国絵図(大木家資料)	文政8年(1825)	山梨県立博物館		③④⑤
為取替申内規定之事(萩原家資料)	元治元年(1864)	個人		①②
甲陽代々鑑抄(赤岡重樹旧蔵資料)		山梨県立博物館		③④⑤
甲斐四郡絵図(若尾資料)	大正	山梨県立博物館		⑥⑦
御願書(萩原家資料)	慶応3年(1867)	個人		①②
雨乞祈願和歌写し書(太田家資料)	江戸	山梨県立博物館		③④⑤⑥⑦
甲陽隨筆(内藤家資料)	万延元年(1860)	山梨県立博物館		①②
雨乞雨晴祈願の祓詞(頼生文庫)	江戸	山梨県立博物館		③④⑤⑥⑦
武田晴信感状(三井家資料)	弘治3年(1557)	個人		①②
織田信長禁制(本庄家資料)	天正10年(1582)	山梨県立博物館		③④
富士講経卷(藤原月旺御見抜書写本)	天和3年(1683)	山梨県立博物館		③④
徳川家康禁制(南松院資料)	天正10年(1582)	南松院		⑤
織田信長禁制(今沢家資料)	天正10年(1582)	山梨県立博物館		⑥
武田勝頼書状(櫻林家資料)	天正2年(1574)	個人		⑦
成瀬正成判物(櫻林家資料)	慶長20年(1615)	個人		⑦
勝山古記(勝山記写本)	江戸(19世紀)	個人		①②③
妙法寺記	江戸	山梨県立博物館		④⑤⑥⑦
平成20年度筒粥占標(小室浅間神社)	平成20年(2008)	山梨県立博物館		①
平成21年度筒粥占標(小室浅間神社)	平成21年(2009)	山梨県立博物館		②③④⑤⑥⑦

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
筒粥神事の道具	平成17年(2005)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
<b>山に生きる</b>				
徳川家康朱印状(田辺家資料)	文禄2年(1593)	山梨県立博物館	○	①
徳川家康朱印状(田辺家資料)	天正10年(1582)	山梨県立博物館	○	②
田辺伊織先祖書(田辺家資料)	寛政3年(1791)	山梨県立博物館	○	①②③
徳川家康朱印状(田辺家資料)	天正10年(1582)	山梨県立博物館	○	④⑤
武田家朱印状(田辺家資料)	天正9年(1581)	山梨県立博物館	○	⑥⑦
材木伐出図巻	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		①②③
穴山信君判物(佐野家資料)	天正8年(1580)	個人		④
穴山信友判物(佐野家資料)	弘治3年(1557)	個人		⑤⑥
穴山信君判物(佐野家資料)	天正8年(1580)	個人		⑦
富士山裾野入会場伐木一札(甲州文庫)	慶応2年(1866)	山梨県立博物館		①②③
江戸城西之丸御用桧板(佐野家資料)	天保9年(1838)	個人		④⑤⑥⑦
新規紙漉稼願書控(甲州文庫)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		①
市川御用紙入札につき覚(甲州文庫)	江戸	山梨県立博物館		②③④⑤⑥⑦
枿、焼き鋺(深沢家資料)	近代	山梨県立博物館		①
慶長七寅年御実検御水帳	慶長7年(1602)	山梨県立博物館		②③④⑤⑥⑦
経嶋村刈立畠定請之事(斎藤家資料)	慶長7年(1602)	山梨県立博物館		②③④⑤⑥⑦
大鋸	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲斐叢記	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲州金(一分金 甲州文庫)	江戸	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
焼畑衣装(再現品)	昭和時代	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
<b>里にくらす</b>				
城古地村絵図(向山家資料)	明治	山梨県立博物館		①
相渡申質地証文之事(河野家資料)	文化12年(1815)	個人		②③④⑤
新年挨拶の書状(河野家資料)	江戸	個人		⑥⑦
煙草包装紙	明治22年(1889)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
煙草庖丁	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
煙草箱	明治	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
千野村絵図(複製)	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
軍馬帽	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
馬ブラシ		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
馬ブラシ		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
馬草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
屋敷見取図(萩原家資料)	江戸	個人		①②③④⑤⑥⑦
地家相考察委記(萩原家資料)		個人		①②③④⑤⑥⑦
裏見寒話	江戸	山梨県立博物館		①②③
奇覚(堀内氏収集資料)	文久2年(1862)	個人		④⑤⑥⑦
舌代 口演 請状之事(小澤家資料)	江戸	山梨県立博物館		①②③
凶星の図写(堀内氏収集資料)	江戸	個人		④⑤⑥⑦
年始挨拶状手本(小澤家資料)	江戸	山梨県立博物館		①②③④⑤
占書(堀内氏収集資料)		個人		⑥⑦
白鹿洞書院掲示(甲州文庫)	江戸	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
養蚕の御札(上條氏収集資料)		個人		⑦
火災除ノ鶏図(河野家資料)		個人		①②③④⑤⑥⑦
他国警女入込差止方願書(甲州文庫)	江戸	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
水車渡世願(上條氏収集資料)	1795年	個人		⑦
<b>城下町の賑わい</b>				
稲荷曲輪出土瓦	江戸(17世紀)	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲府城跡出土鯉瓦	江戸	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
高札	明治	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲府上水木簡		甲府市水道資料館		①②③④⑤⑥⑦
数寄屋曲輪出土大型円形瓦	室町(16世紀)	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
本丸出土花菱紋瓦	江戸(18世紀)	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
輪宝	江戸(17世紀)	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
受取通(頼生文庫)		山梨県立博物館		①
御高札写(甲州文庫)	江戸	個人		②③④⑤⑥⑦
人間一生善悪道中独案内(甲州文庫)	寛政8年(1796)	山梨県立博物館		①
甲州道祖神話(甲州文庫)	江戸	山梨県立博物館		②③④⑤⑥⑦
升屋熨斗袋(大木家資料)		山梨県立博物館		①
親族書上(松井家資料)	明治5年(1872)	個人		②③④⑤⑥
加藤清安墓誌文(加藤家資料)	1771年	個人		⑦
松井正寿写真(松井家資料)	明治	個人		②③④⑤
若松屋商品袋(加藤家資料)	江戸	個人		⑥⑦
道祖神祭礼御条目請印帳(甲州文庫)	江戸	山梨県立博物館		④⑤⑥⑦
松亭開業案内状(甲州文庫)	江戸	山梨県立博物館		①②③
江戸火見櫓仕立方問書(甲州文庫)	天保12年(1841)	山梨県立博物館		④⑤⑥⑦
甲府八日町正月初売之景(甲州文庫)	江戸	山梨県立博物館		①②③
往来一札之事(堀内氏収集資料)	嘉永2年(1849)	個人		④⑤⑥⑦
甲府上水堰筋普請入用金割合町々廻文(頼生文庫)	江戸	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
宝船図(甲州文庫)	江戸	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
道祖神祭礼旧式悪例改方に付願書(甲州文庫)	江戸	山梨県立博物館		①②③④⑤
四季用文章(上條氏収集資料)	江戸	個人		⑥⑦
道祖神祝儀並に諸入用永代帳(甲州文庫)	江戸	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
<b>変貌する景観</b>				
絹糸(蘭糸検査事務所資料)	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
山蘭の糸(蘭糸検査事務所資料)	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲府勸業試験場出土ワイン瓶	明治	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
職人絵(大木家資料)	大正	山梨県立博物館		①②③④⑤
七十一番職人歌合(堀田本)	江戸	山梨県立博物館		⑥⑦
差出申一札之事(萩原家資料)	宝暦元年(1751)	個人		①
離縁状(甲州文庫)	嘉永4年(1851)	山梨県立博物館		①
日本最古の離縁状と関連資料(3点)	元禄9年(1696)	高木侃氏蔵		②
差出申一札之事(萩原家資料)	江戸	山梨県立博物館		③④⑤⑥⑦
入置申一札之事写(萩原家資料)	明治3年(1870)	山梨県立博物館		③④⑤⑥⑦
桑葉写(河野家資料)	明治22年(1889)	個人		①②③④⑤⑥
みとものかず(櫻井家資料)	1882年	山梨県立博物館		⑦
生糸商標登録願及び商標見本(甲州文庫)	明治17年(1884)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
大日本山梨葡萄酒会社株式券状(葡萄酒会社関係資料)	明治14年(1881)	山梨県立博物館		①②
ワイン瓶	明治	県立考古博物館蔵		③④⑤⑥⑦
<b>信仰の足跡</b>				
役行者像(複製)	平安(12世紀)	山梨県立博物館(円楽寺)		①②③④⑤⑥⑦
甲斐勝沼柏尾経塚出土経筒(複製)	康和5年(1103)	山梨県立博物館(東京国立博物館)	◎	①②③④⑤⑥⑦
金峰山出土品(釘、古銭、鏡、薙鎌)	平安～明治	甲府市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
地藏菩薩立像	乾元2年(1303)	個人		①②③④⑤⑥⑦
富士山五合五勺経ヶ岳出土経巻(複製)	平安	山梨県立博物館(個人)		①②③④⑤⑥⑦
愛染明王坐像(複製)	平安(12世紀)	山梨県立博物館(放光寺)	◎	①②③④⑤⑥⑦
聖観音菩薩立像	鎌倉	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲斐国金櫻神社御嶽山晩春之図②	江戸～近代	山梨県立博物館		①
甲斐国金櫻神社御嶽山晩春之図③	江戸～近代	山梨県立博物館		②
蔵王権現立像	平安	山梨県立博物館		③④⑤⑥⑦
<b>甲斐を駆ける武士たち</b>				
関東下知状(複製)	応長元年(1311)	山梨県立博物館(大善寺)	○	①②③④⑤⑥⑦
長寛勘文写本(複製)	江戸	山梨県立博物館(熊野神社)	◇	①②③④⑤⑥⑦
銅製経筒および付属品(複製)	建久8年(1197)	山梨県立博物館(個人)	○	①②③④⑤⑥⑦
諏訪神号旗(複製)	室町時代	山梨県立博物館(恵林寺)	○	①②③④⑤⑥⑦
孫子の旗(複製)	室町時代	山梨県立博物館(恵林寺)	○	①②③④⑤⑥⑦
武田信玄の食膳再現		山梨県立博物館		①
土佐光起筆 武田信玄・上杉謙信像	元禄元年(1688)	山梨県立博物館		②
甲越大合戦之図(甲州文庫)	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		②
甲越大合戦之内時田合戦(甲州文庫)	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		②
武田勝頼書状	天正8年(1580)	山梨県立博物館		②
武田信玄出陣之図(甲州文庫)	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		③



資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
信州和田塩尻峠合戦図(甲州文庫)	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		③
武田信玄像	江戸	山梨県立博物館		③⑦
小桜韋威鑑 兜・大袖付(楯無鑑)復元品	平安・鎌倉時代	山梨県立博物館(菅田天神社)	●	④⑤⑥⑦
武田晴信像(複製)	室町時代	山梨県立博物館(持明院)		④⑤⑥⑦
武田家朱印状	天正2年(1574)	山梨県立博物館		④
武田二十四将図	江戸	南松院		⑤
武田二十四将図	江戸	山梨県立博物館		⑥
武田勝頼他二十四将図	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		②
上州膳の城素肌攻めの図	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		②
武田信玄陣立書	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館		③
木馬	江戸	長禅寺		④
法華経(南松院資料)	応仁元年(1467)	南松院		⑤
南松院殿十七年忌香語(南松院資料)	天正10年(1582)	南松院		⑤
上杉景勝判物(市河家文書)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館		⑥
甲陽軍鑑(甲州文庫)	江戸(17世紀)	山梨県立博物館		④
大般若経(南松院資料)	室町時代(14世紀)	南松院		⑤
直江兼続書状(市河家文書)	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館		⑥
武田晴信条目(今沢家資料)	弘治3年(1557)	山梨県立博物館		①⑦
武田家朱印状	天正4年(1576)	山梨県立博物館		②③⑦
『小笠原流故実伝書』(水島ト也)	江戸	山梨県立博物館		④⑤⑥⑦
『犬追物図説』(伊勢貞丈)	江戸	山梨県立博物館		④⑤⑥⑦
武門便幼	宝暦7年(1757)	山梨県立博物館		①②③④⑤
信玄公御屋形図	江戸	山梨県立博物館		①⑦
甲越武勇伝	江戸	山梨県立博物館		②
曾我物語(大木家文書)	江戸	山梨県立博物館		③
大久保忠高書状(三枝家資料)	江戸(17世紀)	山梨県立博物館		⑥
川を彩る高瀬舟				
鯉沢河岸跡 ガラス瓶	明治~大正	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
足半草鞋		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
鯉沢河岸跡出土遺物	江戸~明治	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
鯉沢河岸跡出土動物遺体	江戸~明治	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
鯉沢河岸跡出土泥面子	明治	山梨県立考古博物館		①②③④⑤⑥⑦
富士川舟運関係会社印鑑類	明治	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
富士川鯉沢工事記念碑銘(甲州文庫)		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
水形難場有形図(甲州文庫)		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
地理教育富士川唱歌(甲州文庫)	明治34年(1901)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
諸事覚留(河野家資料)	享保11年(1726)	個人		①②③④⑤⑥⑦
道がっなく出会い				
猿橋模型	昭和59年(1984)	山梨県立博物館		①④⑤⑥
三枝雲岱筆 御嶽道絵巻	弘化4年(1847)	山梨県立博物館		①
竹邨三陽筆 甲斐御嶽新道図	嘉永5年(1852)	山梨県立博物館		①
木喰作 千手観音菩薩坐像	寛政13年(享和元年・1801)	個人(寄託)		②③④⑤⑥⑦
木喰作 弘法大師坐像	寛政13年(享和元年・1801)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
木喰作 不動明王立像	寛政元年(天明9年・1789)	山梨県立博物館		②③(〜8/7)
木食白道作 恵比寿大黒天像	江戸	個人(寄託)		④⑤⑥⑦
八日市場 市場之図	寛政5年(1793)	山梨県立博物館		①②⑥
武田信玄陣立書	室町時代(16世紀)	山梨県立博物館		⑦
黒駒太子像(富士曼荼羅図)	室町末期	山梨県立博物館		③
古府中絵図	江戸	山梨県立博物館		①②⑥
武田信玄出陣之図(甲州文庫)	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		⑦
信州和田塩尻峠合戦図(甲州文庫)	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		⑦
葛飾北斎筆『富嶽百景 初編』より「役ノ優婆塞富嶽草創」	天保5年(1834)	山梨県立博物館		③
池大雅筆 富岳図	江戸中期	山梨県立博物館		③
賀茂季鷹著『不二日記』(富士日記写本)	江戸	山梨県立博物館		③
仮名垣魯文作・歌川芳虎筆『滑稽富士詣 九』より「英国のミンストル主従富士登山東海旅行の図」	万延元年(1860)	山梨県立博物館		③
歌川貞秀筆 大日本富士山絶頂之図	安政4年(1857)	山梨県立博物館		③
江湖浪人月所著『隔搔録』(写本「富岳記聞」)	江戸	山梨県立博物館		③

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
右左口人形	江戸	宿区		③
徳川家康朱印状(右左口区有文書及び関連資料一括)	天正10年(1582)	宿区		③
石櫃(右左口区有文書及び関連資料一括)	江戸	宿区		③
渥美焼 壺(金地蔵遺跡出土)	平安(12世紀)	笛吹市教育委員会		①②③④⑤⑥
渥美短頸壺	平安(12世紀)	山梨県立博物館		⑦
新巻常滑大甕	室町	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
駒橋出土埋蔵銭	室町	個人		①②③④⑤⑥⑦
青磁碗	室町	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
瀬戸焼	鎌倉	山梨県立博物館	○	①②③④⑤⑥⑦
染付皿	室町	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
染付碗	室町	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
躰躰ヶ崎館跡出土陶磁器	室町	甲府市教育委員会		①②③④⑤⑥⑦
灰釉皿	室町	個人	○	①②③④⑤⑥⑦
東原 常滑甕	鎌倉	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
無紋碗	室町	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
江戸文化の往来				
甲斐国志写本	江戸	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
真木村絵図(森嶋家資料)	文化3年(1806)	都留市	◇	①
葛野村絵図(森嶋家資料)	文化3年(1806)	都留市	◇	②
大石村絵図(森嶋家資料)	文化3年(1806)	都留市	◇	③
犬目村絵図(森嶋家資料)	文化3年(1806)	都留市	◇	④
宮谷村絵図(森嶋家資料)	文化4年(1807)	都留市	◇	⑤
道志村絵図(森嶋家資料)	文化3年(1806)	都留市	◇	⑥
薄原村絵図(森嶋家資料)	文化3年(1806)	都留市	◇	⑦
歌川国芳筆 武田上杉川中嶋合戦の図	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		①
歌川芳虎筆 天文二十三年武田上杉川中嶋大合戦図	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		①
歌川貞秀筆 川中嶋合戦図	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		①
三代歌川豊国筆 謙信武田ノ旗本へ乱入之図	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		①⑦
歌川芳虎筆 天文二十三年八月武田上杉川中嶋大合戦図	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		①⑦
歌川国芳筆 武田上杉川中嶋大合戦図	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		⑦
歌川芳員筆 永禄四年九月川中嶋大合戦	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		⑦
歌川貞秀筆 川中嶋大合戦之図	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		⑦
歌川芳綱筆 西条山(妻女山)引返之図	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		⑦
歌川国芳筆 武田上杉川中嶋大合戦図	江戸(19世紀)	山梨県立博物館		⑦
撫子図屏風(大木コレクション)	江戸	山梨県立博物館		②
耕作図屏風(大木コレクション)	江戸	山梨県立博物館		②
亀屋座芝居番付	文政7年(1824)	山梨県立博物館		③
七代目市川團十郎の暫(しばらく)	文政7年(1824)	山梨県立博物館		③
三代歌川豊国筆 八代目市川團十郎死絵	嘉永7年(1854)	個人(寄託)		③
七世市川團十郎升太宛書簡	江戸末期	個人(寄託)		③
歌川国芳筆 新製親玉おこしちらし 七代目団十郎の暫	江戸末期	個人(寄託)		③
菓子題箋「升てみら」	江戸末期	個人(寄託)		③
菓子題箋「志の々め(東雲)」	江戸末期	個人(寄託)		③
歌川広重筆 不二三十六景 甲斐犬目峠	嘉永5年(1852)	山梨県立博物館		④
歌川広重筆 『富士見百景』 甲斐犬目峠	安政4年(1857)	山梨県立博物館		④
天龍道人筆 葡萄図(大木コレクション)	享和元年(1801)	山梨県立博物館		④
天龍道人筆 葡萄図(大木コレクション)	享和元年(1801)	山梨県立博物館		④
天龍道人筆 山水押絵貼屏風(大木コレクション)	江戸(18~19世紀)	山梨県立博物館		④
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 凱風快晴	天保2~4年(1831~33)	山梨県立博物館		⑤~11/16
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 山下白雨	天保2~4年(1831~33)	山梨県立博物館		⑤~11/16
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 尾州不二見原	天保2~4年(1831~33)	山梨県立博物館		⑤~11/16
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 甲州三坂水面	天保2~4年(1831~33)	山梨県立博物館		⑤~11/16
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 信州諏訪湖	天保2~4年(1831~33)	山梨県立博物館		⑤~11/16
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 東都駿河台	天保2~4年(1831~33)	山梨県立博物館		⑤~11/16

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 五百らかん寺さざみどう	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤～11/16
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 東海道江尻田子の浦略図	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤～11/16
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 従千住花街眺望ノ不二	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤～11/16
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 駿州大野新田	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤～11/16
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 神奈川沖浪裏	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤11/18～
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 甲州石班澤	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤11/18～
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 青山圓座松	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤11/18～
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 東都浅草本願寺	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤11/18～
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 礪川雪ノ旦	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤11/18～
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 江戸日本橋	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤11/18～
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 相州江の島	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤11/18～
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 駿州片倉茶園ノ不二	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤11/18～
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 御厨川岸より兩國橋夕陽見	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤11/18～
葛飾北斎筆 富嶽三十六景 諸人登山	天保2～4年 (1831～33)	山梨県立博物館		⑤11/18～
東海道五十三次画稿	江戸	個人		⑥
歌川広重筆 甲府道祖神祭幕絵 東都名所 目黒不動之瀧(複製)	原本は天保13年 (1841)頃	山梨県立博物館		①②③④⑤⑦
甲府道祖神祭幕絵 東都名所 洲崎汐干狩	元治元年 (1860)頃	山梨県立博物館		⑥
<b>転換期に向き合う</b>				
勝沼駅近藤勇驍勇之図	明治	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
東京日々新聞(甲州文庫)	1872年	個人		⑦
近世侠客有名鑑		山梨県立博物館		①②③④⑤⑥
天保騒動の瓦版(甲州文庫)	江戸	山梨県立博物館		⑦
天保騒動の一揆進行の絵図(複製)		個人		①②③④⑤⑥⑦
堀田本七十一番職人歌合	江戸	山梨県立博物館		⑥⑦
甲州騒立一件(内藤家資料)		山梨県立博物館		①
上黒駒村宗旨人別改帳(渡辺家資料)	正徳2年(1712)	山梨県立博物館		②③④⑤⑥⑦
下谷村牢屋敷絵図面(甲州文庫)		山梨県立博物館		①
覚(渡辺家資料)		山梨県立博物館		②③④⑤
入墨之絵図(上條氏収集資料)	江戸	個人		⑥⑦
覚(中村家資料)		個人		①
書状(渡辺家資料)		山梨県立博物館		②③④⑤⑥⑦
<b>巨富を動かす</b>				
神奈川港御貿易御開地御役屋敷並町々寺院社地至迄明細大絵図にあらわす。(篠原家資料)	安政6年(1859)	山梨県立博物館		①
横浜明細全図(大木家文書)	慶応4年(1868)	山梨県立博物館		②
神名川横浜新開港図	安政6年(1859)	山梨県立博物館		③④⑤⑥
甲州屋忠右衛門 日本最初の鉄道に乗車したことを記した書簡(篠原家文書)	明治5年(1872)	山梨県立博物館		⑦
篠原正次郎道中諸入用控帳(篠原家文書)	明治元年(1868)	山梨県立博物館		⑥⑦
甲州屋の横浜進出に関する書簡(篠原家資料)	安政6年(1859)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
甲州産物書上帳(篠原家資料)	安政6年(1859)	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
相場に関する書簡(篠原家資料)	文久2年(1862)	山梨県立博物館		①
横浜関内町名図(篠原家文書)	明治4年(1871)	山梨県立博物館		②
横浜外国人商館図面	江戸末期	山梨県立博物館		③④⑤⑥⑦
葡萄酒の品質に関する書簡(葡萄酒会社関係資料一括)	明治	山梨県立博物館		①
『若尾逸平』	大正3年(1914)	個人		②③④⑤⑥
起業秀才明治百商伝 若尾逸平君伝(甲州文庫)	明治13年(1880)	山梨県立博物館		⑦

資料名	時代	所蔵者	指定	展示期間
<b>共生する社会</b>				
ステブナール	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
俺は地方病博士だ	大正	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
地方病克服（こくふく）に向けて使用された実物道具類	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
地方病予防溝渠（こうきょ）プレート	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
御診断願（春日居村役場書類綴）（小松村飯島家文書）	明治	山梨県立博物館		
宮入貝生息地表示ステッカー	昭和戦後	山梨県立博物館		⑦
水害時に使用した舟	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
北海道移住者調	大正	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
満蒙開拓団引き揚げ関係書類	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
E46集束焼夷弾（しゅうそくしょういだん）（模型）	—	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
明治四十年八月山梨県下水害地巡視日記（古文書雑輯（2））	明治40年（1907）	個人		①②③④⑤⑥⑦
笛吹川小松村附近堤防図面（小松村飯島家文書）	明治31年（1898）	山梨県立博物館		①
水害見舞物品控（太田家文書）	明治31年（1898）	山梨県立博物館		②③④⑤⑥⑦
米機の撒いた宣伝ビラ	昭和20年（1945）	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
戦時中の教科書（音楽）（樋口家資料）	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
戦時中の教科書（修身）（樋口家資料）	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦
戦時中の教科書（裁縫）（樋口家資料）	昭和	山梨県立博物館		①②③④⑤⑥⑦

■学芸員によるワンポイント展示解説

開催日	担当者	内 容	展示コーナー
平成21年4月4日（土）	近 藤	三条夫人ゆかりの観音菩薩	信仰の足跡
4月11日（土）	海老沼	武田信玄と金山	山に生きる、甲斐を駆ける武士たち
4月18日（土）	高 橋	甲州博徒見参！	転換期に向き合う
6月20日（土）	西 川	直江兼続と武田の縁	甲斐を駆ける武士たち
6月27日（土）	植 月	甲斐の国は名馬の産地	甲斐の黒駒
7月4日（土）	近 藤	木喰の微笑仏	道がつなぐ出会い
9月12日（土）	沓 名	博物館の展示環境 6	メイン展示
9月19日（土）	小 畑	開港150年 横浜と甲州屋忠右衛門	巨富を動かす
9月26日（土）	中 山	幻の壺	メイン展示
12月12日（土）	西 川	富嶽三十六景、風景を旅する	江戸文化の往来
12月19日（土）	井 澤	肩幅の楽しみ 絵巻物に触れてみよう	体験型展示
平成22年1月2日（土）	高 橋	丁半勝負！やくざの世界	転換期に向き合う
1月9日（土）	植 月	豪華！信玄のお膳	導入展示裏
1月16日（土）	井 澤	甲府町人の心意気 甲府道祖神祭	江戸文化の往来
1月23日（土）	丸 尾	夔神降臨！	シンボル展示
1月30日（土）	沓 名	博物館の展示環境 7	メイン展示
3月27日（土）	海老沼	甲斐の仏教ことはじめ	甲斐の誕生

(2) 企画展・シンボル展

■開催企画展・シンボル展一覧

	展 覧 会 名	会 期
① 企 画 展	i 金GOLD黄金の国ジバングと甲斐金山展	平成21年4月25日(土)から同年6月15日(月)まで
	ii おもちゃと模型のワンダーランド展	平成21年7月11日(土)から同年9月7日(月)まで
	iii 甲斐道をゆくー 交流の文化史ー	平成21年10月3日(土)から同年11月30日(月)まで
	iv 世界遺産アンコールワット展 アジアの大地に咲いた神々の宇宙	平成22年2月4日(金)から同年3月22日(月)まで
② シ ン ボ ル 展	i 消えたおかふとー 節供人形カナカンブツの謎を追うー	平成21年3月11日(水)から同年4月13日(月)まで
	ii 山梨にやってきた「青い目の人形」たち	平成21年7月11日(土)から同年9月7日(月)まで
	iii 速報！市河家文書	平成21年9月19日(土)から同年9月23日(水)まで
	iv 神か？ 獣か？ 夔神降臨！	平成21年12月9日(水)から平成22年1月25日(月)まで

## ① 企画展

## i 金GOLD黄金の国ジパングと甲斐金山展

【会 期】平成21年4月25日（土）から同年6月15日（月）まで  
会期日数52日、公開日数45日

【主 催】山梨県立博物館、毎日新聞社、NHK甲府放送局、NHKプロモーション

【後 援】文部科学省、朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、甲州市、甲州市教育委員会、産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、テレビ山梨、日本ネットワークサービス、笛吹農業協同組合、身延町教育委員会、山梨県水晶宝飾連合会、山梨新報社、山梨中央銀行、山梨日日新聞社・山梨放送、読売新聞甲府支局

【協 賛】あいおい損害保険、SGC信州ゴールデンキャッスル、DOWAホールディングス、日本写真印刷

【協 力】弥永北海道博物館、ユミカツラインターナショナル

【学術協力】国立科学博物館、甲斐黄金村・湯之奥金山博物館

【会 場】企画展示室

【入場者数】11,933人

【担 当】学芸課長 中山誠二、学芸員 沓名貴彦、海老沼真治

## 【概 要】

日本はかつてマルコポーロの「東方見聞録」にも「黄金の国ジパング」と記述されるほどの金産出国として知られ、黄金の文化が花開いていた。この展示会では、金の性質や科学、その利用の歴史など紹介すると同時に、甲州金や甲斐金山など山梨と金との深い関わりについて理解してもらうことを目指した。

## 【テーマと主な展示資料】

- I 金 の 科 学 金の重さや延べ棒に触れる体験
- II 現代の金利用 金が利用された工芸品
- III 金の自然史 世界と日本列島各地の自然金、世界第2位の自然金塊
- IV 金利用の歴史 黄金の茶室再現、国宝の金製品
- V 甲 斐 金 山 戦国時代から江戸時代の甲州金、黒川金山、湯之奥金山関係資料

## 【関連イベント】

## ■「金・銀・銅」サミット in 甲州

- ・主 催 山梨県立博物館、山梨郷土研究会、山梨県考古学協会
- ・後 援 NHK甲府放送局、甲州市
- ・日 時 平成21年5月16日（土） 午前10時～午後4時
- ・会 場 甲州市民文化会館 大ホール
- ・パネリスト 石瀬佳弘（佐渡学センター所長）、仲野義文（石見銀山資料館長）、末岡照啓（新居浜市広瀬歴史記念館名誉館長）、谷口一夫（甲斐黄金村・湯之奥金山博物館長）、萩原三雄（帝京大学山梨文化財研究所長）
- ・コーディネーター 村上 隆（石見銀山資料館名誉館長・京都国立博物館）

## ■かいじあむ講座

## ①「黄金の国ジパングと甲斐金山展の見どころ」

- ・日 時 平成21年5月10日（日） 午後1時30分～午後3時
- ・会 場 生涯学習室
- ・講 師 中山誠二（学芸課長）

## ②「山梨の金研究最前線」



展示会ちらし

- ・日 時 平成21年6月7日(日) 午後1時30分～午後3時
- ・会 場 生涯学習室
- ・講 師 沓名貴彦(学芸員)

■砂金採り体験

- ・日 時 平成21年5月17日(日)、5月30日(土)
- ・会 場 体験学習室

■「実演! 金で文字を書く」

- ・日 時 平成21年5月24日(日)
- ・講 師 福島久幸(金泥書研究家)

■甲斐金山ツアー

①「黒川金山を歩く」

- ・日 時 平成21年5月24日(日) 雨天のため中止

②「湯之奥金山と湯之奥金山博物館」

- ・日 時 平成21年6月6日(土)

■ギャラリートーク

会期中毎週土曜日、平成21年5月3日(日)、5日(火)



展示風景

【出品資料一覧】

金利用の歴史 ●国宝 ◎国指定重要文化財 △国指定重要美術品 ○山梨県指定文化財 ◇市町村指定文化財

資料番号	資料名	点数	出土地、作者等	時代	所蔵者	指定
1	金印(複製)	1	原品福岡市志賀島	原品弥生時代	福岡市博物館	
4	金環	6	新潟県上越市高土古墳群出土	古墳時代	上越市教育委員会	
5	金銅製棘葉形杏葉	2	奈良県生駒郡斑鳩町藤ノ木古墳出土	古墳時代	国(文化庁)	●
6	金銅製棘葉形杏葉(復原)	1	原品藤ノ木古墳出土	原品古墳時代	奈良文化財研究所	
7	金銅製歩揺付瓦繫飾金具(復原)	1	原品藤ノ木古墳出土	原品古墳時代	奈良文化財研究所	
8	金銅製鞍金具(復原)	1	原品藤ノ木古墳出土	原品古墳時代	奈良文化財研究所	
9	金、銀延板	4	飛鳥寺出土(塔心礎仏舎利容器内)	飛鳥時代	奈良文化財研究所	
10	金、銀、銅片	6	飛鳥池工房群跡出土	飛鳥時代	奈良文化財研究所	
13	金銅葉師如来像	1	和歌山県東牟婁郡那智勝浦町那智山出土	奈良時代	東京国立博物館	
15	開基勝宝金銭(模造)	1	原品奈良市西大寺出土 加納夏雄彫刻、名越弥五郎鋳造	原品奈良時代	東京国立博物館	
16	万年通宝銅銭	1		奈良時代	東京国立博物館	
18	三島庵寺塔舍利容器(金・銀箱、銅蓋碗、石櫃)	1具	大阪府茨木市三島庵寺出土	奈良時代	東京国立博物館	◎
19	紫紙金字光明最勝王経(模写)	10	福島久幸模写	原品奈良時代	静岡市	
21	金銅瓶銀柄香炉	1		平安時代	東京国立博物館	
23	金銅迦陵頻伽文華鬘(模造)	1	原品岩手県中尊寺金色院、山脇洋二模造	原品平安時代	東京国立博物館	
24	紺紙金字一切経	1		平安時代	中尊寺	●
25	宋版一切経	2巻		中国・宋代	中尊寺	
26	金製阿彌陀如来坐像	1	奈良県吉野郡金峯山出土	平安時代	大峯山寺	◎
27	金製菩薩坐像	1	奈良県吉野郡金峯山出土	平安時代	大峯山寺	◎
29	金銅孔雀文磬	1		鎌倉時代	東京国立博物館	
33	東方見聞録(復刻本)	1	原品フランス国立図書館蔵	原本1400年代	国立科学博物館	
34	小型宝塔(金、銀、金銅、銅、鉄)	5	埼玉県美里町広木上宿遺跡出土	南北朝時代	埼玉県教育委員会	
37	金箔瓦(複製)	1	原品安土城跡出土	原品安土桃山時代	滋賀県立安土城考古博物館	
38	金箔瓦	10	聚楽第跡出土	安土桃山時代	京都府教育委員会	◎
40	黄金の茶室	一式		原品安土桃山時代	SGC信州ゴールデンキャッスル	
42	天正長大判	1		安土桃山時代	日本銀行金融研究所貨幣博物館	
43	慶長大判	1		江戸時代	日本銀行金融研究所貨幣博物館	
44	元禄大判	1		江戸時代	東京大学大学院経済学研究科	
45	享保大判	1		江戸時代	東京大学大学院経済学研究科	
46	天保大判	1		江戸時代	日本銀行金融研究所貨幣博物館	
47	万延大判	1		江戸時代	日本銀行金融研究所貨幣博物館	
48	慶長小判	1		江戸時代	東京大学大学院経済学研究科	
49	元禄小判	1		江戸時代	日本銀行金融研究所貨幣博物館	
50	宝永小判	1		江戸時代	日本銀行金融研究所貨幣博物館	
51	正徳小判	1		江戸時代	日本銀行金融研究所貨幣博物館	
52	享保小判	1		江戸時代	個人	
53	元文小判	1		江戸時代	日本銀行金融研究所貨幣博物館	
54	文政小判	1		江戸時代	個人	

	資料名	点数	出土地・作者等	時代	所蔵者	指定
55	天保五両判	1		江戸時代	個人	
56	天保小判	1		江戸時代	個人	
57	安政小判	1		江戸時代	日本銀行金融研究所貨幣博物館	
58	万延小判	1		江戸時代	日本銀行金融研究所貨幣博物館	
59	金幣鎔化図	2		江戸時代	国立科学博物館	
61	梨地菊桐紋時絵糸巻太刀拵	1		江戸時代	東京国立博物館	
62	弓箭具図三所物	1	後藤即乗作	江戸時代	個人	
63	花鳥図大小揃金具	1	石黒改美作	江戸時代	個人	
64	孔雀図鐔縁頭	1	松尾月山作	江戸時代	個人	
66	秋景時絵硯箱	1		江戸時代	東京国立博物館	
67	曾我物語図屏風	一双		江戸時代	山梨県立博物館	
68	佐州金銀採製全図	1		江戸時代	国立科学博物館	
69	佐渡金山祝絵図	1		江戸時代	国立科学博物館	
70	北陸道佐渡州賀茂郡金山掘子之図	1		江戸時代	佐渡博物館	

## 金の自然史

	資料名	点数	産地・鉱山	重量、法量 (cm)	所蔵者
71	金塊 「バニヤップ・ナゲット」	1	オーストラリア	1.6kg	ビクトリア博物館
72	自然金 「ウェルカム・ストレンジャー」の一部	1	オーストラリア	3	ビクトリア博物館
73	自然金	1	オーストラリア	5	ビクトリア博物館
74	自然金	1	オーストラリア	3	ビクトリア博物館
75	自然金	1	オーストラリア	6	ビクトリア博物館
76	自然金	1	オーストラリア	6	ビクトリア博物館
77	自然金	1	オーストラリア	3	ビクトリア博物館
78	金塊 「ゴールドサウルス」	1	オーストラリア	4.4 kg	バララット黄金博物館
79	金塊 「ライオン・ハート」	1	オーストラリア	1.9kg	バララット黄金博物館
80	金塊 「アーチビショップ」	1	オーストラリア	3.2 kg	バララット黄金博物館
81	金塊複製 「ウェルカム・ストレンジャー」	1	オーストラリア	原品75kg	バララット黄金博物館
82	金塊 「ニューモント・ノルマンディー・ナゲット」	1	オーストラリア	25kg (金23kg) 高28、幅18	ニューモント社
83	金塊	1	オーストラリア	750g	個人
84	金塊	1	オーストラリア	10	国立科学博物館
85	自然金	1	米国カリフォルニア	9	国立科学博物館
86	自然金	1	米国カリフォルニア	14	フォッサマグナミュージアム
87	金塊	1	朝鮮半島	638g	
88	金塊	1	シベリア	216g	
89	含金鉱物 カラベラス鉱	1	オーストラリア	10	南オーストラリア博物館
90	含金鉱物 ベッツ鉱	1	オーストラリア	10	南オーストラリア博物館
91	含金鉱物 ナギヤグ鉱	1	ルーマニア	10	南オーストラリア博物館
92	含金鉱物 クレンネル鉱	1	オーストラリア	10	南オーストラリア博物館
93	含金鉱物 シルバニア鉱	1	オーストラリア	10	南オーストラリア博物館
94	含金鉱物 カラベラス鉱	1	米国	20	合同資源産業
95	自然金	1	北海道千歳鉱山	10	国立科学博物館
96	自然金	1	宮城県女川鉱山	25	国立科学博物館
98	自然金	1	宮城県大谷鉱山	約10	合同資源産業
99	自然金	1	宮城県大谷鉱山	5	国立科学博物館
100	自然金	1	埼玉県秩父鉱山	約10	合同資源産業
101	自然金	3	埼玉県秩父鉱山	数cm	国立科学博物館
102	自然金	1	群馬県天沼鉱山	15	国立科学博物館
103	自然金	2	群馬県天沼鉱山	約10	国立科学博物館
104	自然金	1	静岡県奥山金山	6	茨城県自然博物館
105	自然金	3	岐阜県六磨大湧鉱山	7	国立科学博物館
106	自然金	4	兵庫県中瀬鉱山	約10	日本精鉱
107	自然金	3	兵庫県中瀬鉱山	約10	国立科学博物館
108	自然金	1	兵庫県中瀬鉱山	20	国立科学博物館
109	自然金	6	兵庫県朝日金山		茨城県自然博物館
110	自然金	1	兵庫県朝日金山	15	国立科学博物館
111	自然金	1	大分県馬上金山	5	個人
112	自然金	1	鹿児島県山ノ野鉱山	15	国立科学博物館
113	自然金	1	鹿児島県山ノ野鉱山		国立科学博物館
114	自然金	1	鹿児島県山ノ野鉱山	4	茨城県自然博物館
115	自然金	6	鹿児島県山ノ野鉱山		合同資源産業
116	金塊	24	金塊模型(北海道全域)		国立科学博物館
117	金塊	1	赤井川(ウソタン川支流)	248g	弥永北海道博物館
118	金塊	1	ウソタン川	161.1g	弥永北海道博物館
119	金塊	1	占冠	71.13g	弥永北海道博物館
120	金塊	1	松前千軒	26.87g	弥永北海道博物館
121	金塊	1	温根別	3.07g	弥永北海道博物館
122	金塊	1	歴船川	2.69g	弥永北海道博物館
123	砂金	1	雨龍三又		弥永北海道博物館
124	砂金	1	下頓別 19線		弥永北海道博物館
125	砂金	1	沙流川(日高)		弥永北海道博物館
126	砂金	1	志文内		弥永北海道博物館
127	砂金	1	岡田の沢		弥永北海道博物館
128	砂金	1	今金 瀬棚海岸		弥永北海道博物館

	資料名	点数	産地・鉱山	重量、法量 (cm)	所蔵者
129	砂金	1	宇津		弥永北海道博物館
130	砂金	1	新十津川(石喰)		弥永北海道博物館
131	砂金	1	ペーチャン川		弥永北海道博物館
132	砂金	1	小平海岸		弥永北海道博物館
133	砂金	1	小平シベ川		弥永北海道博物館
134	砂金	1	内大部(更新世)		弥永北海道博物館
135	砂金	1	内大部		弥永北海道博物館
136	砂金	1	多度志本流		弥永北海道博物館
137	砂金	1	敏音知		弥永北海道博物館
138	砂金	1	珍古辺川 利別川支流		弥永北海道博物館
139	砂金	1	ニセイナイ滝の下		弥永北海道博物館
140	砂金	1	上興部		弥永北海道博物館
141	砂金	1	ウソタン砂金公園		弥永北海道博物館
142	砂金	1	夕張川		弥永北海道博物館
143	砂金	1	知内川		弥永北海道博物館
144	砂金	1	知内川		弥永北海道博物館
145	砂金	1	天塩浜		弥永北海道博物館
146	砂金	1	雄信内		弥永北海道博物館
147	砂金	1	物間内		弥永北海道博物館
148	砂金	1	犬牛別5線		弥永北海道博物館
149	砂金	1	カクレ原野		弥永北海道博物館
150	砂金	1	オロロップ 鶏川上流		弥永北海道博物館
151	砂金	1	和寒 剣和		弥永北海道博物館
152	砂金	1	鷹栖		弥永北海道博物館
153	砂金	1	夕張太郎沢		弥永北海道博物館
154	砂金	1	ペーチャン川(中頓別)		弥永北海道博物館
155	砂金	1	枝幸ウソタン川		弥永北海道博物館
156	砂金	1	松前千軒岳		弥永北海道博物館
157	砂金	1	歴船川 支流中の川		弥永北海道博物館
158	砂金	1	歌登		弥永北海道博物館
159	砂金	1	鹿児島県薩摩郡宮之城町屋地		茨城県自然博物館
160	砂金	1	岐阜県大野郡荘川村六蔵		国立科学博物館
161	砂金	1	静岡県静岡市日影沢		国立科学博物館
162	砂金	1	鹿児島県枕崎市鹿籠鉱山		国立科学博物館
163	砂金	7	東京、埼玉、茨城、神奈川、群馬、栃木		国立科学博物館
164	砂金	2	福井(福井市、横浜海岸)		福井市自然史博物館
165	砂金	1	岩手県乙部川		岩手県立博物館
166	砂金	1	山形県立谷沢川		個人
167	砂金	1	山梨県富士川水系		個人
168	砂金	1	茨城県久慈川水系		個人
169	砂金塊	2	福島県石川町		国立科学博物館
170	砂金塊	1	茨城県大沢川	8g	個人
171	砂金	3	東海、四国、九州		国立科学博物館
172	砂金	4	北陸、近畿、四国		個人
173	砂金	16	北陸～九州、青森、三重		個人
174	砂金	4	京都、大阪、滋賀、兵庫		個人
175	砂金	1	姫川(新潟県)		フォッサマグナミュージアム
176	砂金	1	佐渡西三川産(新潟県)		個人
177	砂金	1	涌谷(宮城県)		弥永北海道博物館
178	砂金	1	大月、浅利川(山梨県)		弥永北海道博物館
179	砂金	1	桂川(京都府)		弥永北海道博物館
180	白金塊	1	白金川上流	1.12g	弥永北海道博物館
181	砂白金	1	白金川 大夕張		弥永北海道博物館
182	砂白金	1	大夕張 シュパロ川		弥永北海道博物館
183	白金塊	1	鷹栖	9.41g	弥永北海道博物館
184	砂白金	1	沼田		弥永北海道博物館
185	黄鉄鉱	2		15	国立科学博物館
186	黄銅鉱	2		15	国立科学博物館
187	金鉱石	1	鴻之舞鉱山	18	国立科学博物館
188	金鉱石	1	珊瑚鉱山	30	合同資源産業
189	金鉱石	1	光竜鉱山	30	合同資源産業
190	金鉱石	1	大当鉱山	25	国立科学博物館
191	金鉱石	1	高玉鉱山	20	合同資源産業
192	金鉱石	1	佐渡鉱山	60	ゴールデン佐渡
193	金鉱石	1	佐渡鉱山	50	佐渡市教育委員会
194	金鉱石	1	河津鉱山	20	国立科学博物館
195	金鉱石	1	持越・清越鉱山	20	国立科学博物館
196	金鉱石	1	土肥鉱山	20	国立科学博物館
197	金鉱石	1	生野鉱山	18	国立科学博物館
198	金鉱石	1	串木野鉱山	40	国立科学博物館
199	金鉱石	1	菱刈鉱山	60	国立科学博物館
200	金鉱石	1	菱刈鉱山	20	国立科学博物館
201	金鉱石	1	菱刈鉱山	30	住友金属鉱山
202	金鉱石	1	馬上鉱山	15	国立科学博物館
203	金鉱石	1	春日鉱山	30	国立科学博物館



金の科学

	資料名	数量	重量、法量 (cm)	所蔵者
205	金塊	1	120kg 長35、幅16、高14	SGC信州ゴールデンキャッスル
206	金塊(複製)	1	原品250kg 長45.5、幅22.5、高17	土肥マリン観光
207	金の延べ棒	1	約12.5kg 長24、幅7.5、高3.5	三菱マテリアル
208	銀の延べ棒	1	長24、幅7.5、高3.5	三菱マテリアル
209	銅の延べ棒	1	長24、幅7.5、高3.5	三菱マテリアル
210	アルミの延べ棒	1	長24、幅7.5、高3.5	三菱マテリアル
211	金線	1	0.1g	日鉄マイクロメタル
213	金箔(純金)	1		石川県箔商工業協同組合
214	金箔(4号色)	1		石川県箔商工業協同組合
215	金コロイド	1		首都大学東京、国立科学博物館
216	金泥	1		国立科学博物館
217	金液(水金)	1		ヘレウス
218	ボンチャイナ(焼成前後皿)	2	径10	ニッコー
219	宝飾品の金合金	一括		石福金属興業
220	金赤ガラス(江戸切子)	2		東京カットガラス工業協同組合、三晃硝子工業
222	金、銀、銅、鉄、アルミニウム箔	一括		名古屋科学館

現代の金利用

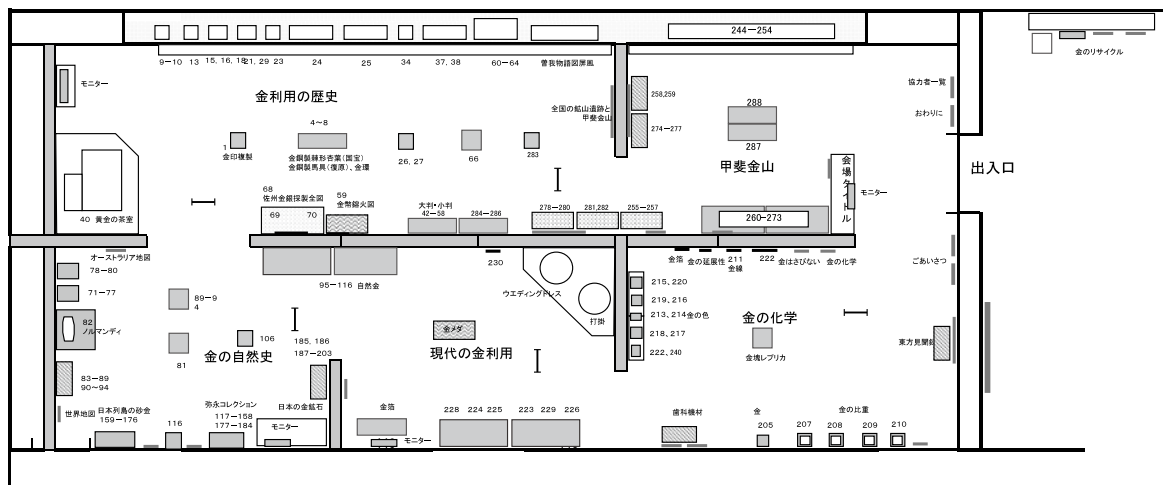
	資料名	数量	作者等	重量、法量(cm)	所蔵者
223	四神壺	1	鹿島一谷	彫金 高25.5、幅20.0	SGC信州ゴールデンキャッスル
244	秋の月	1	奥山峰石	鍛金 23.8×20.8	SGC信州ゴールデンキャッスル
225	載金彩色まり盒子「陽光」	3	江里佐代子	載金 盒子 高10.2、径10.6 香盒(大)高6.0、径6.0 香盒(中)高5.5、径5.5	
226	牡丹唐草舞蝶図大皿	1	吉田美統	釉裏金彩 径58.0、高8.5	個人
227	蒔絵万年筆「荒磯」	1	寺井直次	蒔絵 長17.3、径1.97	パイロットコーポレーション
228	蒔絵万年筆「鈴蘭」	1	田口善国	蒔絵 長17.3、径1.97	パイロットコーポレーション
229	七宝赤透花瓶	1		高36.0、胴径24.7	七宝町七宝焼アートヴィレッジ
230	西陣織仏画	1			西陣美術織工房
231	黄金のウェディングドレス	1	桂由美デザイン		ユミカツラインターナショナル
232	黄金の打ち掛け	1	桂由美デザイン		ユミカツラインターナショナル
233	2004アテネオリンピック金メダル	1	北島康介		個人
234	世界競泳2007インジャパン金メダル	1	北島康介		個人
235	パラリンピック金メダル(1996、2000、2004)	3	河合純一		個人
236	2006ワールド・ベースボール・クラシック金メダル	1	王貞治		個人
238	金箔と制作道具	一括			石川県箔商工業協同組合
239	歯科利用				日本歯科材料工業協同組合、日本歯科大学新潟生命歯学部 医の博物館
240	金コロイド	1瓶			首都大学東京
241	金リサイクル				DOWAホールディングス
242	金メッキセラミック基板	1			ニッコー
243	金回収装置	1		10×10	松田産業

甲斐金山展

	資料名	点数	時代	法量(cm)	所蔵者	指定
244	黒川金山から発見された陶磁器	9	鎌倉～江戸時代		甲州市教育委員会	○
245	黒川金山から発見された土器	3	戦国～江戸時代		甲州市教育委員会	○
246	砥石	2	戦国～江戸時代		甲州市教育委員会	○
247	銅銭	30	7～15世紀		甲州市教育委員会	○
248	鋳山白 黒川型(上白・下白)	2	戦国時代		甲州市教育委員会	○
249	磨石	8	戦国時代		甲州市教育委員会	○
250	凹石	3	戦国時代		甲州市教育委員会	○
251	磨り白	2	戦国時代		甲州市教育委員会	○
252	隨身半珈像	2	永禄2年(1559)		鶏冠神社	◇
253	御正体	1	戦国時代か		鶏冠神社	
254	御正体	1	天正5年(1577)		鶏冠神社	
255	武田家朱印状	1	天正5年(1577)	縦31.1、横34.4	個人	
256	武田家朱印状	1	元亀2年(1571)	縦31.2、横45.4	個人	
257	徳川家朱印状写	1	天正11年(1583)		個人	
258	黒川金堀等探掘願写	1	寛永17年(1640)		個人	
259	黒川金堀等探掘願	1	慶安元年(1648)		個人	
260	中山金山出土陶磁器	5	戦国～江戸時代	長50、幅40	湯之奥金山博物館	○
261	中山金山出土碁石	10	戦国～江戸時代	径2	湯之奥金山博物館	○
262	中山金山出土穀臼	1	戦国～江戸時代	径30	湯之奥金山博物館	○
263	中山金山出土金鉱石	2		径20	湯之奥金山博物館	○
264	中山金山出土汰り滓	1		径20	湯之奥金山博物館	○
265	中山金山出土搦き石	1	戦国～江戸時代	長42、幅20	湯之奥金山博物館	○
266	中山金山出土磨石と磨石	2	戦国時代	長19、幅10 5、6	湯之奥金山博物館	○
267	中山金山出土磨石と磨石	2	戦国時代	長25、幅22	湯之奥金山博物館	○
268	湯之奥型挽き臼(上白)	1	戦国時代	径40	湯之奥金山博物館	○
269	湯之奥型挽き臼(下白)	1	戦国時代	径54	湯之奥金山博物館	○
270	リンズ型挽き臼(上白)	1	江戸時代	径45	湯之奥金山博物館	○

	資料名	点数	出土地、作者等	時代	所蔵者	指定
271	リンス型挽き臼(下臼)	1	江戸時代	径50	湯之奥金山博物館	○
272	フネ(木槽)	1		長110、幅33、高31	個人	○
273	セリイタ	2		長92、幅23	個人	○
274	黒川金山出土溶融物付着土器	11	戦国～江戸時代		甲州市教育委員会	○
275	中山金山出土溶融物付着土器	1	戦国時代	径5	湯之奥金山博物館	○
276	勝沼氏館跡出土溶融物付着土器	35	戦国時代		甲州市教育委員会	
277	騎西城城下町遺跡出土溶融物付着土器	1	戦国時代か		埼玉県騎西町教育委員会	
278	甲陽軍鑑	1	江戸時代	縦26.6、横19.9	県立博物館	
279	於曾御蔵入牛年之年払	1	慶長8年(1603)		個人	
280	於曾御蔵入午歳御成ヶ勘定之事	1	慶長13年(1608)		個人	
281	水上山月江寺校割帳	1	慶長12年(1607)		月江寺	
282	甲斐国志	1	文化11年(1814)	縦27.2、横18.8	国立公文書館	
283	甲州市勝沼町出土碁石金・蛭藻金	20	戦国時代		個人	
284	笛吹市春日居町下岩下出土甲州金大判	3	戦国時代		東京国立博物館	
285	北杜市高根町大柴屋敷出土蛭藻金	4	戦国時代		東京国立博物館	
286	騎西城城下町遺跡出土金	3	戦国時代		埼玉県騎西町教育委員会	
287	甲州金	25	江戸時代		日本銀行金融研究所貨幣博物館	
288	甲州金	27	江戸時代		東京大学大学院経済学研究科	

【展示平面図】



ii おもちゃと模型のワンダーランド展

【会 期】平成21年7月11日(土)から同年9月7日(月)まで  
会期日数59日、展示日数52日

【主 催】山梨県立博物館、NHK甲府放送局、NHKプロモーション、  
(財)自治総合センター

【後 援】朝日新聞甲府総局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞  
甲府支局、テレビ朝日甲府支局、テレビ山梨、日本ネットワー  
クサービス、毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、  
山梨日日新聞社・山梨放送、読売新聞甲府支局

【特別協力】(株)バンダイ

【協 力】(財)日本玩具文化財団

【会 場】企画展示室

【入場者数】15,328人

【担 当】学芸員 小畑茂雄、近藤暁子

【概 要】

本展は、夏休み期間中の児童・生徒とその家族を主な対象とし、「おもちゃ」を通じて子どもたちに時代の変化を学んでいただくとともに、その親世代に「おもちゃ」と過ごした子ども時代を回想していただき、世代間の交流を図る場を提供することを目的として開催した。更に、昭和2年に米国からわが国に送られ、本県に5体現存する「青い目の人形」を紹介するシンボル展「山梨にやってきた「青い目の人形」



展覧会ちらし

たち」を同時開催し、人形たちを通じて国際交流や不幸な戦争の歴史を感じ考えていただくことを目的とした。

関連事業として、「おもちゃの思い出募集」を実施し、応募いただいたおもちゃにまつわる思い出・エピソードに写真を添えた16のパネル（うち1点については、実物を展示）を展示室内に掲示した。

【関連イベント】

■講演会「鉄道模型の歴史と楽しみ方」

- ・日 時 平成21年8月2日（日）午後1時30分～午後3時
- ・会 場 生涯学習室
- ・講 師 櫻田純（前バンダイコレクションセンター所長）

■講演会「青い目の人形と答礼人形～日米人形交流と渋沢栄一～」

- ・日 時 平成21年8月22日（土）午後1時30分～午後3時
- ・会 場 生涯学習室
- ・講 師 川上恵（渋沢史料館 学芸員）



展示風景

■かいじあむ講座「おもちゃと模型のワンダーランド展の見どころ」

- ・日 時 平成21年7月19日（日）午後1時30分～午後3時
- ・会 場 生涯学習室
- ・講 師 小畑茂雄（学芸員）

■ワークショップ「楽つみ木広場であそぼう！」

- ・日 時 平成21年8月1日（土）午前10時～、午後1時30分～（各回2時間）
- ・会 場 エントランスロビー特設会場
- ・講 師 木楽舎 つみ木研究所

■ワークショップ「鉄道模型をつくってみよう！」

- ・日 時 平成21年8月23日（日）午前10時30分～、午後1時30分～（各回2時間）
- ・会 場 体験学習室

■おもちゃのお医者さん出張診察

- ・日 時 平成21年7月25日（土）、26日（日）午前10時30分～午後3時
- ・会 場 体験学習室
- ・診 察 山梨県内で開業のおもちゃドクターのみなさん

■鉄道模型の走行実演・おもちゃ広場

- ・日 時 会期中毎日開催
- ・会 場 企画展ロビー（無料ゾーン）

■ギャラリートーク

- ・日 時 平成21年7月11日（土）、19日（日）、26日（日）、8月30日（日）、9月6日（日）午後3時～
- ※ この他の日程は、展示交流員によるガイドツアーを毎日開催。

【出品資料一覧】

	資 料 名	製造年代	メ ー カ ー	素 材	法量 (cm)			所蔵者
					W	D	H	
【ロンドンからの贈り物～鉄道模型からドールハウスまで～】								
1	糸巻きはずみ車の機関車	1880年	メーカー不詳	金属	79	180	98	
2	HR鉄道608形0-C-0テンダー蒸気機関車	1900年代	メーカー不詳	ブリキ	94	575	100	
3	古典型2軸客車	1870年代	メーカー不詳	ブリキ	78	430	122	
4	2軸貨車（人が乗っている）	1870年代	メーカー不詳	金属・木	100	190	135	
5	CLR鉄道蓄電池式B型電気機関車	1902年	ゲブリューダー・ピング	金属	65	205	110	
6	蒸気機関車	1890年	エルンスト・ブランク	金属	105	185	146	
7	トラック改造気動車（グース）	1933年	ル・ラビード	金属	60	405	80	
8	皇帝列車用客車	1902年	ゲブリューダー・ピング	金属	85	345	140	
9	サーカス猛獣輸送車	1910年代	ゲブリューダー・ピング	金属	97	257	120	

第II編 事業・諸活動

	資 料 名	製造年代	メーカ	素 材	法量 (cm)			所蔵者
					W	D	H	
11	サザン鉄道2-B-0 900形 テンダー-蒸気機関車「ETON」	1910年	ホーンビー	金属	62	400	98	
12	駅舎	1920年	メルクリン	金属	905	435	335	
	イギリス鉄道2265形2-B-0「PRINCESS ELIZABETH」テンダー-蒸気機関車	1920年代	バセットローク	金属				
	LNER鉄道 32300形 1・3等合造車	製造年代不詳	メーカー不詳	木金属				
	LNER鉄道 32447形 1・3等車掌車合造車	製造年代不詳	メーカー不詳	木金属				
15	スイス連邦鉄道1-C-C-1電気機関車	1960年代	ピアッジ	金属	105	680	157	
16	カッセル・ハノーヴァー-エクスプレス蒸気自動車	1981年	ホビーハース	金属	85	295	105	
17	ユニオン・パシフィック鉄道X4002形2-D-D-2テンダー-蒸気機関車	1967年	カツミ	金属	110	1260	165	
230	扇形機関車	1910年代	メーカー不詳	金属				
231	ターンテーブル	製造年代不詳	グブリューダー・ピング	金属				
	屋根つき島式プラットホーム	UNKNOWN	MARKLIN (メルクリン)					
13	蒸気機関車	1900年	グブリューダー・ピング	金属・木	90	5600	150	
	LNER鉄道タイプ1・3等客車	製造年代不詳	メーカー不詳					
	LNER鉄道タイプ3等客車№8695	製造年代不詳	メーカー不詳					
	LNER鉄道タイプ1・3等客車	製造年代不詳	メーカー不詳					
	LNER鉄道タイプ3等客車№8173	製造年代不詳	メーカー不詳					
	LNER鉄道3等区分室ボギー客車	製造年代不詳	メーカー不詳					
	LNER鉄道3等区分室緩急ボギー客車	製造年代不詳	メーカー不詳					
14	弘エタ鉄道2-D-1テンダー-蒸気機関車	1965年	ピアッジ	金属・プラスチック	100	5160	145	
	オリエント急行座席車 ワゴン・リ プルマン№4016	製造年代不詳	J&M MODELS(FULGUREX)					
	オリエント急行座席車 ワゴン・リプルマン№4018	製造年代不詳	J&M MODELS(FULGUREX)					
	オリエント急行座席車 ワゴン・リプルマン№4018	製造年代不詳	J&M MODELS(FULGUREX)					
	オリエント急行座席車 ワゴン・リプルマン№1260	UNKNOWN	J&M MODELS(FULGUREX)					
	オリエント急行座席車 ワゴン・リプルマン№4018	製造年代不詳	J&M MODELS(FULGUREX)					
18	ドイツ鉄道2-C-1テンダー-蒸気機関車	製造年代不詳	グブリューダー・ピング	金属	105	4270	145	
	サザン鉄道3等区分室客車	製造年代不詳	J&M MODELS					
	サザン鉄道3等区分室客車	製造年代不詳	J&M MODELS					
	サザン鉄道3等区分室客車	製造年代不詳	J&M MODELS					
	サザン鉄道3等・荷物合造客車	製造年代不詳	J&M MODELS					
	サザン鉄道3等・荷物合造客車	製造年代不詳	J&M MODELS					
	サザン鉄道3等区分室客車	製造年代不詳	J&M MODELS					
19	サンタフェ鉄道ディーゼル機関車B-B	1960年代	ライオネル	プラスチック・金属	100	5535	165	
	サンタフェ鉄道 発電用車両	製造年代不詳	ライオネル					
	サンタフェ鉄道ディーゼル機関車 B-B*3ユニット	製造年代不詳	ライオネル					
	サンタフェ鉄道 流線型COACH CAR	1980年代	アリストラフト社					
	サンタフェ鉄道 流線型COACH/BAGGAGE CAR	1980年代	アリストラフト社					
	サンタフェ鉄道 流線型COACH CAR	1980年代	アリストラフト社					
	サンタフェ鉄道 流線型COACH CAR	1980年代	アリストラフト社					
20	サザン鉄道21C155形2-C-1「FIGHTER PILOT」テンダー-蒸気機関車	製造年代不詳	メーカー不詳	金属・プラスチック	100	4495	135	
	サザン鉄道ブライトンベル号プルマン客車「CAR №54」	製造年代不詳	J&M MODELS					
	サザン鉄道ブライトンベル号プルマン客車「CAR №41」	製造年代不詳	J&M MODELS					
	サザン鉄道ブライトンベル号プルマン客車「LYDIA」	製造年代不詳	J&M MODELS					
	サザン鉄道ブライトンベル号プルマン客車「ROSA LIND」	製造年代不詳	J&M MODELS					
	サザン鉄道ブライトンベル号プルマン客車「ZENA」	製造年代不詳	J&M MODELS					
	サザン鉄道ブライトンベル号プルマン客車「○○○」	製造年代不詳	J&M MODELS					
21	ビスク・ドール	1890年	ジュモ	ビスク・布	215	114	495	
22	クロス・ドール	1930年代	ディーンズ・ラグ・ブック	布	149	122	404	
23	ワックス・ドール	1880年代	メーカー不詳	ろう・布	115	90	523	
24	コンボジション・ドール	1910年代	メーカー不詳	コンボジション・布	225	90	460	
26	セルロイド・ドール	1935年	キャスセルロイド	セルロイド・布	270	105	400	
28	ビスク・ドール	1890年	ジュモ	ビスク・布	215	130	530	
29	戴冠式バレード	1950年代	ウィリアム・ブリテン	金属	20	27	66	
32	バスルーム	1920年代	メルクリン	金属・布	402	240	280	
33	クッキングストーブ	1910年代	メルクリン	金属	320	217	461	
34	からくり人形付台車	1880年頃	メーカー不詳	ビスク・木	178	277	278	
30	ドールハウス	1905年頃	メーカー不詳	木	698	495	854	
31	ドールハウス	製造年代不詳	メーカー不詳	木	1120	560	1075	
35	スケーティングベア	1915年	グブリューダー・ピング	布・金属	87	95	215	
36	セオドア	1907年	シュタイフ	布	255	138	445	
238	ベッドに寝ているクマ	1950年代	シュタイフ	布				
244	熊のプラトイ	製造年代不詳	メーカー不詳	金属、布				
37	ジャパンディ・マサコ	1994年	シュタイフ	布	198	135	275	
239	デイビッド	1920年代	メーカー不詳	布				
40	ネス湖の怪物	1925年	ディーンズ・ラグ・ブック	布	150	455	165	
38	ゴリウオグドール	1930年代	メリーソート	布	197	63	397	
39	木馬の手押し車	1910年代	メーカー不詳	木	166	433	508	
41	スチームエンジン (農耕用)	1910年代	ジョージ・カレット	金属	148	305	409	
42	蒸気三輪車	1890年代	シェナー	金属・石膏	83	190	143	
43	蒸気消防ポンプ車	1910年代	グブリューダー・ピング	金属	145	255	220	
44	センチネル スチームトラック	1930年代	ティップ	ブリキ	140	505	194	
45	風車に登る人	1905年頃	レーマン	ブリキ	147	112	469	
46	ビリヤードプレーヤー	1910年代	メーカー不詳	ブリキ	117	355	185	
47	不思議なボール	1906年	マルタン	ブリキ	111	113	345	
249	メリーゴランド	1910年代	ミュラー・アンド・カーデナー	ブリキ				
57	サイドカー付きバイク	1940年代	ティップ	ブリキ	143	200	115	
58	2人乗り軍用バイク	1930年代	クラーマン	ブリキ	33	145	84	
59	アルファ Romeo P2・レーシングカー	1925年	CIJ	金属・ゴム	192	525	154	
60	シトロエン	1930年代	アンドレ・シトロエン	ブリキ	165	410	165	
61	ジャイロサイクル	1930年代	トリアング	ブリキ・プラスチック	55	205	197	
62	二階建てロンドンバス	1920年代	パーネット	ブリキ	87	240	135	
63	梯子消防車 (格納庫付き)	1920年代	ティップ	ブリキ	165	300	195	
48	ネズミと少女	1920年代	メーカー不詳	ブリキ	110	16	130	
49	回るかご	1920年代	メーカー不詳	ブリキ	30	120	55	
50	買い物かご	1920年代	メーカー不詳	ブリキ	70	32	94	
51	装甲車	1920年代	ヨハン・ディストラ	ブリキ	50	75	45	
52	蒸気機関車	1930年代	パヤ	ブリキ	35	140	25	
53	馬車に乗る女の子	1920年代	メイヤー	ブリキ	30	95	55	
54	幸福時代	1933年	倉持商店	ブリキ・セルロイド	200	167	230	
55	音楽隊	1930年代	シュコー	ブリキ・布	55	76	114	

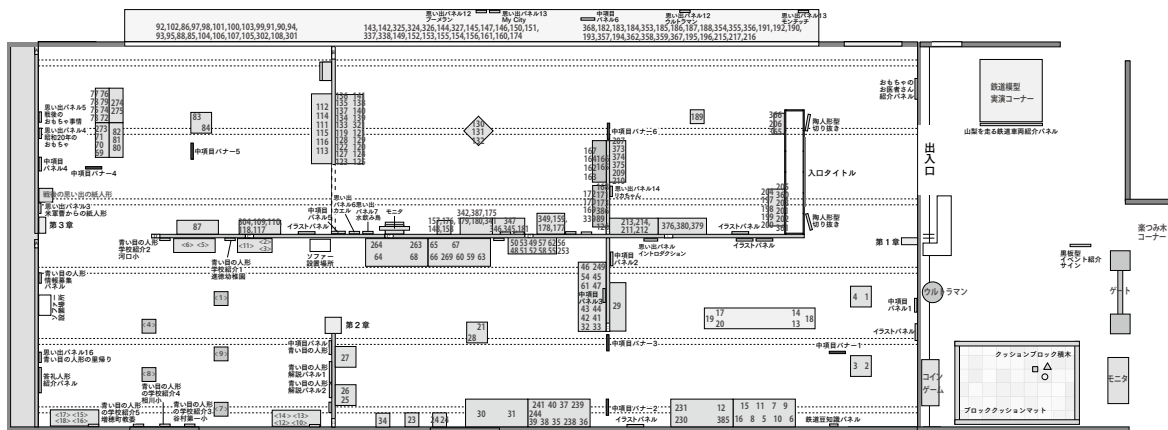
	資 料 名	製造年代	メーカ	素 材	法量 (cm)			所蔵者
					W	D	H	
253	ニワトリの親子	1918年	ハンスエーベル	ブリキ				
64	木製の巡洋艦	1880年代	メーカー不詳	木・紙	360	780	380	
68	手漕ぎボート	1930年代	サイエンティフィック・トイ	木・金属・石膏	505	572	177	
263	豪華客船	1910年代	グブリューダー・ビンク	金属				
264	戦艦	1880年代	ラディゲ	木				
65	ツェッペリン号	1930年代	タイプ	ブリキ	105	634	112	
66	一人乗り飛行機	1910年代	メーカー不詳	金属	390	370	105	
67	旋回型飛行機	1950年	メーカー不詳	金属	600	225	100	
269	オートジャイロ	1930年代	メーカー不詳	金属				
<b>【山梨にやってきた「青い目の人形」たち】</b>								
(1)	青い目の人形「イヴァンチリンちゃん」	1920年代	シンボル展資料					進徳幼稚園
(2)	イヴァンチリンちゃんのバスポート	1920年代	シンボル展資料					進徳幼稚園
(3)	イヴァンチリンちゃんに添えられていた手紙	1920年代	シンボル展資料					進徳幼稚園
(4)	青い目の人形「ジェニサガちゃん」	1920年代	シンボル展資料					河口小学校
(5)	ジェニサガちゃんのバスポート	1920年代	シンボル展資料					河口小学校
(6)	ジェニサガちゃんに添えられていた手紙	1920年代	シンボル展資料					河口小学校
(7)	青い目の人形「メリーちゃん」	1920年代	シンボル展資料					谷村第一小学校
(8)	青い目の人形「ジュネラちゃん」	1920年代	シンボル展資料					相川小学校
(9)	青い目の人形「ヘルン・モナーちゃん」	1920年代	シンボル展資料					増穂町教育委員会
(10)	「Dolls of Friendship」	1920年代	シンボル展資料					渋沢史料館
(11)	可愛いお人形が親善のお使	1920年代	シンボル展資料					渋沢史料館
(12)	「アサヒグラフ」昭和2年3月2日号(第8巻第10号)	1920年代	シンボル展資料					渋沢史料館
(13)	日本国際児童親善協議会	1920年代	シンボル展資料					渋沢史料館
(14)	日本親善人形の進米利加に於ける歓迎 概況	1920年代	シンボル展資料					渋沢史料館
(15)	書状(人形出港ほか新年のあいさつ)	1920年代	シンボル展資料					渋沢史料館
(16)	答礼人形の名称	1920年代	シンボル展資料					渋沢史料館
(17)	The FRIENDSHIP DOLLS from The Children of Japan	1920年代	シンボル展資料					渋沢史料館
(18)	人形を送る歌	1920年代	シンボル展資料					渋沢史料館
<b>【思い出のおもちゃ】</b>								
特別	戦後まもなくの米国製紙人形	1940年代						個人蔵
<b>【戦後のおもちゃの歩み～日本玩具コレクションを中心に～】</b>								
69	ジーブNO.1(レプリカ)	1980年代	小菅	ブリキ	46	101	45	
70	ジーブ	1947年	増田屋	ブリキ	42	68	41	
71	ジーブ	1947年	メーカー不詳	ブリキ	67	117	60	
273	宙返り飛行機	1940年代	富山玩具製作所	ブリキ・セルロイド	104	84	50	
72	陶人形(子どもと犬)	1940年代	メーカー不詳	陶器	52	33	90	
73	陶人形(キャディー)	1940年代	メーカー不詳	陶器	55	98	94	
74	陶人形(襟巻きの女の子)	1940年代	メーカー不詳	陶器	37	32	91	
75	陶人形(襟巻きの男の子)	1940年代	メーカー不詳	陶器	38	31	93	
76	アヒル	1948年	増田屋	セルロイド	72	96	97	
77	玉ころがしネコ	1952年	メーカー不詳	ブリキ・セルロイド	60	128	59	
78	小鳥	1947年	増田屋	ブリキ	43	59	32	
79	カナリア	1940年代	アルプス商事	ブリキ	42	82	69	
80	電車	1948年	平和工業	木	121	395	158	
81	新行軍将棋	1940年代	メーカー不詳	木・紙	120	93	32	
82	お手玉と姉様	1940年代	メーカー不詳	紙・ロウ・ガラス	270	183	35	
274	野球チーム合わせ	1948年	メーカー不詳	紙	115	22	105	
83	キャデラック	1953年	マルサン商店	ブリキ・プラスチック	135	322	93	
84	クライスラー インペリアル	1962年	アサヒ玩具	ブリキ・プラスチック・ゴム	150	392	104	
85	トヨタ2000GT パワーベート	1972年	野村トイ	ブリキ・プラスチック・ゴム	205	485	140	
87	[BC赤函シリーズ] フォード1915	1955年～1960年代	萬代屋	ブリキ				
	[BC赤函シリーズ] ヴァリアント	1955年～1960年代	萬代屋	ブリキ				
	[BC赤函シリーズ] シトロエンDS	1955年～1960年代	萬代屋	ブリキ				
	[BC赤函シリーズ] キャデラック	1955年～1960年代	萬代屋	ブリキ				
	[BC赤函シリーズ] マツダ R360クーペ	1955年～1960年代	萬代屋	ブリキ				
	[BC赤函シリーズ] イセッタ	1955年～1960年代	萬代屋	ブリキ				
	[BC赤函シリーズ] シヴォレー	1955年～1960年代	萬代屋	ブリキ				
	[BC赤函シリーズ] キャデラック	1955年～1960年代	萬代屋	ブリキ				
	[BC赤函シリーズ] フォルクスワーゲンセダン	1955年～1960年代	萬代屋	ブリキ				
	[BC赤函シリーズ] ロータスエラン	1955年～1960年代	萬代屋	ブリキ				
89	オリビックジーブ	1964年	マルサン商店	ブリキ・ゴム	94	193	96	
90	チャンピオンレーサー38	1968年	増田屋	ブリキ・プラスチック・ゴム	174	450	155	
91	チャンピオンレーサー 見本品	1963年	増田屋	ブリキ・プラスチック・ゴム	177	454	145	
92	ジャガー スタントカー	1971年	増田屋	ブリキ・プラスチック・ゴム	89	184	70	
93	ベンツ スタントカー	1971年	増田屋	ブリキ・プラスチック・ゴム	90	184	68	
94	ムスタング スタントカー	1971年	増田屋	ブリキ・プラスチック・ゴム	92	186	72	
95	ハイテクニカル ライダー ワールドグランプリ レース	1971年	トープレ	ブリキ・プラスチック・ゴム	120	258	153	
96	ポリスカー	1965年	アルプス商事	ブリキ・ゴム	90	220	110	
97	ポリスカー	1966年	野村トイ	ブリキ・プラスチック・ゴム	100	255	149	
98	ポリスカー	1968年	太陽工業	ブリキ・プラスチック・ゴム	112	320	130	
99	ライジング・エーカー	1966年	トープレ	アルミ・ブリキ	160	203	47	
100	ファイヤーマン・ヘルメット	1972年	ヨネザワ	プラスチック	235	345	248	
101	梯子消防車	1963年	ヨネザワ	ブリキ・プラスチック・ゴム	130	395	195	
102	ソニコンバス	1958年	増田屋	ブリキ・プラスチック・ゴム	145	375	120	
103	はとバス	1963年	ヨネザワ	ブリキ・プラスチック・ゴム	95	312	105	
104	トロロー列車	1963年	女野満商店	ブリキ	84	235	195	
105	弁慶号	1970年	エーワン	ポリエチレン・金属	185	685	390	
106	シャボン玉 汽車	1962年	増田屋	ブリキ・プラスチック	105	243	150	
107	煙だし 汽車	1962年	増田屋	ブリキ	105	243	132	
302	特急こだま 1号セット	1962年	増田屋	ブリキ	340	235	62	
108	夢の超特急	1964年	ヨネザワ	ブリキ・プラスチック	107	720	128	
301	リニヤモーターカー	1970年	ヨネザワ	プラスチック	65	467	53	
109	ダグラス C-124 GLOBE MASRER	1966年	ヨネザワ	ブリキ・プラスチック	520	460	180	
110	コンコルド	1968年	寺井商店	ブリキ・プラスチック・ゴム	153	320	90	
111	フィールドヘリコプター	1967年	トミー	プラスチック・金属	595	280	675	
304	YS-11 アメリカン エアライナー	1968年	万歳玩具	ブリキ	390	350	130	
112	ヘリコプター 見本品	1963年	メーカー不詳	ブリキ・ゴム	185	280	100	
113	コンバット GI	1965年	トミー	ブリキ・プラスチック	148	300	165	
114	ゼロ式艦上戦闘機	1963年	バンダイ	ブリキ・プラスチック・ゴム	500	260	250	
115	コミカルタンク	1967年	トミー	ブリキ・プラスチック	120	200	140	

第Ⅱ編 事業・諸活動

	資 料 名	製造年代	メ ー カ ー	素 材	法量 (cm)			所蔵者
					W	D	H	
117	戦艦大和	1960年	ヨネザワ	ブリキ・プラスチック	77	320	116	
118	ノーチラス号	1964年	ヨネザワ	ブリキ・ゴム	84	390	94	
119	犬のクックさん	1963年	トミー	ブリキ・プラスチック・布	170	150	230	
120	犬のなわとび	1950年代	野村トイ	ブリキ	102	74	135	
121	コーンマウス	1963年	富士プレス工業所	ブリキ・布・プラスチック	92	78	156	
122	シャボン玉ソウ	1958年	トミー	ブリキ・布・プラスチック	159	203	181	
123	スモッキング・グランバ	1958年	マルサン商店	ブリキ・布	120	200	198	
124	ジョッコ	1950年代	アルプス商事	ブリキ・プラスチック・布	138	143	167	
125	鉄棒人形	1955年	メーカー不詳	セルロイド・金属	171	128	253	
126	アラフア・ガール	1958年	メーカー不詳	ブリキ・ソフビ・布	92	110	224	
127	ダンシング・モンキー	1962年	倉持商店	ブリキ・プラスチック・ソフビ・布	180	180	282	
128	ミュージカル・ブルドック	1962年	マルサン商店	ブリキ・布	160	232	211	
129	ダチョウのタクシー	1962年	トープレ	ブリキ	76	165	107	
321	たるに入った子犬	1967年	富士プレス工業所	ブリキ・布	84	70	120	
130	ソニックトレンロボット	1962年	増田屋	ブリキ・プラスチック	210	165	385	
131	ターゲットロボット	1963年	増田屋	ブリキ・プラスチック	210	165	385	
132	ノンストップラベンダーロボット	1962年	増田屋	ブリキ・プラスチック	210	157	370	
133	アトミックロボット	1960年	ヨネザワ	ブリキ・プラスチック	145	56	156	
134	クロムドーム	1969年	ヨネザワ	プラスチック	180	130	268	
141	X-80ブラネットエクスプローラー	1962年	増田屋	ブリキ・プラスチック	200	200	110	
135	スペースステーション	1962年	WACO	ブリキ・プラスチック	300	300	330	
136	スペースサイトシーイングバス	1964年	増田屋	ブリキ・プラスチック	220	330	135	
137	スペースホエール	1962年	吉屋	ブリキ	67	230	113	
138	ムーンエクスプローラー	1963年	ヨネザワ	ブリキ・プラスチック	135	205	175	
139	Aポロ Z ムントラベラー	1969年	野村トイ	ブリキ・プラスチック	145	345	195	
140	A-1 スペースカー	1965年	浅草玩具	ブリキ・プラスチック	252	300	91	
142	野球盤 F型	1959年	エポック	プラスチック	395	395	45	
143	ベースボールゲーム	1960年代	ダイキ	ブリキ・プラスチック	405	124	42	
324	野球ゲーム	1972年	バンダイ	プラスチック	535	545	115	
325	おはなしミスタージャイアンツ	1965年	トミー	ソフビ	258	100	440	
144	パーフェクトボウリング	1971年	エポック	プラスチック・金属	185	800	200	
326	サッカーゲーム	1967年	トミー	ブリキ・プラスチック	560	720	350	
327	ホームダービー	1970年	バンダイ	プラスチック				
145	サブマリンゲーム	1973年	バンダイ	プラスチック	325	540	205	
146	パーフェクション	1972年	エポック	プラスチック	228	410	87	
147	オセロゲーム	1973年	ツクダ	プラスチック	420	505	55	
148	LOVE TESTER	1969年	任天堂	プラスチック・金属	156	225	51	
149	トミカ パーキングビル	1972年	トミー	プラスチック	450	410	110	
	フォルクス ワゲン	1977年	トミー	ダイキャスト				
	NISSAN BLUEBIRD WAGON	製造年代不詳	トミー	ダイキャスト・プラスチック				
	HONDA NSX	1991年	トミー	ダイキャスト・プラスチック				
	NISSAN CIMA	製造年代不詳	トミー					
	NISSAN SILVIA	1989年	トミー					
	TOYOTA HILUX SURF	1992年	トミー					
	NISSAN FAIRLADY Z	1990年	トミー					
	MAZDA SAVANNA RX-7	製造年代不詳	トミー					
	MITSUBISHI PAJERO	製造年代不詳	トミー					
150	チャンピオンレーシングセット	1967年	バンダイ	プラスチック	440	490	60	
151	ランボルギーニ・カウンタック LP400	1976年	日本遠隔制御	ブリキ・プラスチック	300	345	216	
	ミニ四駆		タミヤ	プラスチック				
337	サバンナ RX-7	1979年	ニッコロ	プラスチック	157	341	97	
338	タイレル フォード	1978年	ニッコロ	プラスチック	255	623	143	
153	汽車レールセット	1961年	とみやま商事	プラスチック	164	455	48	
154	メロディートレイン	1966年	トミー	ブリキ・プラスチック	219	548	80	
155	ブラレール 東北上越新幹線デラックスセット	1982年	トミー	プラスチック	357	489	82	
156	お山のシュッポ ニュー中セット	1968年	トイタウン協業	プラスチック	340	585	113	
157	スライム	1978年	ツクダオリジナル	プラスチックなど	72	72	100	
158	ルービックキューブ	1980年	ツクダオリジナル	プラスチック	56	56	56	
160	こんちは私の赤ちゃん	1964年	野村トイ	ソフビ・布	180	350	260	
161	ミコちゃん トーキング	1964年	トミー	プラスチック・ソフビ・布	245	122	510	
339	ダッコちゃん	1960年	タカラ	プラスチック	180	65	285	
162	ベル付 特大電話	1953年	ヨネザワ	ブリキ	205	190	125	
163	ままごとおそびセット	1953年	東邦化工	プラスチック	235	235	130	
164	マラレンジ	1969年	アサヒ玩具	プラスチック・金属	261	190	178	
165	オープンレンジ	1972年	メーカー不詳	金属	240	150	158	
166	ママ ディッシャー	1979年	アサヒ玩具	プラスチック	265	255	245	
167	ママ マジックボット	1979年	アサヒ玩具	プラスチック	242	242	330	
168	ころがりパンダちゃん	1969年	トイタウン協業	プラスチック・布	131	231	163	
169	ドラマー・パンダ	1975年	ヨネザワ	ブリキ・プラスチック・布	115	143	193	
170	ドリンキング・パンダ	1972年	アルプス商事	プラスチック・布	145	158	290	
171	パンダ	1972年	メーカー不詳	ソフビ・金属	81	75	120	
172	くびふりパンダ	1973年	ヨネザワ	プラスチック	188	79	235	
173	パンダ三輪車	1972年	セイワ	金属・ブリキ・プラスチック・ソフビ	101	176	189	
174	おさんぼダッキー	1975年	野村トイ	プラスチック	178	333	116	
	パンダ	1973	ヨネザワ	ソフビ	65	72	136	
175	電子ブロック EX-150	1976年	学研	プラスチック	222	261	48	
	ジャクション	1975	エポック	プラスチック	410	65	230	
176	アームトロン	1982年	トミー	プラスチック	165	380	194	
177	プーチ	2000年	セガトイズ	プラスチック	167	210	165	
178	ブルチ	2000年	セガトイズ	プラスチック	165	210	165	
341	ミサイル インベーター LSIゲーム	1979年	バンダイ	プラスチック	113	44	185	
342	エレクトロニクス オセロゲーム	1980年	ツクダオリジナル	プラスチック	207	102	275	
179	Game & Watch ボール	1980年	任天堂	プラスチックなど	83	145	23	
180	Game & Watch フラッグマン	1980年	任天堂	プラスチックなど	83	145	23	
349	たまごっち	1997年～	バンダイ	プラスチックなど	101	24	201	
181	ファミリーコンピュータ	1983年	任天堂	プラスチックなど	263	354	90	
345	スーパーマリオブラザーズ	1985年	任天堂	プラスチック	138	21	99	
346	ドルアーガの塔	1985年	ナムコ	プラスチック	113	20	73	
347	ドラゴンクエスト	1986年	エニックス	プラスチック	140	21	97	
182	リモコンアトム	1964年	バンダイ	ブリキ・ソフビ	100	80	225	

No.	資 料 名	製造年代	メーカ	素 材	法量 (cm)			所蔵者
					W	D	H	
184	アトム スタントカー	1964年	多田製作所	ブリキ・ソフビ	74	187	95	
353	テレビゲーム 鉄腕アトム	1964年	小出信宏社	紙・プラスチック	240	40	400	
185	鉄人28号 NO.5	1965年	野村トニー	ブリキ	140	105	258	
186	鉄人28号 電車回り	1964年	ヨネザワ	ブリキ	163	140	143	
187	正太郎スクーター	1964年	大東	ブリキ・ソフビ	78	185	135	
188	フライングエイトマン	1964年	浅草玩具	ブリキ・プラスチック	220	260	72	
189	超金属 鉄人28号	1981年	ボビー	金属・プラスチック	195	110	415	
190	ゴジラ	1965年	マルサン	ブリキ	180	272	242	
191	ウルトラマン	1966年	マルサン	ブリキ・プラスチック	336	175	95	
354	ウルトラホーク1号	1968年	松代玩具	プラスチック	150	265	99	
355	ウルトラホーク2号	1968年	松代玩具	プラスチック	90	300	105	
356	ウルトラホーク3号	1968年	松代玩具	プラスチック	132	240	120	
192	フランケンシュタイン	1973年	日本工芸	ソフビ・ブリキ・布	112	175	354	
193	快獣ブースカ	1967年	商店	ブリキ・布	253	115	115	
194	仮面ライダー変身ベルト	1973年	ボビー	プラスチック	240	190	90	
357	仮面ライダー ゼンマイ歩行	1970年代	エンゼル	ブリキ				
362	仮面ライダースーパー1 Vマシン	1980年	ボビー	プラスチック				
358	巨人の星 ピッチングマシン	1968年	トイマーク	プラスチック	415	90	420	
359	1/850宇宙戦艦ヤマト	1978年	野村トニー	ダイキャスト	320	78	203	
195	ガチャガチャ ドラえもん	1979年	ボビー	ダイキャスト・プラスチック	95	65	110	
196	もてもて ドラミちゃん	1980年	ボビー	ダイキャスト・プラスチック	90	66	107	
197	超合金 コン・パトラーV	1976年	ボビー	ダイキャスト・プラスチック	81	50	155	
198	超合金 ボルテスV	1977年	ボビー	ダイキャスト・プラスチック	72	75	163	
199	超合金 ダイモス	1978年	ボビー	ダイキャスト・プラスチック	74	35	140	
200	超合金 ガイクング	1976年	ボビー	ダイキャスト・プラスチック	96	50	150	
201	超合金 バトルフィーバー	1979年	ボビー	ダイキャスト・プラスチック	75	30	160	
202	DX超合金 ダイデンジン	1980	ボビー	ダイキャスト・プラスチック	75	47	160	
203	超合金 ゴーグルファイブ	1982年	ボビー	ダイキャスト・プラスチック	72	50	150	
204	超合金 ダイラガー XV	1982年	ボビー	ダイキャスト・プラスチック	84	40	150	
205	超合金魂 コン・パトラーV	1999年	バンダイ	ダイキャスト・プラスチック	223	365	77	
360	超合金 マジンガーZ	1981年	ボビー	ダイキャスト・プラスチック				
361	超合金 グレンダイザー	1976年	ボビー	ダイキャスト・プラスチック				
206	1/60機動戦士ガンダム	1982年	バンダイ	プラスチック	393	245	103	
365	1/60シャア専用ザク	1982年	バンダイ	プラスチック	245	103	393	
366	1/1200ホワイトベース	1982年	バンダイ	プラスチック	333	59	202	
367	キン肉マン 超人戦士28BOX PART11	1985年	バンダイ	エンビ	430	272	185	
368	キン肉マン 超人戦士28BOX PART9	1985年	バンダイ	エンビ	430	272	185	
376	キャンディーズ スターマイク	1970年代	バンダイ	プラスチック				
379	たのきん ゲームDEデート	1980年	バンダイ	紙				
380	松田聖子 おしゃれセット	1981年	バンダイ	プラスチック				
207	初代リカちゃん	1967年～1972年	タカラ	ソフビ・布			215	
209	4代目リカちゃん	1987年～	タカラ	ソフビ・布	105	70	245	
210	ピンクベリンク リカちゃん	1992年(1年間のみ)	タカラ	ソフビ・布	130	47	230	
373	2代目リカちゃん	1972年～1982年	タカラ	ソフビ・布				
374	3代目リカちゃん	1982年～1987年	タカラ	ソフビ・布				
375	ドリームハウス	1967年	タカラ	プラスチック・布	365	360	266	
211	クワイミーマミ ピンブルパンブルセット	1984年	バンダイ	プラスチック	353	275	55	
212	ミンキーモモ ピカピカかんごふさん	1982年	ボビー	プラスチック	463	205	30	
214	花の子ルンルン 魔法のかぎバッグ	1979年	ボビー	プラスチック	180	63	175	
215	ふたごのモンッチ	1979年	セキグチ	布	360	130	470	
217	ふたごのモンッチ	1974年	セキグチ	布	150	80	220	
216	ふたごのモンッチ	1979年	セキグチ	布	135	80	195	
入口	ウルトラマン				540	250	1500	

【展示平面図】



iii 甲斐道をゆく —交流の文化史—

【会 期】平成21年10月3日(土)から同年11月30日(月)まで

【主 催】山梨県立博物館

【後 援】朝日新聞甲府総局、NHK甲府放送局、エフエム甲府、エフエム富士、産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、テレビ山梨、日本ネットワークサービス、毎日新聞甲府支局、山梨新

報社、山梨中央銀行、山梨日日新聞社・山梨放送、読売新聞甲府支局

【入場者数】 9,699人

【担当】 学芸員 海老沼真治、植月 学、網倉邦生

【概要】

古代から近現代にいたる山梨の「道」と、道をつうじて行われた様々な交流のあり方とその変遷を、古文書や絵地図、出土資料などによって紹介し、山梨がつねに他地域との積極的な交流に努めてきた姿を理解してもらうことを目指した。

【関連イベント】

■記念講演会「中世の道と市・宿・町」

- ・日 時 平成21年11月3日（火・祝）午後1時30分～3時
- ・会 場 山梨県総合教育センター 大研修室
- ・講 師 笹本正治（信州大学副学長）

■民俗芸能LIVE「丹波山のささら獅子」

- ・日 時 平成21年10月25日（日）午後2時～3時
- ・場 所 当館ロビー
- ・協 力 丹波山村文化財保存会

■民俗芸能LIVE「笹子追分人形芝居」

- ・日 時 平成21年11月21日（土）午後2時～3時
- ・場 所 当館ロビー
- ・協 力 笹子追分人形保存会

■企画展ゆかりの地ツアー（県民参画事業）

企画展「甲斐道をゆく—甲州の文化史—」を観て、国衙周辺と鎌倉街道をウォーキング

- ・日 時 平成21年10月4日（日）午前9時30分～12時30分
- ・場 所 博物館、国衙推定地・鎌倉街道（笛吹市御坂町）

企画展「甲斐道をゆく～甲州の文化史～」を観て、甲州街道最終地・下諏訪宿をウォーキング

- ・日 時 平成21年11月23日（月・祝）午前9時30分～午後6時30分
- ・場 所 博物館、下諏訪宿（長野県）

■かいじあむ講座・山梨再発見講座「甲斐道をゆく—交流の文化史—」（県生涯学習推進センターとの共催事業）

・日時と内容

平成21年10月22日（木）「穀物がきた道」（講師 中山誠二）

平成21年10月29日（木）「古代～中世の甲斐の道」（講師 海老沼真治）

平成21年11月5日（木）「戦国甲斐の街道と道」（講師 西川広平）

平成21年11月12日（木）『『甲州道中図屏風』にみる江戸時代の甲斐国旅行』（講師 高橋 修）  
（時間は各回とも午後2時～4時）

・場 所 県生涯学習推進センター

■かいじあむ検定「山梨の交通に関するクイズに挑戦」

- ・日 時 平成21年11月1日（日）午前10時30分～午後3時
- ・場 所 当館ロビー、企画展示室、庭

■鉄道模型走行会

- ・日 時 平成21年11月28日（土）、29日（日）午前9時～午後5時（両日とも）



展覧会ちらし



展示風景



- ・場 所 当館ロビー
- ・協 力 レール・パル351、エフナイン・ジオラマクラブ

■ギャラリートーク

- ・日 時 平成21年10月18日（日）、11月8日（日）、29日（日）午後1時30分～

【出品資料一覧】

◎国指定重要文化財 △国指定重要美術品 ○山梨県指定文化財 ◇市町村指定文化財

資 料 名	法量(cm)		員 数		年 代	所 蔵 者	展示期間	指定
1. ヤマトタケルが歩いた道—古代の道—								
1 酒折宮連歌図 土佐光起筆	96.2	38.8	1	幅	江戸時代			
2 古事記	26.0	18.4	1	冊	明治3年(1870)	個人		
3 日本書紀	26.1	18.1	1	冊	享和3年(1803)	個人		
4 甲斐国志 卷三十八	26.7	18.4	1	冊	江戸時代			
5 駿河国正税帳(複製)	-	-	1	巻	天平10年(731)	(原本：正倉院宝物)		
6 過所木簡(複製)	27.0	3.5	1	点	奈良時代	(原資料：奈良文化財研究所)		
7 延喜式	27.6	19.5	1	巻	慶安元年(1648)	国立公文書館		
8 十二ノ后遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	長野県教育委員会		
9 宮間田遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	北杜市教育委員会		
10 湯沢遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	北杜市教育委員会		
11 宮ノ前遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	韮崎市教育委員会		
12 百々遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	山梨県立考古博物館		
13 大坪遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	甲府市教育委員会		
14 狐原遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	山梨県立考古博物館		
15 北堀遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	山梨県立考古博物館		
16 原平遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	大月市教育委員会		
17 大間々遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	上野原市教育委員会		
18 滝沢遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	山梨県立考古博物館		
19 池之元遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	富士吉田市教育委員会		
20 三新田遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	富士市立博物館		
21 千本遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	沼津市教育委員会		
22 永原追分遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	御殿場市教育委員会		
23 草山遺跡出土甲斐型土器	-	-	1	点	平安時代	神奈川県教育委員会		
24 短頸壺(篠井山経塚出土)	-	-	1	点	平安時代	個人		○
25 短頸壺(三ツ谷経塚出土)	-	-	1	点	平安時代	個人		
26 短頸壺片(宮久保遺跡出土)	-	-	4	点	平安時代	神奈川県教育委員会		
2. 武田信玄 出陣の道—中世の道—								
27 遊行上人伝絵巻 卷八			1	巻	江戸時代	東京国立博物館	②	
28 日蓮聖人註画讃	26.9	18.8	1	冊	天和3年(1683)			
29 吾妻鏡 承久三年七月十二日条	28.9	21.2	1	冊	寛永3年(1626)			
30 東国陣道記(『今古残葉』所収)	23.2	16.5	1	点	江戸時代	国立国会図書館	①	
31 吾妻鏡 治承四年十月十三日条	28.9	21.2	1	冊	寛永3年(1626)			
32 武田信玄自筆書状			1	点	戦国時代	特種製紙株式会社		
33 小山田信有過所	28.8	38.8	1	点	天文19年(1550)	向嶽寺		○
34 武田家朱印状	33.7	110.5	1	点	天正4年(1576)	個人		○
35 穴山信君判物	31.7	51.5	1	点	天正5年(1577)	個人		◇
36 穴山勝千代朱印状	28.2	43.8	1	点	天正10年(1582)	個人		◇
37 南部宿絵図	56.3	79.0	1	点	天保6年(1835)	個人		
38 嘉吉2年銘板碑	57.5	17.0	1	基	嘉吉2年(1442)	大平薬師堂		
39 弥陀三尊迅来迎板碑	79.6+ 47.0	30.0	1	基	鎌倉時代	法雲寺		○
40 応安7年銘板碑	70.0	21.0	1	基	応安7年(1374)	個人		
41 経筒・泥塔	14.3	径5.0	1	点	元亀2年(1571)	円楽寺		◇
42 廻国雜記(『鶯宿雜記』所収)			1	冊	江戸時代	国立国会図書館	①	
43 経筒(塔の越経塚出土)	10.0 13.3	口径4.4	2	点	永禄4年(1561)	甲斐市教育委員会		○
44 武田信玄書状	24.3	38.5	1	点	戦国時代(元亀頃か)	個人		
45 小淵沢村他山論裁許絵図	83.5	60.2	1	点	慶安4年(1651)	北杜市教育委員会		
46 武田家禁制	28.0	42.9	1	点	永禄12年(1569)	円蔵院		◇
47 武田家朱印状	29.1	65.3	1	点	元禄11年(1568)	寿徳寺		◇
48 勝山古記	27.5	19.0	1	冊	江戸時代	個人		
49 安土日記(信長公記)	27.1	18.9	1	冊	寛延3年(1750)	国立公文書館		
50 家忠日記	13.3	19.9	1	冊	江戸時代	国立公文書館		
51 徳川家朱印状写			1	冊	天正11年(1583)			
3. 甲州道中と宿場のにぎわい—近世の道—								
52 甲斐国絵図	200	258	1	点	江戸時代			
53 甲州道中分間延絵図(写本)	61	1206	2	巻	原本は江戸時代			
54 落穂拾遺(木内三朗著・複写)			1	冊	大正10年(1921)頃	個人		
55 富嶽三十六景 甲州三鳥越(葛飾北斎筆)	15.4	36.4	1	点	天保2-4年(1831-3)頃		②	
56 富嶽三十六景 甲州犬目峠(葛飾北斎筆)	15.4	36.4	1	点	天保2-4年(1831-3)頃		①	
57 富士三十六景 甲斐御坂越(歌川広重筆)	18.3	25	1	点	安政5-6年(1858-9)		①	
58 富士三十六景 甲斐犬目峠(歌川広重筆)	18.3	25	1	点	安政5-6年(1858-9)		②	
59 甲陽猿橋之図(歌川広重筆)	72.5	23.4	1	点	天保13年(1842)頃		①	
60 六十余州名所図会 甲斐 さるはし(歌川広重筆)			1	点			②	
61 官遊紀勝(渋谷長伯著・写本)	26	18.7	3	冊	原本は文化13年(1816)	個人		
62 並山日記(黒川春村著・写本)	26.3	19.5	3	冊	原本は嘉永3年(1850)			
63 甲斐日記(清水浜臣著・写本)	23.1	16.5	2	冊				
64 甲州道中記(濱江庵翠風・写本)	24.3	16.5	1	冊	原本は慶應2年(1866)			

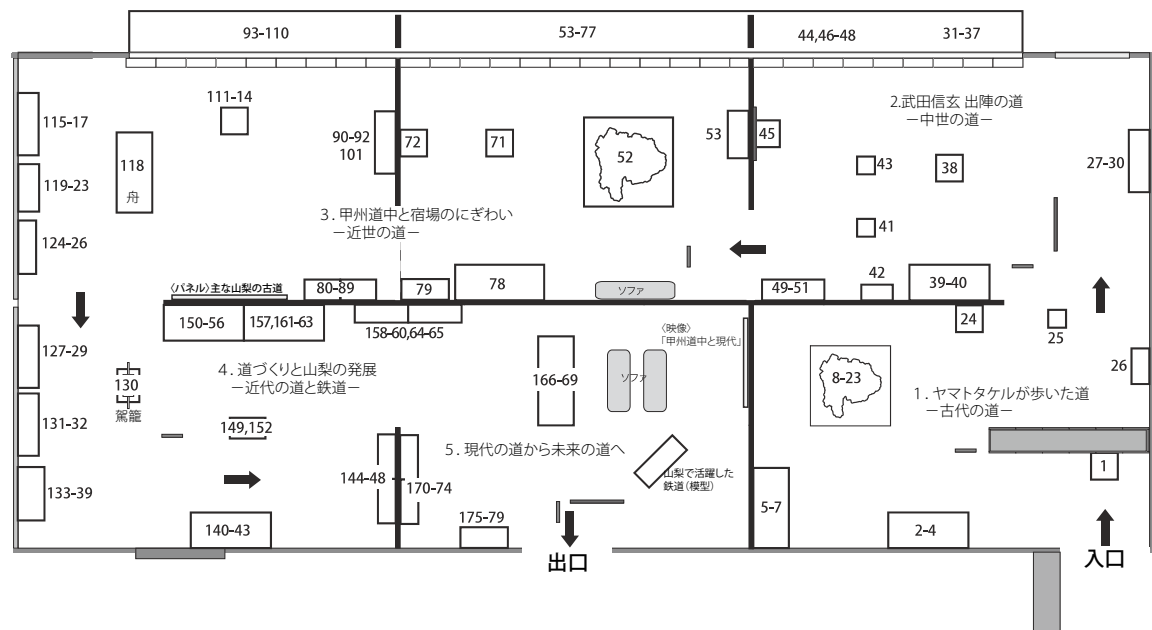
資料名	法量(cm)		員数		年代	所蔵者	展示期間	指定
65	甲斐名所寿古六	37.6	53.5	1	点	江戸時代		
66	仙嶽關路図	27	17.8	1	冊	安政元年(1854)		
67	道中案内類			11	点	江戸時代後期～明治		
68	升屋の道中日記			5	冊	江戸時代後期～明治(1824-70)		
69	伊勢参宮道中日記	13	18	1	冊	天保12年(1841)		
70	江戸出府日記控	13	15.7	1	冊	天保10年(1839)		
71	旅の道具			16	点		個人	
72	菅笠と道中合羽	-		1	点		身延町歴史民俗資料館	
73	往来手形	28.2	41	1	点	文化12年(1815)		
74	囚人手形	33.8	15.4	1	点	天保11年(1840)		
75	鉄砲通証文	32	46.6	1	点	天保9年(1838)		
76	御関所印鑑貼付帖	34.5	12	1	冊	18世紀前半～幕末		
77	関所定書	29	9	1	点	慶應3年(1867)		
78	甲州道中図屏風	176	368	1	双	江戸時代		○
79	甲州道中身延詣図巻	28.5	200	1	巻	文政6年(1823)		
80	富嶽三十六景 身延川裏富士(葛飾北斎筆)	15.4	36.4	1	点	天保2-4年(1831-3)頃		①
81	身延山詣之図(歌川豊国筆)	36.1	25.1	1	点	江戸時代		
82	身延道の記(深草元政著)	25.5	18	3	冊	元禄17年(1767)刊		
83	身延山小遣覚	10.2	25	1	冊	江戸時代		
84	身延参詣甲州道中膝栗毛 (仮名書魯文著)	18	11.4	1	冊	安政4年(1857)		
85	金草鞋十二編身延山道中之記 (十返舎一九著)	17.9	12.2	2	冊	文政2年(1819)		
86	身延鑑	23.2	16	1	冊	宝暦12年(1762)		
87	身延詣	18.1	12.7	1	冊	文政4年(1821)		
88	身延山図画	26.5	18.8	1	冊			
89	身延参詣諸国霊場独案内	19.3	13.3	1	冊	嘉永3年(1850)		
90	黒野田宿絵図	28	155	1	点	天保8年(1837)	個人	
91	諸国名所百景 甲州矢立の杉 (二代歌川広重筆)	35.2	24	1	点			
92	甲斐拾図紀行	205	15.8	1	冊	江戸時代後期		
93	黒野田本陣道具類			13	点		個人	
94	講看板	60.5	18.5	3	点		個人	
95	関札	129.4	22	9	点	江戸時代	個人	
96	旅籠絵図	59.3	106.5	1	点	安政4年(1857)	個人	
97	諸国道中商人鑑	12	19	1	冊	文政10年(1827)		
98	ウダツ	39	85	1	点		個人	
99	宿取改書上	16.3	44.5	7	冊	寛文13年(1673)		
100	旅人狼に止宿を致に付託一札	28	140	1	点	文化8年(1811)		
101	富嶽三十六景 甲州伊沢眺 (葛飾北斎筆)	15.4	36.4	1	点	天保2-4年(1831-3)頃		①
102	高札	54.8	220	1	点	正徳元年(1711)		
103	道中駄賃帳	14	37	1	冊	寛政6年(1794)		
104	甲州新古府中御伝馬人足出帳	14	39	1	冊	万治3年(1660)		
105	甲州新古府中御伝馬人足出帳	14	39	1	冊	寛文4年(1664)		
106	従江戸甲府迄旅籠代請取帳	13.7	34	1	冊	天保8年(1837)		
107	先触状	17.8	7.2	1	点	寛政10- 文化2(1798-1805)		
108	先触状	17.3	6.4	1	点	元治元年(1864)		
109	逸見牧ひざくり毛	19.3	12.8	1	冊	天保9年(1838)		
110	会符	48.5	9.7	1	点		個人	
111	甲府買物独案内	9.5	19	1	冊	明治5年(1872)		
112	甲州定飛脚関所手形	33.5	33.8	1	点	文久3年(1863)		
113	定飛脚鑑札			5	点		個人	
114	飛脚の半纏・胸当			2	点		個人	
115	諸国霊場参詣の病人国許へ宿々村々 継送り願	27.2	62.7	1	点	寛永6- 天保12(1629-1841)		
116	駒宿旅籠屋止宿の者金子紛失一件 吟味願	27.4	35.8	1	点	江戸時代	個人	
117	旅人死亡につき埋葬願	26.5	69.6	1	点	天明7年(1787)	個人	
118	高瀬舟模型	51	227	1	点		身延町歴史民俗資料館	
119	富士川雪景図(歌川広重筆)	74.6	25	1	点	天保13年(1842)頃		②
120	諸国名所図会 甲斐身延路鯉澤不二 川(二代歌川広重筆)	22.8	29.6	1	点	文久2年(1862)		①
121	三河岸運賃取縮願書并御触書	27.4	16.6	1	冊	安政4年(1857)		
122	諸荷物継立議定連印帳	26.9	18.5	1	冊	嘉永7年(1854)		
123	中馬口銭出入につき為取替証文	27.2	19.3	1	冊	寛保元年(1741)		
124	荊沢宿人馬賃銭その他書上帳	27.7	20.3	1	冊	文政4年(1821)		
125	煙草の箱とラベル	19	11	3	点	明治時代		
126	甲斐産煙草・線縮荷物継送り方規定 書	33	321	1	点	文化10年(1813)	個人	
127	郡内騒動の一揆の進行絵図	77.8	53.5	1	点	天保7年(1836)		
128	黒野田村死失退転漕欠落人書上帳	34.3	13.4	1	冊	天保9年(1838)	個人	
129	黒野田村泰順の村預け願書	27.5	96.8	1	点	天保9年(1838)	個人	
130	駕籠	353		1	点			
131	和宮御参向供奉行列図	35.5	47.5	3	点	文久元年(1861)		
132	和宮様御下向甲州助郷記	12.1	16.9	1	冊	文久元年(1861)		
133	高松宮殿御通行に付増書	12.6	32	1	冊	明治元年(1868)		
134	鷹勅使之一件	24.5	17.5	1	冊			
135	慶應四戊辰年往来日記	26.3	16.5	1	冊	慶應4年(1868)		
136	御親征先鋒韮崎駅宿割覚	12.2	16.6	1	冊	慶應3-4年(1867-68)		
137	甲州勝沼の戦争図(歌川芳年筆)	23.6	34	1	点			
138	甲府大功記	37	49.6	1	点			

資料名	法量(cm)		員数		年代	所蔵者	展示期間	指定
139 大砲の弾	16.5	8.5	1	点	慶応4年(1868)	個人		
4. 道づくりと山梨の発展—近代の道と鉄道—								
140 神奈川港貿易場・御屋敷並寺社地等 明細大絵図にあらわす	51.0	74.0	1	点	安政6年(1859)			
141 横浜明細全図	50.0	92.0	1	点	慶應四年(1868)			
142 篠原忠右衛門書簡	15.7	161.5	1	点	文久3年(1863)			
143 篠原忠右衛門書簡	16.5	177.0	1	点	明治2年(1869)			
144 東京・横浜両道筋開拓につき願書	24.8	16.9	1	点	明治6年(1873)	個人		
145 往還荷物継立場取設につき願書	27.6	16.7	1	点	明治6年(1873)	個人		
146 生糸仕切書	30.8	41.7	1	点	明治9年(1877)			
147 送り券之事	27.3	33.9	1	点	明治13年(1880)			
148 葡萄酒到着の通知書	24.7	34.3	1	点	明治14年(1881)			
149 道路開通告示(県行政文書「県史明治 七年四冊之内四」)	26.3	19.2	1	点	明治7年(1874)	山梨県立図書館		
150 青梅街道開鑿願写	24.2	16.8	1	点	明治8年(1875)			
151 道路修繕につき世話方任命状	17.8	42.2	1	点	明治8年(1875)			
152 測量器	-	-	1	点				
153 県内道路橋梁概況(県行政文書「明治 十三年御巡幸上奏書」)	27.0	19.3	1	点	明治13年(1880)	山梨県立図書館		
154 新道切開模様嘆願書(県行政文書「内 務省直願一件書類」)	28.2	19.0	1	点	明治9年(1877)	山梨県立図書館		
155 甲州街道神奈川県下道路開鑿費義捐 金人名	27.5	39.2	1	点				
156 山梨県路程表	31.1	38.5	1	点	明治25年(1892)			
157 諸国名所之内甲州猿橋遠景	34.9	69.3	1	点				
158 御巡幸御供奉一覽	24.4	127.0	1	点	明治13年(1880)			
159 明治天皇御巡幸紀	26.4	18.6	1	冊	昭和15年(1940)			
160 山梨県御巡幸沿道略図	19.7	215.9	1	帖	明治13年(1880)			
161 「行在所」看板	106.0	35.0	1	点	明治13年(1880)	個人		
162 御下賜品			1	式	明治13年(1880)	個人		
163 御泊宿割	48.6	191.6	1	点	明治13年(1880)	個人		
164 みとものかず	23.0	15.5	5	冊	明治13年(1880)			
165 御巡幸往還修理の賞状	17.8	65.1	1	点	明治14年(1881)	韮崎市民俗資料館		
166 笹子トンネル扁額「因地利」拓本	75.0	185.0	1	点	明治36年(1903)	個人		
167 甲府停車場開通式	40.0	58.0	1	点	明治36年(1903)			
168 中央鉄道甲府ステーション	39.5	54.0	1	点	明治36年(1903)			
169 中央線鉄道案内	39.5	54.4	1	点	明治36年(1903)			
170 中央線電化記念写真帖	15.2	22.3	1	点	昭和6年(1931)			
171 山梨鉄道起業意見書	19.4	13.5	1	点	明治22年(1889)			
172 鉄道運輸開業広告	26.5	38.9	1	点	明治22年(1889)			
173 鉄道既成同盟会陳情書	27.7	20.1	1	点	明治24年(1891)			
174 山梨県統計書 明治34-37年	25.5	17.6	4	冊	明治34-37年(1901-04)			
175 富士身延鉄道沿線名所図会	19.2	98.2	1	点	昭和3年(1928)			
176 小野金六書簡	29.7	67.9	1	点	明治45年(1912)			
177 富士山北口図会	18.9	98.3	1	点	大正12年(1923)			
178 富士山麓電気鉄道株式会社開通記念 郵便はがき	15.1	20.3	1	点	昭和4年(1929)			
179 富士山麓開発に関する意見	22.2	15.0	1	点	大正6年(1917)			

※所蔵の記載がないものは当館蔵

※展示期間 ①：平成21年10月3日～11月1日、②：平成21年11月2日～11月30日、記載がないものは全期間

【展示平面図】



iv 世界遺産アンコールワット展 アジアの大地に咲いた神々の宇宙

【会 期】平成22年2月4日（木）から同年3月22日まで（月・振休）  
会期日数47日、展示日数41日

【主 催】山梨県立博物館、UTYテレビ山梨、  
世界遺産アンコールワット展山梨実行委員会、財団法人  
岡田文化財団

【後 援】外務省、文化庁、カンボジア王国大使館、社団法人日本ユネ  
スコ協会連盟、財団法人日本ユニセフ協会、朝日新聞甲府  
総局、NHK甲府放送局、エフエム甲府、エフエム富士、  
産経新聞甲府支局、テレビ朝日甲府支局、日本ネットワー  
クサービス、毎日新聞甲府支局、山梨新報社、山梨中央銀行、  
山梨日日新聞社・山梨放送、読売新聞甲府支局

【学術監修】石澤良昭（上智大学学長）

【特別協賛】イオンクレジットサービス株式会社

【山梨展協賛】山梨トヨタ、山梨トヨペット、トヨタカローラ山梨、ネットヨタ山梨、ネットヨタ甲斐、  
朱宮神仏具店、千代田セレモニーグループ、早野  
組、近藤モータース、昭和・甲府東住宅公園、山  
梨予備校、NTT東日本山梨支店

【協 力】上智大学、日本貨物航空株式会社、日本通運株式会  
社

【企画協力】財団法人NHKサービスセンター

【会 場】企画展示室

【入場者数】27,584人

【担 当】学芸員 近藤暁子、井澤英理子

【概 要】

アンコールワットは、9～15世紀頃、カンボジアで栄えたクメール文明の至宝である。一度は王朝の衰退とともに密林に埋もれたものの再発見され、その洗練された文化が世界を驚嘆させた。内戦状態のため長らく近寄ることができなかったが、今日、カンボジアに平和が訪れたことにより、聡明な表情の神仏の彫像、壮麗な石造建築を再び目にするできるようになった。それとともに、アンコールワットはアジアを代表する世界遺産として、現在では、カンボジアだけでなく、日本をはじめ多くの国の支援により、保存や修復が続けられている。

本展では、世界遺産の珠玉の造形に直に接するとともに、同じアジアである日本文化との共通点または相違点を目の当たりにし、自らをとりまく文化を振り返る契機を提供した。さらに、富士山の世界遺産登録をめざす本県の人々に、その仕組みなどを紹介することによって世界遺産に関する理解を深め、世界平和の尊さや、人類の遺産を護り継ぐ意義など、多くのメッセージを投げかけることを目的とした。

【関連イベント】

■かいじあむ講座「アンコールワット展の魅力」

- ・講 師 近藤暁子（学芸員）
- ・日 時 平成22年2月21日（日）午後1時30分より午後3時まで
- ・場 所 生涯学習室

■特別記念講演会①「華麗なるアンコール・ワット美術一人間を問う仏師たち」

- ・講 師 石澤良昭（上智大学学長・本展監修）
- ・日 時 平成22年2月27日（土）午後1時30分より午後3時まで
- ・場 所 生涯学習室

■かいじあむ子ども工房「飛び出すアンコールワットを作ってみよう！」



展覧会ちらし



展示風景

- ・協 力 社団法人山梨県建築士会青年部
- ・日 時 平成22年2月28日（日） 午前10時30分から午後3時
- ・場 所 ロビー

■コンサート「カンボジアの風を感じて」

- ・演 奏 岩崎健一（ミュージシャン）
- ・日 時 平成22年3月7日（日） 午前の部：午前11時から午後0時  
午後部：午後3時から午後4時
- ・場 所 ロビー

■天女アプサラの舞—世界無形文化遺産・カンボジア古典舞踊LIVE—

- ・公 演 山中ひとみ（カンボジア古典舞踊家・カンボジア古典舞踊グループSAKARAK主宰）
- ・日 時 平成22年3月7日（日） 午後1時30分より午後2時30分まで
- ・場 所 ロビー

■特別記念講演会②「地雷除去に挑む—豊かで平和な大地への復興—」

- ・講 師 雨宮清（山梨日立建機株式会社代表取締役）
- ・日 時 平成22年3月14日（日） 午後1時30分より午後3時まで
- ・場 所 県総合教育センター 大研修室

■学芸員によるギャラリートーク

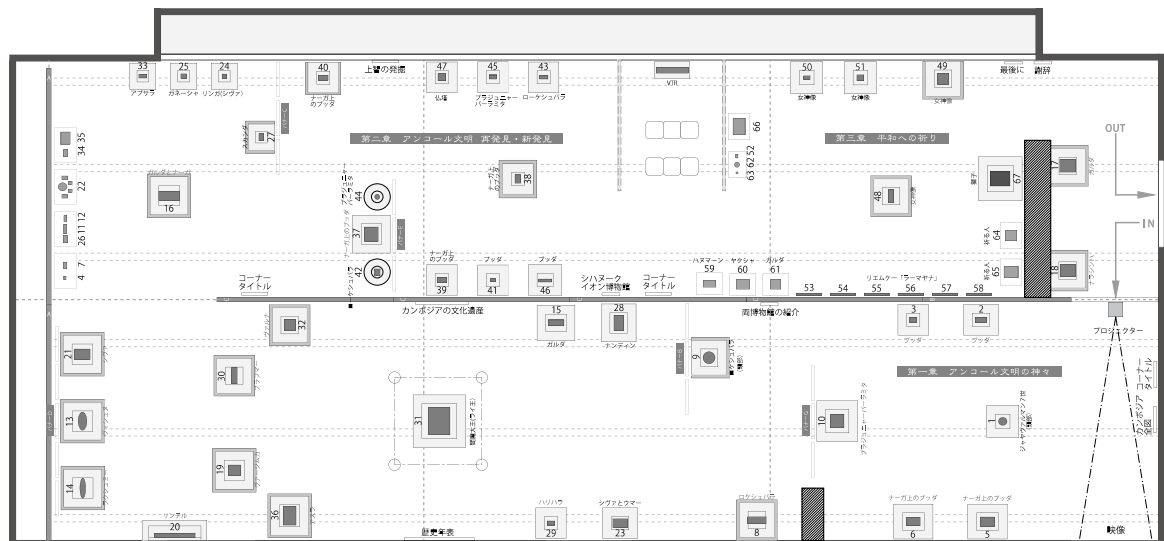
- ・日 時 平成22年2月7日（日）、14日（日）、3月20日（土）  
午後3時から1時間程度 ※3月20日は生涯学習室でのオリエンテーションに変更

【出品資料一覧】

	資 料 名	出 土 地	時 代	材 質	サイズ (cm)	所 蔵 先
序章						
1	ジャヤヴァルマン7世の尊顔(頭部)	コンボン・トム州、コンボンスヴァイ、プリア・カーン	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	41	プノンベン国立博物館
第一部						
2	濡れた法衣をまとう仏立像	タ・ケウ州、プレイ・カバス、ワット・ロムロック	6世紀	砂岩	134.5	プノンベン国立博物館
3	高貴な顔貌の正面立勢仏像	不明	11世紀	砂岩	83	プノンベン国立博物館
4	正装した仏陀立像	シエムリアップ州、アンコール、西バライ北西	7世紀～8世紀	青銅	27.5	プノンベン国立博物館
5	七つ頭のナーガ上で禪定する仏陀坐像	プノンベン出土	12世紀	砂岩	91	プノンベン国立博物館
6	宝冠をつけたナーガ上の仏陀坐像	シエムリアップ州、アンコール、トマ・プー	12世紀	砂岩	106.5	プノンベン国立博物館
7	ナーガに守られた礼装の坐仏像	ヴェトナム、ビン・ディン省、タップ・バン・イット	12世紀末	金銅鍍金	46	プノンベン国立博物館
8	閉眼涅槃の救世主ローケシュヴァラ(観世音菩薩)	シエムリアップ州、アンコール地方	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	118	プノンベン国立博物館
9	神秘的な微笑をたたえたローケシュヴァラ(観世音菩薩頭部)	シエムリアップ州、アンコール・トム、プラサート・プリア・ピトゥ	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	72	プノンベン国立博物館
10	王妃といわれる彫像ブラジュニャーパラミター	シエムリアップ州、アンコール、プリア・カーン	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	124	プノンベン国立博物館
11	四手のマイトレーヤ(弥勒菩薩)	不明	8世紀	青銅	31.5	プノンベン国立博物館
12	パランスのとれた仏教三尊像	ポーサット州、タ・トヴィア	13世紀初頭	青銅	26	プノンベン国立博物館
13	四手のヴィシュヌ神立像	シエムリアップ州、プノン・クレーン、プラサート・ダムレイ・クラップ	9世紀初頭	砂岩	196	プノンベン国立博物館
14	仏教的雰囲気ラクシュミー(吉祥天)	シエムリアップ州、ロリュオス、プレイ・コー	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	184	プノンベン国立博物館
15	見栄を切る擬人身像のガルダ(神鷲)像 (ナーガを踏みつぶそうとしたガルダ立像)	バンテアイ・メンチャイ州、バンテアイ・チュマー	10世紀初頭	砂岩	62	プノンベン国立博物館
16	ナーガをおさえ込むガルダ(神鷲)	シエムリアップ州、ロリュオス、アンコール地方	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	110	プノンベン国立博物館
17	門番の役目をするガルダ(神鷲)	シエムリアップ州、バンテアイ・スレイ	10世紀末	砂岩	93.5	プノンベン国立博物館
18	アスラ(阿修羅)を退治したナラシンハ座像	シエムリアップ州、バンテアイ・スレイ	10世紀末	砂岩	82.5	プノンベン国立博物館
19	正装した馬頭人身像ヴァージムカ	タ・ケウ州、トン・パティ、プラサート・ネアン・クウマ	10世紀前半	砂岩	133.5	プノンベン国立博物館
20	怪力の持ち主クリシュナの活躍を物語るリンテル(楯)	コンボントム州、コンボンスヴァイ、プラサート・ベン・チュン	11世紀	砂岩	70	プノンベン国立博物館
21	重厚で崇高なシヴァ神立像	不明	9世紀末	砂岩	210	プノンベン国立博物館
22	ブロンズ製のシヴァ神の尊顔、両手と両足	シエムリアップ州、西バライ、メボン	11世紀	金銅鍍金	頭部30 左手28 右手23.6 右足10 左足9	プノンベン国立博物館
23	両手をつないだシヴァ神とウマー妃	シエムリアップ	11世紀	砂岩	42.8	プノンベン国立博物館
24	生命を誕生させるリング(男根)	タ・ケウ州	9世紀	砂岩	47	プノンベン国立博物館
25	象の腕力と人間の知性を持ったガネーシャ坐像	スヴァイ・リエン州、ロムドゥル、バサック	10世紀	砂岩	37.5	プノンベン国立博物館
26	青銅の歡喜天ガネーシャ坐像	シエムリアップ州、アンコール地方(?)	12世紀末～13世紀初頭	青銅	23.5	プノンベン国立博物館
27	孔雀に乗って登場するスカンダ神	コンボン・チャム州、コンボン・シャム、トゥック・チャー	7世紀	砂岩	72	プノンベン国立博物館
28	シヴァ神の乗物獣ナンディン(牡牛)	プレイ・ヴェン州、ロムドゥル、バサック	7世紀	砂岩	53	プノンベン国立博物館
29	端麗な混合神ハリハラ	コンボン・トム州、プノン・プム・プラサート	8世紀初頭	砂岩	91	プノンベン国立博物館

資料名	出土地	時代	材質	サイズ (cm)	所蔵先
30 四面尊顔のプラフマー神(梵天)	バタンバン州、モンコル・ボレイ、プノン・ブラサート・リーチ	11世紀初頭	砂岩	114	プノンベン国立博物館
31 鎮座する閻魔大王ヤマタ	シエムリアップ州、アンコール・トム、ライ王のテラス	13世紀～14世紀	砂岩	153	プノンベン国立博物館
32 天空へ飛び立つヴァルナ神	シエムリアップ州、ブラサート・クック・ドーン	10世紀後半	砂岩	95	プノンベン国立博物館
33 高貴な尊顔のアプサラス	プレアヴィヒア州、プレア・ヴィヒア	12世紀	砂岩	39.5	プノンベン国立博物館
34 七つ頭のナーガ蛇神 飾り金具	バタンバン州出土	12世紀	青銅	26.5	プノンベン国立博物館
35 奥につける鉤一式	プレイ・ヴェン州、ワット・スタオ	12世紀～13世紀	青銅	17.8	プノンベン国立博物館
36 愛嬌ある悪人相のアスラ	シエムリアップ州、アンコール・トム大門	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	91	プノンベン国立博物館
第2部					
37 両眼象嵌のナーガ上の仏陀坐像	シエムリアップ州、アンコール、バンテアイ・クディ	11世紀	砂岩	99	シハヌーク・イオン博物館
38 盛装したナーガ上の仏陀坐像	シエムリアップ州、アンコール、バンテアイ・クディ	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	74.3	シハヌーク・イオン博物館
39 王冠型髪飾りをつけたナーガ上の坐仏像頭部	シエムリアップ州、アンコール、バンテアイ・クディ	12世紀	砂岩	34.5	シハヌーク・イオン博物館
40 七つ頭のナーガに見守られた禪定仏尊像	シエムリアップ州、アンコール、バンテアイ・クディ	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	38	シハヌーク・イオン博物館
41 閉眼した偏袒右肩の仏陀立像	シエムリアップ州、アンコール、バンテアイ・クディ	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	42	シハヌーク・イオン博物館
42 慈愛を語るローケーシュヴァラ(観世音菩薩頭部)	シエムリアップ州、アンコール、バンテアイ・クディ	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	35	シハヌーク・イオン博物館
43 衆生に救いの手を差し伸べるローケーシュヴァラ(観世音菩薩)	シエムリアップ州、アンコール、バンテアイ・クディ	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	35.5	シハヌーク・イオン博物館
44 美しい尊顔の禪定するブラジュニャーパラーミター(般若波羅蜜多菩薩)	シエムリアップ州、アンコール、バンテアイ・クディ	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	33	シハヌーク・イオン博物館
45 高貴で風格のあるブラジュニャーパラーミター(般若波羅蜜多菩薩)	シエムリアップ州、アンコール、バンテアイ・クディ	12世紀末～13世紀初頭	砂岩	65	シハヌーク・イオン博物館
46 葱坊主の螺髪をつけた仏陀立像	シエムリアップ州、アンコール、バンテアイ・クディ	13世紀～14世紀?	砂岩	39	シハヌーク・イオン博物館
47 奉獻小石仏塔	シエムリアップ州、アンコール、バンテアイ・クディ	12世紀末～13世紀初	砂岩	47	シハヌーク・イオン博物館
第3部					
48 生き生きとした女神立像<ラクシュミー (吉祥天)>	クラティエ州、メコンのサンボール、コークリエン	7世紀	砂岩	130	プノンベン国立博物館
49 黒の貴婦人と呼ばれていた女神立像	タ・ケウ州、トレン・バディ、ブラサート・ネアン・クマウ	10世紀	砂岩	112.5	プノンベン国立博物館
50 金箔が残る女神立像	コンボン・チュナン州	11世紀初頭	砂岩	67	プノンベン国立博物館
51 宝冠を着けた女神立像	シエムリアップ州、アンコール	12世紀	砂岩	86.5	プノンベン国立博物館
52 大地の女神ネアン・アリア・トラニ	コンボンスプー州、コン・ピセイ、クム・ブラサート	15世紀	青銅	15.7	プノンベン国立博物館
53 リアム・ケー (「ラーマヤナ」)①	プノンベン	20世紀初頭	キャンバス地にテンペラ画	144×79	プノンベン国立博物館
54 リアム・ケー (「ラーマヤナ」)②	プノンベン	20世紀初頭	キャンバス地にテンペラ画	143×80	プノンベン国立博物館
55 リアム・ケー (「ラーマヤナ」)③	プノンベン	20世紀初頭	キャンバス地にテンペラ画	143×80	プノンベン国立博物館
56 リアム・ケー (「ラーマヤナ」)④	プノンベン	20世紀初頭	キャンバス地にテンペラ画	146×78	プノンベン国立博物館
57 リアム・ケー (「ラーマヤナ」)⑤	プノンベン	20世紀初頭	キャンバス地にテンペラ画	145×78	プノンベン国立博物館
58 リアム・ケー (「ラーマヤナ」)⑥	プノンベン	20世紀初頭	キャンバス地にテンペラ画	143×82	プノンベン国立博物館
59 大得意のポーズをとるハヌマーン	不明	18世紀～19世紀	木	79	プノンベン国立博物館
60 踊る鬼神ヤクシャ (夜叉)	不明	19世紀	木	104.5	プノンベン国立博物館
61 飛びはねるガルダ(神鷲)	不明	19世紀	木	91.5	プノンベン国立博物館
62 人物文韞筆形瓶	シエムリアップ州、アンコール地方北西部	12世紀～13世紀	陶器	27	プノンベン国立博物館
63 生活用具としての鳥型小壺	シエムリアップ州、アンコール地方北西部	12世紀～13世紀	陶器	7.3	プノンベン国立博物館
64 上半身を優雅に飾る礼拝者	コンボン・チュナン州、ワットアサー・パボー	16世紀～17世紀	木	110.5	プノンベン国立博物館
65 もう一人の礼拝者	コンボン・チュナン州、ワットアサー・パボー	16世紀～17世紀	木	108.5	プノンベン国立博物館
66 銀製僧院ミニチュア	不明	20世紀	銀	48	プノンベン国立博物館
67 正座してらみつけるシンハ(獅子)像	プノンベン	20世紀	銅	131	プノンベン国立博物館

【展示平面図】



② シンボル展

i 消えたおかぶとー節供人形カナカンブツの謎を追うー

【会 期】平成21年3月11日（水）から同年4月13日（月）まで  
会期日数 33日、展示日数 29日

【主 催】山梨県立博物館

【入場者数】3,772名

【担当者名】学芸員 丸尾 依子、植月 学

詳細は『平成20年度山梨県立博物館年報』56～58頁

ii 山梨にやってきた「青い目の人形」たち

【会 期】平成21年7月11日（土）から同年9月7日（月）まで  
会期日数59日、展示日数52日

【主 催】山梨県立博物館

【会 場】企画展示室

【担 当】学芸員 小畑茂雄、近藤暁子

【概 要】

「青い目の人形」は、当時関係が悪化していた米国から昭和2年（1927）に贈られたものである。この人形交流事業は、日本側の渋沢栄一と米国側のシドニー・ギューリックの尽力により行われ、米国内から集められた約1万2千体もの人形が日本へと渡り、文化交流の大使として親しまれたが、14年後に勃発した両国の戦争のなか、多くの人形が失われた。現在、全国に約300点余り、本展では、山梨県内に5点の現存が確認されている「青い目の人形」を通じて、戦前の国際交流史や戦争中の悲劇、人形たちが見てきた戦後の歴史について身近に考えて頂くことを目的として、夏期の企画展「おもちゃと模型のワンダーランド展」とあわせて開催した

【関連イベント】

■講演会 「青い目の人形と答礼人形～日米人形交流会と渋沢栄一～」

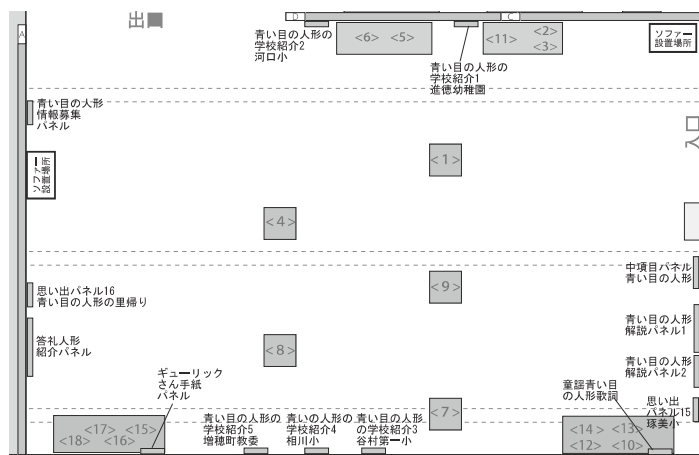
- ・日 時 平成21年8月22日（土）午後1時30分～午後3時
- ・会 場 生涯学習室
- ・講 師 川上恵（渋沢史料館 学芸員）

■ギャラリートーク

- ・日 時 平成21年7月11日（土）、19日（日）、26日（日）、8月30日（日）、9月6日（日）午後3時～

【出品資料】「おもちゃと模型のワンダーランド展の出品資料一覧」（43頁）に記載されている。

【展示平面図】



集合した山梨の青い目の人形たち



展示風景

iii 速報！市河家文書

【会 期】平成21年9月19日（土）から同年9月23日（水・祝）まで

会期日数 5日、展示日数 5日

【主 催】山梨県立博物館

【会 場】企画展示室

【担 当】学芸員 西川広平

【概 要】

平安・鎌倉時代に甲斐国市河荘（中央市、昭和町、市川三郷町）を本拠とし、室町・戦国時代には信濃国志久見郷（長野県栄村）を中心に勢力を広げた豪族市河家。同家に伝来した古文書には、「山本勘助」が実在したことを証明する資料のほか、小笠原家や武田家・上杉家から市河家に送られた資料が含まれ、室町・戦国時代における甲信越地方の政治情勢などがわかる。

平成21年度、北海道釧路市にあった市河家文書が山梨県立博物館に収蔵されたことを機会として、山本勘助ゆかりの古文書を含む貴重な資料を厳選して展示し、甲斐国出身とされる豪族市河家が、小笠原家・武田家・上杉家といった大名たちと関係を持ちながら、信濃（長野県）から米沢（山形県）へと渡り歩き、存続していった様子を紹介した。

【関連イベント】

■学芸員によるギャラリートーク

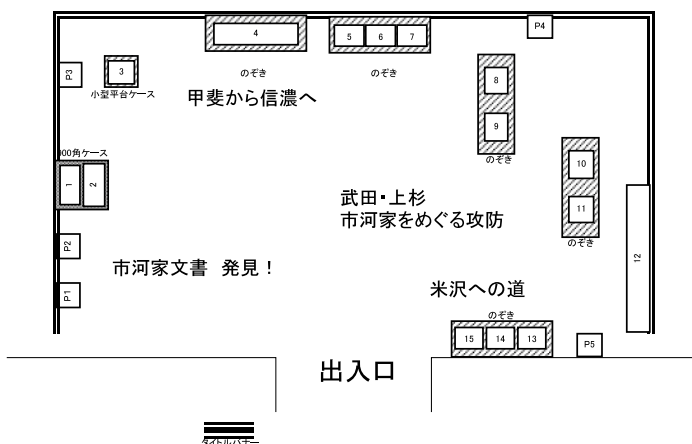
・日 時 平成21年9月20日（日）、23日（水・祝）午後3時から約30分間程度

【出品資料一覧】

番号	資 料 名	年 代	点数
市河家文書 発見！			
1	武田晴信（信玄）書状	弘治3年（1557）推定	1
2	山本勘助像	江戸時代後期（19世紀前半）	1
甲斐から信濃へ			
3	吾妻鏡	寛永3年（1626）	1
4	藤原姓市河氏系図	江戸時代後期（19世紀半ば）	1
5	征東將軍宮令旨	正平20年（1365）	1
6	足利義満御判御教書	応永10年（1403）	1
7	小笠原長秀書下	応永7年（1400）	1
武田・上杉 市河家をめぐる攻防			
8	武田家朱印状	永禄11年（1568）	1
9	上杉景勝朱印状	天正10年（1582）	1
10	上杉景勝書状	天正10年（1582）推定	1
11	直江兼続書状	桃山時代（16世紀後半）	1
12	歌川貞秀筆 甲越川中島大合戦	江戸時代後期（19世紀）	1
米沢への道			
13	上杉綱憲判物	江戸時代前期（17世紀後半～18世紀前半）	1
14	三撰一覧	天保8年（1837）	1
15	家之定	江戸時代	1

※資料はすべて山梨県立博物館蔵

【展示平面図】



展示風景



iv 神か？獣か？夔神降臨！

【会 期】平成21年12月9日（水）から平成22年1月25日（月）まで  
会期日数 48日、展示日数 37日

【主 催】山梨県立博物館

【入場者数】3,772名

【担当者名】学芸員 丸尾 依子、沓名 貴彦

【概 要】

笛吹市春日居町の山梨岡神社に祀られ、7年に一度開帳される一本足の神「夔神」の御神像や関連資料を展示し、夔の神信仰を概説するとともにその成立をひもといた。

【関連イベント】

■ギャラリートーク

- ・日 時 平成21年12月12日(土)午後3時～4時  
13日(日)午前11時30分～午後12時  
平成22年1月2日(土)午後2時～3時  
23日(土)午後3時～4時

■シンボル展ゆかりの地ツアー「山梨岡神社と春日居町をめぐる」(県民参画事業)

- ・日 時 平成21年12月13日(日) 午前10時～午後4時
- ・場 所 県立博物館および笛吹市春日居町

■かいじあむ講座「山梨岡神社の夔神について」

- ・日 時 平成21年12月13日(日) 午前10時～午後11時30分
- ・場 所 生涯学習室

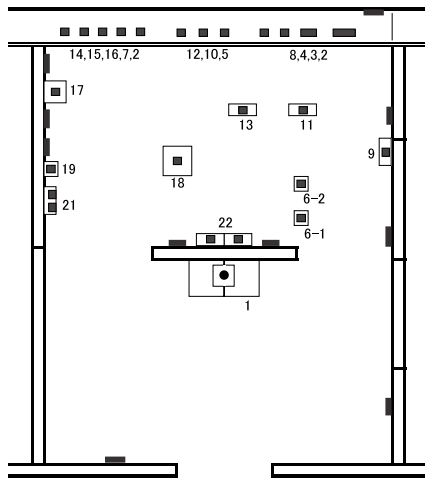


展覧会ちらし

【出品資料一覧】

	資 料 名	年 代	所 蔵 先	点 数
1	「夔の神」神像	不明	山梨岡神社	1点
2	「夔の神」掛け軸版木(大)	享和2年(1802)	山梨岡神社	1点
3	「夔の神」掛け軸版木(小)	不明	山梨岡神社	1点
4	「夔の神」神札版木	不明	山梨岡神社	1点
5	「夔神由来記」版木	慶応2年(1866)	山梨岡神社	1点
6	「山海経」	康熙6年(1667)	成城大学図書館	1点
7	「夔の神」神札	現代	個人	1点
8	「夔の神」神札(版木で刷られたもの)	年代不明	山梨岡神社	1点
9	「峡中紀行」	宝永3年(1706)	山梨県立博物館	1点
10	鎮目村山梨岡神社夔神由来記	慶応2年(1866)	山梨県立博物館	1点
11	鎮目村山梨岡神社夔神御影	享和2年(1802)	山梨県立博物館	1点
12	山梨岡神社御由緒調査書	明治3年(1870)	山梨岡神社	1点
13	山梨岡神社夔之図	享和1年(1801)	山梨県立博物館	1点
14	山梨郡山梨岡神社御神体之図	大正12年(1923)	山梨県立博物館	1点
15	「夔の神」掛軸	現代	個人	1点
16	「夔の神」掛軸	現代	個人	1点
17	山の神の弓矢	現代	山梨県立博物館	1点
18	千野村絵図	文政2年(1829)	山梨県立博物館	1点
19	四方津村カカ村組合雨乞に付諸入用扣(雨乞いの祈祷書)	天保10年(1839)	山梨県立博物館	1点
20	夔神厨子(甲府勤番内海利貞寄付)	文久2年(1862)	山梨岡神社	1点
21	貞享二年甲州中郡筋西油川村御検地水帳	貞享2年(1685)	山梨県立博物館	2点
22	鯰絵	江戸時代	山梨県立博物館	5点

【展示平面図】



展示風景

(3) 展覧会関係刊行物

	名 称	発行年月日	体 裁
1	『山梨県立博物館 常設展示案内』図録 改訂第二版	平成21年3月30日	A 4版 120頁
2	『金GOLD黄金の国ジパング』図録	平成20年	A 4版変形 144頁(発行 国立科学博物館、毎日新聞、NHKプロモーション)
3	『甲斐金山展 KAI GOLD MINE』図録	平成21年4月25日	A 4版 40頁
4	『おもちゃと模型のワンダーランド』図録	平成19年	A 4版変形 100頁(発行 NHKプロモーション)
5	『甲斐道をゆく -交流の文化史-』図録	平成21年10月3日	A 4版 56頁
6	『世界遺産アンコールワット展 アジアの大地に咲いた神々の宇宙』図録	平成21年	A 4版変形 120頁(発行 財団法人岡田文化財団)
7	『北斎と広重 ふたりの富嶽三十六景』図録 改訂第二版	平成22年3月30日	A 4版 158頁
8	『やまなしにやってきた「青い目の人形」たち』展リーフレット	平成21年7月11日	A 4版 8頁
9	『神か？ 獣か？ 夔神降臨！』展リーフレット	平成21年12月9日	A 4版 4頁



\* 2, 4, 6 以外は、山梨県立博物館編集・発行。



2



3



4



5



6



7



8



9

## 第5章 企画交流事業

## (1) 生涯学習サービス事業

## ① 講演会・講座・シンポジウム等

## ■講演会

開催年月日	講演者	タイトル	開催場所	参加者数(人)
平成21年8月2日(日)	櫻田 純(前バンダイコレクションセンター所長)	「鉄道模型の歴史と楽しみ方」	県立博物館	22
8月22日(土)	川上 恵(渋沢史料館学芸員)	「青い目の人形と答礼人形-日米人形交流と渋沢栄一-」	県立博物館	25
11月3日(火)	笹本正治(信州大学教授)	「中世の道と市・宿・町」	県立博物館	83
平成22年2月27日(土)	石澤良昭(上智大学学長)	「華麗なるアンコール・ワット美術-人間を問う仏師たち-」	県立博物館	270
3月14日(日)	雨宮 清(山梨日立建機株式会社代表取締役)	「地雷除去に挑む-豊かで平和な大地への復興-」	県総合教育センター	121

## ■講座

開催年月日	講演者	タイトル	開催場所	参加者数(人)
平成21年5月17日(日)	平川 南(当館館長)	「館長トーク 最新の韓国木簡1」	県立博物館	49
7月12日(日)	平川 南(当館館長)	「館長トーク 最新の韓国木簡2」	県立博物館	42
9月20日(日)	平川 南(当館館長)	「館長トーク 甲斐国と東アジア交流1」	県立博物館	65
11月15日(日)	平川 南(当館館長)	「館長トーク 甲斐国と東アジア交流2」	県立博物館	55
平成22年1月17日(日)	平川 南(当館館長)	「館長トーク 古代国家と文字文化1」	県立博物館	83
3月21日(日)	平川 南(当館館長)	「館長トーク 古代国家と文字文化2」	県立博物館	74
平成21年4月12日(日)	植月 学(当館学芸員)	「甲州寺子屋・かいじあむ講座 信玄のお膳を復元する」	恩賜林記念館	57
5月10日(日)	中山誠二(当館学芸課長)	「かいじあむ講座 黄金の国ジパングと甲斐金山展の見どころ」	県立博物館	25
6月7日(日)	峯名貴彦(当館学芸員)	「かいじあむ講座 山梨の金研究最新線」	県立博物館	34
7月19日(日)	小畑茂雄(当館学芸員)	「かいじあむ講座 『おもちゃと模型のワンダーランド』展の見どころ」	県立博物館	11
12月13日(日)	井尾依子(当館学芸員)	「かいじあむ講座 山梨岡神社の饗神について」	県立博物館	139
平成22年1月10日(日)	井澤英理子(当館学芸員)	「かいじあむ講座 掛軸のとりあつかい教室」	県立博物館	5
2月21日(日)	近藤暁子(当館学芸員)	「かいじあむ講座 アンコールワット展の魅力」	県立博物館	70
平成21年4月11日(土)	高橋 修(当館学芸員)	「かいじあむ古文書講座 目標5割！古文書を読んでみよう1」	県立博物館	94
5月9日(土)	高橋 修(当館学芸員)	「かいじあむ古文書講座 目標5割！古文書を読んでみよう2」	県立博物館	91
6月13日(土)	平山 優(当館主査)	「かいじあむ古文書講座 戦国の文書を読む1」	県立博物館	110
7月11日(土)	平山 優(当館主査)	「かいじあむ古文書講座 戦国の文書を読む2」	県立博物館	105
8月8日(土)	西川広平(当館学芸員)	「かいじあむ古文書講座 古文書に見る山国甲斐の人々1」	県立博物館	93
9月12日(土)	西川広平(当館学芸員)	「かいじあむ古文書講座 古文書に見る山国甲斐の人々2」	県立博物館	83
10月10日(土)	海老沼真治(当館学芸員)	「かいじあむ古文書講座 道に関する古文書を読む1」	県立博物館	80
11月14日(土)	海老沼真治(当館学芸員)	「かいじあむ古文書講座 道に関する古文書を読む2」	県立博物館	80
12月12日(土)	宮澤富美恵(当館職員)	「かいじあむ古文書講座 甲州文庫を読む1」	県立博物館	76
平成22年1月9日(土)	宮澤富美恵(当館職員)	「かいじあむ古文書講座 甲州文庫を読む2」	県立博物館	81
2月13日(土)	小畑茂雄(当館学芸員)	「かいじあむ古文書講座 かなもじを読む1」	県立博物館	73
3月13日(土)	小畑茂雄(当館学芸員)	「かいじあむ古文書講座 かなもじを読む2」	県立博物館	70
平成21年4月11日(土)	-	「古文書相談1」	県立博物館	5
6月13日(土)	-	「古文書相談2」	県立博物館	3
8月8日(土)	-	「古文書相談3」	県立博物館	3
10月10日(土)	-	「古文書相談4」	県立博物館	3
12月12日(土)	-	「古文書相談5」	県立博物館	0
平成22年2月13日(土)	-	「古文書相談6」	県立博物館	3

## ■シンポジウム・共催セミナー

開催年月日	内容	開催場所	参加者数(人)
平成21年5月16日(土)	シンポジウム「『金 銀 銅』サミットin甲州」 コーディネーター：村上 隆(石見銀山資料館名誉館長・京都国立博物館) パネリスト：石瀬佳弘(佐渡伝統文化研究所長) 仲野義文(石見銀山資料館長) 末岡照啓(新居浜市広瀬歴史記念館名誉館長) 谷口一夫(甲斐黄金村・湯之奥金山博物館長) 萩原三雄(帝京大学山梨文化財研究所長)	甲州市民文化会館	250
8月29日(土)	古代史サマセミナー公開シンポジウム「ヤマトタケル東征伝承を考える」 森原明廣(山梨県企画部)「甲斐の前期古墳の諸相-甲斐鏡子塚古墳の意味するもの-」 大隅清陽(山梨大学教育人間科学部)「酒折宮伝承と甲斐の古代」 柏木善治(かながわ考古学財団)「長柄桜山古墳群と古墳時代前期の神奈川」 鈴木正信(香川大学総合情報センター)「甲斐国造の氏姓とその歴史的展開」 シンポジウム 司会：平野修(帝京大学山梨文化財研究所)・原正人(駿台甲府高校)	県総合教育センター	300

やまなし再発見講座・かいじあむ講座（山梨県生涯学習推進センターと共催）

開催年月日	講演者	内容	開催場所	参加者数(人)
平成21年8月20日(木)	平山 優(当館主査)	「大善寺とその歴史」	県生涯学習推進センター	90
8月27日(木)	西川 広平(当館学芸員)	「楯無錯の謎を探る」	県生涯学習推進センター	90
9月3日(木)	井澤英理子(当館学芸員)	「山梨の国宝絵画『達磨図』と『夏景山水図』」	県生涯学習推進センター	90
9月10日(木)	平山 優(当館主査)	「清白寺と中世の甲斐」	県生涯学習推進センター	90
10月22日(木)	中山 誠二(当館学芸課長)	「穀物がきた道」	県生涯学習推進センター	90
10月29日(木)	海老沼真治(当館学芸員)	「古代～中世の甲斐の道－文献資料から探る－」	県生涯学習推進センター	90
11月5日(木)	西川 広平(当館学芸員)	「戦国甲斐の街道と旅」	県生涯学習推進センター	90
11月12日(木)	高橋 修(当館学芸員)	「『甲州道中図屏風』にみる江戸時代の甲斐国旅行」	県生涯学習推進センター	90

講演会・講座・シンポジウム等参加者数合計

3,553

② 体験プログラム

日 時	内 容	開催場所	参加者数(人)
平成21年10月25日(日)	「民俗芸能Live 丹波山のささら獅子」	県立博物館ロビー	84
11月21日(土)	「民俗芸能Live 笹子追分人形芝居」	県立博物館ロビー	100
平成21年4月18日(土)	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	10
5月16日(土)	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	11
6月20日(土)	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	12
7月18日(土)	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	10
8月15日(土)	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	14
9月19日(土)	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	12
10月17日(土)	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	6
11月21日(土)	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	23
12月19日(土)	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	5
平成22年1月16日(土)	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	11
2月20日(土)	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	21
3月20日(日)	「ボランティアによるお庭の見どころガイド」	県立博物館庭	33
平成21年4月26日(土)	かいじあむ子ども工房「紙トンボを作ってあそぼう」	県立博物館	20
5月2日(土)・6日(水)	ゴールデンウィーク かいじあむ子ども工房「おり紙かぶと・ステンシル絵はがき・篆刻・缶バッジづくり」	県立博物館	383
5月24日(火)	かいじあむ子ども工房「お手玉をつくってあそぼう」	県立博物館	50
6月27日(土)・28日(日)	かいじあむ子ども工房「七夕かざりを作ろう！」	県立博物館	83
7月26日(日)	かいじあむ子ども工房「鳴くセミを作ってあそぼう！」	県立博物館	78
8月23日(日)	かいじあむ子ども工房「糸電話を作ってあそぼう！」	県立博物館	67
8月23日(日)	スペシャル子ども工房「鉄道模型をつくってみよう！」	県立博物館	50
10月25日(日)	かいじあむ子ども工房「立体浮世絵を作ってみよう！」	県立博物館	28
11月22日(日)	かいじあむ子ども工房「立体浮世絵を作ってみよう！」	県立博物館	15
平成22年1月24日(日)	かいじあむ子ども工房「飛び出すアンコールワットを作ってみよう！」 ※協力：社団法人山梨建築士会青年部	県立博物館	56
2月28日(日)	かいじあむ子ども工房「飛び出すアンコールワットを作ってみよう！」 ※協力：社団法人山梨建築士会青年部	県立博物館	162
3月28日(日)	かいじあむ子ども工房「立体浮世絵を作ってみよう！」	県立博物館	13
平成21年5月3日(日)・4日(月)	「かいじあむ子どもまつり」	県立博物館	1,384
5月17日(日)・30日(土)	「砂金採り体験」※協力：甲斐黄金村・湯之奥金山博物館	県立博物館	93
5月24日(日)	「実演！金で文字を書く」※協力：福島久幸、NPO法人「金泥書フォーラム」	県立博物館	108
6月6日(土)	「甲斐の金山ツアー 湯之奥金山と湯之奥金山博物館」 ※協力：甲斐黄金村・湯之奥金山博物館	県立博物館	13
6月14日(日)	「小麦を収穫しよう！」	県立博物館 畠	8
7月25日(土)・26日(日)	「おもちゃのお医者さんの出張診察」※協力：おもちゃ病院「紙ひこうき」	県立博物館	43
8月1日(土)	「薬つみ木広場であそぼう！」※協力：木薬舎 つみ木研究所	県立博物館	70
8月9日(日)・30日(日)	「バックヤードツアー」	県立博物館	42
8月15日(土)・16日(日)	「かいじあむの夏祭り・夕涼み」	県立博物館	1,135
9月22日(火)	「昔の人に变身！十二単など昔の衣裳の試着会」	県立博物館	42
9月23日(水)	「県立博物館コンサート 塚田桐子氏によるアルパのしらべ」 ※協力：塚田桐子(アルパ奏者)	県立博物館	161
11月20日(金)	「かいじあむの秋祭り」	県立博物館	616
11月20日(金)	「合唱団コーラル21による博物館コンサート」※協力：合唱団コーラル21	県立博物館	87
11月28日(土)・29日(日)	「鉄道模型走行展示会」 ※協力：レール・パル351、エフナイン・ジオラマクラブ	県立博物館	200
平成22年1月2日(土)～4日(月)	「かいじあむのお正月」	県立博物館	540
2月6日(土)	「古代の音色コンサート」※出演：オマタタツロウ	県立博物館	150
2月14日(日)	「古代の音色コンサート」※出演：縄文笛 毅	県立博物館	173
3月7日(日)	「天女アプサラの舞－世界無形文化遺産・カンボジア古典舞踊Live－」 ※協力：山中ひとみ(カンボジア古典舞踊家・カンボジア舞踊グループSAKARA主宰)	県立博物館	400
3月7日(日)	「岩崎健一コンサート カンボジアの風を感じて」 ※協力：岩崎健一(ミュージシャン)	県立博物館	400
3月28日(日)	「おもちゃのお医者さんの出張診察」 ※協力：渡沢一正(おもちゃ病院「紙ひこうき」)	県立博物館	7

体験プログラム参加者数合計

7,029

(2) 博学連携事業

① かいじあむティーチャーズクラブ

i 要項の変更

学校の先生方が入会しやすくなるように、入会手続きの簡略化及び活動内容の範囲を広げたことで、今後の会員数増を図ることとした。

設置要項の改正

第2条 県内の学校（小中高特）ならびに教育機関に所属する教職員は、所属長の承認のもとに、クラブの会員になることができる。→「所属長の承認のもとに」削除

第3条 クラブ会員は博物館を活用した学習・活動に関する研究や実践を行う。研究や実践は個人でもグループでも行える。→「研究や実践を行う」を「情報を得て、教育実践に生かす取り組みをする。」に変更。

ii 会員数

校 種	会員数（人）
小学校	17
中学校	20
高等学校、その他	19
総計	56

iii 活動実績

- ・平成21年6月4日（木） 第1回研究会 実践研究の進め方の提案等
- ・ 8月12日（水） 夏季研修会 展示の教材化について
- ・ 8月19日（水） 夏季研修会 展示の教材化について
- ・平成22年2月25日（木） 第2回研究会 実践研究発表、意見交換等
- ・ 3月26日（金）『博物館活用事例集⑥』発行

② 授業の一環としての博物館利用

■授業の一環としての博物館利用一覧

来館日時	学 校 名	人数（人）		来館日時	学 校 名	人数（人）	
		児童・生徒	引率			児童・生徒	引率
平成21年4月15日（水）	中 富 中 学 校	30	4	5月27日（水）	敷 島 中 学 校	9	0
4月16日（木）	増 穂 中 学 校	16	1	5月28日（木）	双 葉 中 学 校	17	2
4月23日（木）	西 浜 中 学 校	29	8	5月28日（木）	東 桂 中 学 校	5	0
4月24日（金）	駿 台 甲 府 中 学 校	122	6	5月28日（木）	丹 波 中 学 校	6	3
4月28日（火）	城 西 高 校	20	2	6月5日（金）	小 立 小 学 校	81	7
5月1日（金）	泉 中 学 校	44	4	6月8日（月）	上 条 中 学 校	99	9
5月1日（金）	か え で 支 援 学 校	6	2	6月11日（木）	峡 南 高 校	4	1
5月8日（金）	宝 小 学 校	18	2	6月17日（水）	石 和 高 校	154	11
5月8日（金）	吉 田 高 校	13	2	6月24日（水）	石 和 高 校	154	11
5月13日（水）	笛 川 中 学 校	44	5	6月26日（金）	上 野 原 西 中 学 校	100	8
5月13日（水）	竜 王 北 中 学 校	4	0	6月26日（金）	帝 京 第 三 高 校	130	9
5月14日（木）	小 菅 中 学 校	8	4	7月1日（水）	都 立 墨 田 特 別 支 援 学 校	33	14
5月15日（金）	玉 穂 南 小 学 校	38	2	7月3日（金）	吉 田 高 校	12	2
5月15日（金）	河 口 湖 北 中 学 校	80	6	7月3日（金）	目 黒 区 立 第 四 中 学 校	60	8
5月15日（金）	白 根 御 勅 使 中 学 校	5	1	7月3日（金）	六 郷 中 学 校	40	4
5月15日（金）	蕪 崎 東 中 学 校	5	1	7月8日（水）	目 黒 区 立 目 黒 中 央 中 学 校	155	14
5月16日（土）	甲 府 湯 田 高 校	12	2	7月9日（木）	竜 王 北 中 学 校	2	2
5月16日（土）	田 富 中 学 校	6	0	7月13日（月）	石 和 高 校（ 香 港 ）	110	24
5月16日（土）	都 留 第 一 中 学 校	94	9	7月15日（水）	河 口 小 学 校	47	3
5月16日（土）	御 徒 町 台 東 中 学 校	118	9	7月15日（水）	御 坂 西 小 学 校	114	4
5月18日（月）	若 草 中 学 校	8	0	7月17日（金）	日 下 部 小 学 校	82	4
5月20日（水）	吉 田 高 校	77	4	7月22日（水）	上 野 小 学 校	26	3
5月21日（木）	下 吉 田 東 小 学 校	61	3	7月24日（金）	和 洋 国 府 台 女 子 中 学 校	78	10
5月21日（木）	勝 山 小 学 校	33	3	7月26日（日）	目 黒 区 立 第 三 中 学 校	46	6
5月22日（金）	浅 川 中 学 校	159	9	8月13日（木）	目 黒 第 十 一 中 学 校	51	9
5月22日（金）	山 梨 大 学 附 属 中 学 校	12	1	8月30日（木）	日 下 部 小 学 校	61	3

来館日時	学 校 名	人数(人)		来館日時	学 校 名	人数(人)	
		児童・生徒	引率			児童・生徒	引率
9月25日(金)	梁川小学校	2	1	11月11日(水)	目黒区日の出高校	33	6
9月25日(金)	吉田高校	13	2	11月11日(水)	南アルプス子どもの村小学校	9	3
9月25日(金)	道志小学校	29	3	11月12日(木)	南アルプス子どもの村小学校	9	2
9月25日(金)	高根清里小学校	34	3	11月12日(木)	三村小学校	64	3
9月26日(土)	山梨高校	10	4	11月12日(木)	下吉田第二小学校	121	7
9月30日(水)	調布市立多摩川小学校	75	5	11月13日(金)	竜王西小学校	57	4
10月1日(木)	国母小学校	97	5	11月13日(金)	大河内小学校	20	2
10月1日(木)	伊勢小学校	74	4	11月16日(月)	豊小学校	37	3
10月1日(木)	島田小学校	25	2	11月16日(月)	富士豊茂小学校	6	2
10月2日(金)	大国小学校	105	7	11月18日(水)	北新小学校	6	2
10月2日(金)	大月東小学校	41	5	11月18日(水)	吉田小学校	78	5
10月2日(金)	大鶴小学校	9	2	11月25日(水)	増穂西小学校	5	3
10月2日(金)	山梨小学校	69	6	11月25日(水)	忍野小学校	6	0
10月2日(金)	玉諸小学校	100	6	11月25日(水)	牧丘第二小学校	9	2
10月7日(水)	琢美小学校	30	3	11月30日(月)	常永小学校	61	5
10月9日(金)	山中小学校	32	2	12月3日(木)	ふじざくら支援学校	14	10
10月9日(金)	都留文科大学附属小学校	29	3	12月4日(金)	穂坂小学校	20	2
10月9日(金)	日野春小学校	25	3	12月9日(水)	富士河口湖高校	80	5
10月9日(金)	芦川小学校	5	2	12月9日(水)	富士河口湖高校	80	4
10月9日(金)	大藤小学校	32	4	12月10日(木)	富士河口湖高校	40	2
10月14日(水)	舞鶴小学校	60	3	12月10日(木)	富士河口湖高校	80	2
10月14日(水)	西浜小学校	21	3	12月10日(木)	下山小学校	8	2
10月14日(水)	塩山南小学校	89	6	12月10日(木)	一宮北小学校	19	2
10月14日(水)	四方津小学校	56	4	12月16日(水)	猿橋小学校	50	3
10月15日(木)	西嶋・静川・原小学校	28	7	12月17日(木)	八幡小学校	33	2
10月15日(木)	増穂小学校	115	5	12月18日(金)	春日居小学校	83	4
10月15日(木)	富士小学校	39	3	平成22年1月20日(水)	葦崎中学校	156	8
10月15日(木)	都留児童相談所	13	7	1月22日(金)	西条小学校	73	5
10月16日(金)	泉小学校	45	4	1月22日(金)	白根源小学校	33	3
10月16日(金)	長坂小学校	28	3	2月5日(金)	葦崎小学校	73	3
10月21日(水)	朝日小学校	42	6	2月8日(月)	明野小学校	40	3
10月22日(木)	駿台甲府小学校	66	5	2月10日(水)	押原小学校	48	5
10月22日(木)	農林高校	60	6	2月10日(水)	明野小学校	50	5
10月22日(木)	甲府湯田高校	37	2	2月10日(水)	五開小学校	4	1
10月22日(木)	浅川中学校	5	1	2月18日(月)	春日居小学校	68	3
10月23日(金)	竜玉北小学校	65	4	2月25日(木)	県立豊学校	3	2
10月23日(金)	須玉小学校	65	3	3月5日(金)	武川小学校	21	2
10月23日(金)	豊岡小学校	13	3	3月5日(金)	早川南小学校	4	1
10月26日(月)	日川高校	15	5	3月11日(木)	落合小学校	33	2
10月28日(水)	やまびこ支援学校	36	19	3月15日(月)	アイオワ州フーパー高校	56	24
11月5日(木)	吉田小学校	101	5	小 計		6,766	630
11月6日(金)	羽黒小学校	103	6	総 計			7,396
11月6日(金)	葦崎北東小	101	6				
11月6日(金)	市川南小学校	21	2				

総計 139校 7,396人

③ 出前授業

■出前授業実施一覧

実施日	事業名	学校名(会場)	内 容	担当職員	人数
平成21年4月6日(月)	早稲田大学講義	早稲田大学	博物館実習	植月 学	9
4月21日(火)	秦野市民大学	秦野市立図書館	丹沢周辺における人とオオカミの関わり	植月 学	60
5月1日(金)	「富士山学」講座	吉田高校	「富士山学」について	網倉 邦生	13
5月2日(土)	成城大学博物館実習Ⅱ	山梨県立博物館	山梨県立博物館の特徴と民俗資料の収集・保存について	丸尾 依子	30
5月12日(火)	大学コンソーシアム山梨(地域学講座)	都留文科大学	近代山梨における水害史	小畑 茂雄	100
5月18日(月)	インド考古学研究会	文京区市民会館	オマーン、Ras Jibsh貝塚の調査	植月 学	10
5月20日(水)	総合的な学習の時間「地域を知る」	塩山高等学校	塩山の民俗	丸尾 依子	64
5月21日(木)	新教頭研修会	総合教育センター	県立博物館の活用	高橋 修	85
5月25日(月)	山梨の魅力メッセンジャー講座	山梨学院大学	山梨の歴史	平山 優	86
6月3日(水)	総合的な学習の時間「日本を知る」	塩山高校	古文書の読み方	高橋 修	12
6月4日(木)	山梨の魅力メッセンジャー制度	健康科学大学	信玄と甲州	平山 優	60
6月6日(土)	メイプルレッジ	山梨英和大学	山梨の災害史①	平山 優	6
6月6日(土)	山梨郷土研究会	ホテル談露館	柳沢氏と甲斐	平山 優	60
6月6日(土)	峡南の歴史と文化を学ぶ会「峡南の産業林業・山の仕事」	増穂町民会館	戦国時代の河内地域における林業の展開	西川 広平	90
6月10日(水)	教育会館吹奏部研修会	山梨県立博物館	山梨の歴史	高橋 修	25
6月11日(木)	山梨の魅力メッセンジャー事業	健康科学大学	山梨の近世	高橋 修	25
6月12日(金)	山梨県社会教育の会研修会	山梨県立博物館	山梨の歴史	高橋 修	30

実施日	事業名	学校名(会場)	内 容	担当職員	人数
6月18日(木)	ことぶき勸学院	山梨県立博物館	山梨の民俗	丸尾 依子	40
6月21日(日)	山梨県環境科学研究所講座「武田信玄の時代の自然災害と開発」	山梨県環境科学研究所	富士山麓地域の丸尾の開発と生業	西川 広平	10
6月24日(水)	山梨近代史の会研究会	山梨県立大学	新発見の近代横浜遊郭資料について	高橋 修	7
6月25日(木)	峡南教協南部支会「地域と教育」部会	富河中学校	「富士川舟運」をどう教えるか	高橋 修	18
6月26日(金)	「富士山学」	吉田高校	甲斐国絵図に見る富士山	高橋 修	12
6月28日(日)	山梨県考古学協会2009年度地域大会	中央市立玉徳生涯学習館	中央地域の荘園	海老沼真治	100
7月8日(水)	ことぶき勸学院東山梨	県立博物館	山梨の近世	高橋 修	33
7月12日(日)	考古博物館考古学講座	風土記の丘研修センター	弥生時代の台所事情～やまなしのコメはここまでわかった！	中山 誠二	60
7月18日(土)	峡南の歴史と文化を学ぶ会講座	増穂町民会館	峡南の産業(4)和紙業	西川 広平	70
7月24日(金)	山梨県生涯学習推進センター山梨再発見講座「山梨の仏像」	生涯学習推進センター	山梨の仏像 一山懐に抱かれたみほとけたち一	近藤 暁子	56
8月7日(金)	山梨県生涯学習推進センター山梨再発見講座「山梨の仏像」	生涯学習推進センター	木喰の微笑仏 一甲州出身の行道と白道一	近藤 暁子	79
8月18日(火)	甲府市教育委員会主催総合教育研修講座	甲府市教育研修所	学校現場における博物館の活用について	高橋 修	37
8月27日(木)	昭和町タイムリー講座	昭和町役場	民俗がつなぐ絆	丸尾 依子	15
9月4日(金)	富士の里市民大学必修講座	富士吉田市市民会館	北斎の富嶽三十六景	井澤英理子	133
9月28日(月)	博物館学習を深めるために	大國小学校	博物館見学のポイント	天野 享 中込 美香	106
10月2日(金)	出前授業	富士見小学校	山梨県の歴史	小畑 茂雄	40
10月3日(土)	県民コミュニティーカレッジ2009広域ベースパブリックテーマ講座	山梨英和大学	日本人と宗教 甲斐の木喰-作仏の変遷を中心に、その生涯と信仰に関して-	近藤 暁子	25
10月14日(水)	ことぶき勸学院東八代分校	山梨県立博物館	山梨県の歴史	高橋 修	35
10月14日(水)	笛吹市市民講座	山梨県立博物館	御坂路の歴史と「甲斐道をゆく」展のみどころ	海老沼真治	27
10月16日(金)	博物館活用プログラム 検証授業	富竹中学校	山梨県の歴史	小畑 茂雄	120
10月22日(木)	総合的学習の時間	三村小学校	水墨画入門	井澤英理子	13
10月22日(木)	山梨発見講座	生涯学習センター	穀物のきた道	中山 誠二	100
10月23日(金)	出前授業	吉田高校	富士山麓の災害史	平山 優	16
10月25日(日)	笛吹学講座	笛吹学びの杜みさか	牟弥呼の時代の墓 山梨県の方形周溝墓	中山 誠二	40
10月27日(火)	出前授業	武川中学校	柳沢吉保	平山 優	31
10月28日(水)	山梨近代史の会	県立大学	篠原家文書の書簡からみる幕末・明治	小畑 茂雄	10
11月1日(日)	北杜市観光協会	武川教育福祉センター	柳沢氏の歴史	平山 優	250
11月3日(火)	国民文化祭・静岡	沼津市民文化センター	駿東をめぐる三国志	平山 優	507
11月13日(金)	ことぶき勸学院西八代分校	山梨県立博物館	山梨県の歴史	高橋 修	35
11月19日(木)	甲州市市民教養講座 ～甲州を支えた人々～	甲州市市民文化会館	木食白道の生涯と作品	近藤 暁子	55
11月21日(土)	甲府文芸講座	甲府市立図書館	城下町の賑わいと広告宣伝-『甲府買物独案内』を読む-	高橋 修	30
12月2日(水)	博物館学習講演会	県立富士河口湖高校	県立博物館での学習について	高橋 修	279
12月14日(月)	アドバンスクラブ 研修会	生涯学習推進センター	古代の日本 山梨 - 平城遷都1300年祭を前に -	海老沼真治	68
平成22年2月13日(土)	山梨文化学園	山梨文化学園	新資料から読む山本勘助像	海老沼真治	54
2月14日(日)	徳坂公民館講座	徳坂公民館	中世の徳坂	平山 優	80
2月20日(土)	疾病量研修	山梨県立博物館	Do Study アンコールワット展を楽しむために	近藤 暁子	44
2月20日(土)	甲斐市教育委員会	敷島総合文化会館	歌川広重の甲州旅行	井澤英理子	28
2月21日(日)	甲府城下町を語る会	甲府市総合市民会館	甲府城下町の高札場について	高橋 修	41
2月26日(金)	山梨観光推進機構	山梨県立博物館	おもてなしタクシー講座研修	高橋 修	67
3月7日(日)	徳坂公民館講座	徳坂小学校	考古学から見た徳坂の歴史	網倉 邦生	250
3月7日(日)	笛吹市民講座	学びの杜みさか	笛吹学	高橋 修	40
3月12日(金)	山梨観光推進機構	山梨県立博物館	おもてなしタクシー講座研修	高橋 修	45
総 計					3,871

④ 職場体験

■職場体験実施一覧

実施日	学校名	学年	人数(人)
平成21年7月15日(水)から同年7月16日(木)まで	中 富 中 学 校	2年	1
平成21年7月26日(日)から同年7月27日(月)まで	山 梨 高 等 学 校	2年	10
平成21年7月29日(水)から同年7月31日(金)まで	ろ う 学 校	3年	1
平成21年7月29日(水)から同年7月30日(木)まで	北 東 中 学 校	2年	1
平成21年8月6日(水)から同年8月7日(木)まで	春 日 居 中 学 校	2年	3
平成21年10月21日(水)から同年10月23日(金)まで	園 芸 高 等 学 校	2年	2
小 計(中学校)			5
小 計(高等学校)			13
総 計			18

⑤ 「未来の山梨を描こう！」募集

	応募学校数	応募人数
小学校	38	179
中学校	6	23
合 計	44	202

⑥ 子ども学芸員事業

来年度開館5周年を迎え、県民参画型博物館をより一層充実させ、大人から子どもまで県民全体の文化に対する意識向上を図るために、「子ども学芸員事業」を実施した。県博に来館した子どもたちにレポートを課し、一定の基準を満たした児童・生徒を「子ども学芸員」に任命するというもの。「子ども学芸員」には招待状を渡し、家庭・地域の人に山梨の魅力を伝えるように家族で来館してもらう。来年度からの本格的導入に先駆けて、今年度はティーチャーズクラブ会員の先生がいる笛吹市内の学校を皮切りに試行を行い徐々に認定数の拡大を図った。

■子ども学芸員認定状況（3月末現在）

日付	学校名	学年	人数	常設展	企画展	備考
平成21年12月18日（金）	春日居小学校	4	82		○	夔の神展
平成22年1月6日（水）	ふるさと山梨郷土学習コンクール		10			
1月6日（水）	押し葉標本作品展		16			
1月20日（水）	韮崎東中学校	1	156	○	○	夔の神展
1月22日（金）	西条小学校	4	73	○		
2月8日（月）	明野小学校	3	40	○		
2月10日（水）	明野小学校	4	50	○		
2月10日（水）	五開小学校	6	4	○	○	アンコールワット展
2月10日（水）	押原小学校	4	48	○		
2月18日（木）	春日居小学校	3	68	○		
2月19日（金）	山梨高等学校	1	5			博物館PRポスター
3月5日（金）	武川小学校	6	21	○		
3月5日（金）	早川南小学校	4	4	○		
3月11日（木）	落合小学校	6	34	○	○	アンコールワット展
認定数			611名			

⑦ 大学教育との連携

i 学芸員実習

【期間】平成21年8月1日（土）から同年8月11日（火）まで（計10日間）

【受け入れ人数】7名（男3名、女4名）

【実習生所属大学】

- ・山梨県内：都留文科大学 3名
- ・山梨県外：国土館大学、駒澤大学、専修大学、創価大学 各1名

【実習内容】

- ・県立博物館の概要と役割などについての概説と施設見学
- ・学芸員の行う調査研究・展示・資料保存などの各業務についての分野別講義および実習
- ・企画交流事業についての講義・実習
- ・日常的な学芸業務の実習（展示室の開閉、展示室・資料の点検）
- ・博物館職員との意見交換会

ii 大学非常勤講師の受託

担当職員	大学名	期間
植月 学	早稲田大学教育学部（博物館実習H）	平成21年4月6日（月）から平成22年1月18日（月）まで
沓名 貴彦	帝京科学大学（博物館各論I）	平成21年4月1日（水）から平成22年3月31日（水）まで

⑧ 発行物

名 称	発 刊 日	体 裁
『博物館活用事例集⑥ 山梨県立博物館を活用したティーチャーズクラブの先生による学習活動事例集』	平成22年3月26日	簡易印刷

※県内の小中高特別支援学校全校に配布した。



### (3) 博物館同士のネットワーク

#### ① ミュージアム甲斐・ネットワーク

県内の博物館等が連携を強化して集客向上を図るとともに、“やまなし学”の推進と県民文化の更なる向上を目指して、従来の「ハブ博物館ネットワーク」に替え、それよりさらに充実・発展させた「ミュージアム甲斐・ネットワーク」(以下「ネットワーク」)事業を新たに構築することとした。平成22年3月19日現在でネットワーク参加館は114館である。

平成21年度の活動としてはネットワーク会議を実施したほか山梨県立美術館所蔵作品巡回展・やまなしの美術館大展示を行った。また、県立博物館が主体となって実施する事業である「博物館を活用した夏休み自由研究プロジェクト」も昨年度に引き続き実施された。

#### ■ミュージアム甲斐・ネットワーク会議開催一覧

開催日時	名称	開催場所	参加館数 館
平成21年9月12日(土)	ミュージアム甲斐・ネットワーク会議研修会	県立美術館	28
平成22年3月19日(金)	ミュージアム甲斐・ネットワーク会議総会	県立博物館	30

#### ■博物館を活用した夏休み自由研究プロジェクト

開催日時	開催場所	参加者数 人	参加館数 館
平成21年7月20日(月)	アイメッセ山梨	701	16

#### ② 縄文王国山梨

縄文王国山梨は山梨県内の縄文時代の出土品を収蔵・展示する歴史系博物館が連携し、共同企画の展示・イベント等を実施するネットワークである。平成21年度から富士吉田市歴史民俗博物館が加わり、構成館は8館となった。参加している博物館は他に、県立博物館、北杜市長坂郷土館、北杜市埋蔵文化財センター、韮崎市民俗資料館、南アルプス市教育委員会、笛吹市・甲州市組合立釈迦堂遺跡博物館、山梨県立考古博物館である。

今年度の事業としては、スタンプラリーや2回の巡回イベント(北杜市埋蔵文化財センター〈平成21年9月5日(土):参加者数50名〉・山梨県立考古博物館)・アイメッセ山梨にて行ったこどもの城フェスタ〈平成21年8月22日(土)・23日(日):参加者数260名〉への参加の他に、助成金を申請・取得して縄文王国めぐりバスツアー(3回)〈平成21年10月18日(日):参加者数38名〉、古代の音色コンサート(14回)を行った。

### (4) 広 報

年4回の「かいじあむ通信 Kai(交い)」の発行、常設展チラシ・ポスター・パンフレット、企画展・シンボル展のチラシ・ポスター、県政だより「ふれあい」、県教育委員会広報誌「教育やまなし」、県政テレビ放送、県政ラジオ放送等の各種媒体を用いて広報に努めてきた。今後とも広報活動の充実に努め、県立博物館のPRを積極的に実施する。

#### ■各種だより、リーフレット類一覧

上述のとおり、広報には各種媒体を用いてきたが、多岐にわたるため、紙媒体で県立博物館が主体となって作成したものを中心に掲載する。

誌 名	発行期日
「かいじあむ通信 Kai(交い)」夏休み特別号	平成21年6月
「かいじあむ通信 Kai(交い)」第14号	平成21年6月
「かいじあむ通信 Kai(交い)」第15号	平成21年9月
「かいじあむ通信 Kai(交い)」第16号	平成21年12月
「かいじあむ通信 Kai(交い)」第17号	平成22年3月

## 第6章 施設の整備・管理

### (1) 安全快適な施設づくり

県立博物館では、山梨の歴史や文化について、人々が快適に学ぶ環境を整えるために、安全かつ快適な施設・整備の管理に努めている。

#### ■防災訓練等非常時における対応訓練の実施

県立博物館では、来館者の安全を守るための避難誘導や初期消火等を円滑に進めるため職員を対象に実施している。

##### ・防災訓練

	開催日時	内 容
第1回	平成21年9月18日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災を想定した常設展示室からの総合防災訓練</li> <li>・避難経路・消防設備等の確認</li> <li>・消火器による消火訓練及び消火栓放水訓練</li> <li>・起震車による地震体験</li> <li>・燻煙装置による避難体験</li> </ul>
第2回	平成22年3月1日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災を想定した企画展示室からの避難訓練</li> </ul>

##### ・その他の訓練

開催日時	内 容
平成21年9月18日（金）	・普通救命講習受講（笛吹市消防本部）

### (2) 施設開放

県立博物館は開かれた博物館を目指し、施設の一部を一般に開放している。その利用状況は次のとおりである。

	生涯学習室		交流室	
	利用人数 人	利用金額 円	利用人数 人	利用金額 円
4月	41	5,910		
5月	116	18,240		
6月	302	23,420		
7月	249	20,660	18	330
8月	46	3,040		
9月	170	11,990	5	550
10月	349	20,630		
11月	150	11,820		
12月	182	9,260		
1月	162	8,500	5	660
2月	170	6,840		
3月	30	3,040		
計	1,967	143,350	28	1,540

## 第7章 情報の発信と公開

### (1) 資料閲覧室の利用状況

資料閲覧室は、博物館展示を通して利用者が持った歴史等に対する探求心や日常の学習意欲に応えるための資料・情報を提供するとともに、研究者、学芸員等の調査研究に必要な文献を的確に収集、整備し、その研究活動を支援する役割を担う。

#### ■利用時間

午前9時から午後5時まで

(書庫内資料の請求、複写申込は午後4時30分まで・即日閲覧資料の請求は、午後3時まで)

入室は無料。

#### ■資料検索

資料閲覧室内の利用者端末(2台)により収蔵資料、図書・雑誌等の書誌情報の検索が可能となっている。フリーワード検索では、資料名、作者名、発行者名などの一部からも検索ができる。

ホームページの収蔵資料案内からも同様に検索が行える。

#### ■資料閲覧

- ・図書、雑誌は来館者が自由に閲覧できる。室内には各分野の辞典類や歴史に関する書籍、郷土研究についての資料、山梨県史や県内の市町村史誌類、逐次刊行物など約2,500冊が配架されている。書庫内の図書資料も職員に請求することにより、閲覧が可能である。
- ・歴史資料等のうち「甲州文庫」の画像データは資料閲覧室内の端末で閲覧できる。
- ・収蔵資料のうち、即日閲覧対象資料(古文書、古記録、版木等)、「甲州文庫」及び古文書のデジタル・マイクロフィルムは即日閲覧可能である。
- ・即日閲覧対象外の原資料については、「歴史資料等閲覧申請書」により事前に申し込み、博物館職員の立会いのもと所定の日時・場所で閲覧する。

#### ■資料撮影

原資料についての撮影は、「歴史資料等撮影申請書」により事前に申し込み、許可された場合は、「歴史資料等撮影決定通知書」に従い、博物館職員の立会いのもと所定の日時・場所で行う。

#### ■レファレンスサービス

質問や調査事項に応じて、参考資料や文献を紹介し、利用者の調査・研究活動の援助を行っている。専門的な質問については、必要に応じて学芸員が調査研究の成果に基づき回答している。

#### ■コピーサービス(有料)

著作権法に基づき、博物館所蔵の図書・雑誌等の活字資料、甲州文庫等のマイクロ・デジタル化資料の複写サービスを行っている。

#### ■展示関連資料紹介

当館で開催する企画展、シンボル展への関心や理解を更に深めてもらうために、期間中資料閲覧室内に関連資料の紹介コーナーを設けている。

#### ■キッズライブラリー

山梨発見エリア内のキッズライブラリーには、小・中学生向けの歴史の調べ方や自然観察の本、幼児のための絵本などを揃えている。

#### ■ビデオライブラリー

山梨発見エリア内のビデオブース(3台)では、歴史、文化財に関するビデオ、DVDなどを視聴することができる。

■平成21年度資料閲覧室利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	
入室者	258人	463人	345人	336人	626人	244人	308人	355人	163人	315人	474人	512人	4,399人	
ビデオ利用	169件	184件	123件	244件	298件	134件	144件	138件	64件	107件	193件	208件	2,006件	
レファレンス	レファレンス	35件	38件	20件	21件	38件	11件	32件	23件	9件	17件	15件	269件	
	利用相談	24件	32件	32件	16件	22件	11件	15件	18件	6件	14件	19件	238件	
	小計	59件	68件	52件	37件	58件	22件	47件	41件	15件	31件	34件	507件	
複写	件数	53件	66件	41件	39件	57件	24件	33件	33件	21件	41件	43件	488件	
	電子式	341枚	674枚	535枚	300枚	565枚	207枚	382枚	363枚	225枚	375枚	179枚	257枚	4,421枚
	マイクロ、デジタル	590枚	528枚	196枚	242枚	271枚	98枚	48枚	1,295枚	68枚	244枚	379枚	947枚	4,906枚
	小計	931枚	1,202枚	731枚	542枚	836枚	305枚	430枚	1,658枚	293枚	619枚	558枚	1,222枚	9,327枚



展示関連資料紹介「金GOLD 黄金の国ジパングと甲斐金山展」  
期間：平成21年4月25日（土）から同年6月15日（月）まで

(2) 博物館総合情報システム

山梨県立博物館は、山梨の歴史や文化・産業など広範な分野にわたる膨大な資料情報を一元的に管理し、効率的な博物館運営を行うため、博物館総合情報システムを導入している。このシステムの活用によって広く館内外に情報発信を行い、県民の山梨の歴史に関する興味を喚起し、多くの人に親しまれる「開かれた博物館」が実現することを目的としている。

このシステムは、以下の4つのシステムから構成される。

■活動支援システム

活動支援システムは、博物館の管理運営を支援するシステムである。チケット発券や来館者数管理のシステム化や自動化、団体・施設の予約管理等の支援を行う。また、これらの情報をグループウェアにより共有化し、効率的な運営の補助を行う。

■データベースシステム

博物館資料の管理システムとして、収蔵資料、図書資料等に関する各種情報を一元的に管理するためのシステムである。資料の受入情報から収蔵情報、付随する資料のメディアファイル類も、一元的に管理が可能となる。そして、データベースから常設展示情報端末への資料情報連携を行う展示システムも含まれる。

■利用者公開システム

データベースシステムで管理されている情報を、利用者の必要に応じて加工し、館内外で情報発信を行うシステムである。館内では、資料閲覧室における収蔵資料・図書情報検索や地域インデックスにおける各種県内情報等の発信がある。館外では、博物館ホームページにおける情報発信や、その中での収蔵資料・図書情報検索がある。

## ■ネットワークシステム

情報処理室には各種サーバが設置され、そこを拠点に館内にはLANが張り巡らされている。そして、インターネットへは情報処理室から隣接する総合教育センターを経由して接続されている。館内におけるセキュリティは、山梨県情報セキュリティに準じている。

### (3) 博物館ホームページ

平成17年10月1日より現ホームページの公開を開始し、展示案内・イベント案内等を公開しているほか、随時ページの増設、更新を行っている。

#### 【ホームページの主な更新履歴】

平成21年11月12日（木）メニューに「お知らせ」を追加

平成22年1月3日（日）アクセス数30万を突破。

3月1日（月）英語ページを追加

「収蔵資料案内」ページの更新:収蔵資料・図書の検索を行うことができるページを、随時更新している。

検索可能件数（平成22年3月現在） ・収蔵資料 82,402件

・図書類 32,527件

PC向けURL：<http://www.museum.pref.yamanashi.jp/>

携帯電話向けURL：<http://www.museum.pref.yamanashi.jp/mb>



アクセス件数（アクセスカウンタによる数値）

年 月	件数/月	1日平均	昨年度件数
平成21年 4月	6,696	223	7,513
5月	7,249	234	6,209
6月	6,515	217	5,875
7月	7,577	244	5,864
8月	7,535	243	6,421
9月	5,798	193	5,117
10月	6,053	195	5,844
11月	5,736	191	5,936
12月	5,508	178	4,514
平成22年 1月	6,969	225	5,017
2月	8,938	319	5,547
3月	8,875	286	5,704
合 計	83,449	229	69,561

## 第8章 県民参画

### (1) NPOとの連携

平成21年度に実施したNPOとの連携事業の一覧は次のとおりである。

本年度の特徴として、委託したNPOを介してさらに県内の他団体・個人と組んだ連携事業を積極的に実施し、地域との連携強化に努めたことが挙げられる。平成21年7月25日（土）、同年9月21日（月）実施のかいじあむ検定及び同年10月4日（日）実施の収藏品ゆかりの地ツアーの折には「山梨交通」に特別に御協力をいただき、同社で開発したミニバスの試乗会と全国でも現存数が少ない貴重なボンネットバスの展示会を実施した。また、「バスのお店 ビー・ユー」及び交通ジャーナリストの鈴木文彦氏に御協力をいただき、平成21年7月25日当日に開催していた「おもちゃと模型のワンダーランド」展にちなみ、県立博物館エントランス内において限定生産のバスのチョコQ等のミニ展示会を実施した。いずれも利用者の間では大変に好評を得ることができた。

これらはNPOを介して県内外各地の団体・個人と連携を深めることで質の高いサービスを提供するという交流型博物館を目指す当館の進むべき方向性を示したものといえ、今後も各種団体・個人との連携を強めていきたい。

わいわいミュージアム・エバリュエーションツアーの詳細は第Ⅰ編第2章を参照。

収藏品ゆかりの地ツアーについて、秋の企画展「甲斐道をゆく」展関連イベントとして実施した分が2回、シンボル展「神か？ 仏か？ キ神降臨」展関連イベントとして実施した分が1回である。いずれも参加者は企画展・シンボル展を観覧した後で、展示資料ゆかりの地を観光バスで巡るという歴史ツアーである。今年度は平成21年11月23日（月）実施分のツアー時に企画展にちなんで県外の歴史の道をたどることを初の試みとして実施したところ、すぐに予定人数分の申し込みがあり、好評を博した。

#### ① かいじあむ検定

実施日	事業名	開催場所	参加者数（人）
平成21年7月25日（土）	ミニバスに乗れます！チョコQで遊べます！	県立博物館	449
9月21日（月・祝）	ミニバスに乗れます！チョコQで遊べます！	県立博物館	467
11月1日（日）	山梨の交通に関するクイズに挑戦	県立博物館	103
平成22年2月7日（日）	かいじあむの楽しみ方	県立博物館	200
参加者数合計			1,219

#### ② わいわいミュージアム・エバリュエーションツアー

実施日	事業名	開催場所	参加者数（人）
平成21年8月9日（日）	通信簿ツアー	県立博物館	159
10月18日（日）	「山梨県立博物館の通信簿ツアー」に基づいた改善ワークショップ	県立博物館	72
参加者数合計			231

#### ③ 収藏品ゆかりの地ツアー

実施日	事業名	開催場所	参加者数（人）
平成21年10月4日（日）	企画展「甲斐道をゆく～交流の文化史～」を観て、国衙周辺と鎌倉街道をウォーキング	笛吹市	167
11月23日（月・祝）	企画展「甲斐道をゆく～甲州の文化史～」を観て、甲州街道最終地・下諏訪宿をウォーキング	長野県諏訪市	45
平成22年12月13日（日）	シンボル展「神か？ 獣か？ 夔の神降臨！」を観て、ゆかりの山梨岡神社や大蔵経寺、物部神社界隈をウォーキング	笛吹市	62
参加者数合計			274

※委託先のNPOについては、平成21年5月15日（金）に県民参画事業実施先NPO審査会を開催し、その結果、各事業ともNPO法人「つなぐ」に委託することとなった。



平成21年7月25日(土)実施のかいじあむ検定の様子。「山梨交通」に御協力をいただき、県立博物館エントランス前の庭においてミニバスの試乗会を実施したところ、家族連れの利用者に好評であった。



平成21年7月25日(土)のかいじあむ検定の折には同日に開催中の「おもちゃと模型のワンダーランド」展にちなみ「バスのお店ピー・ユー」及び鈴木文彦氏の御協力により、チョコQをはじめ様々なバスのおもちゃのミニ展示も実施した。

## (2) 博物館協力会（ボランティア）との連携

当館におけるボランティア活動は、原則として山梨県立博物館協力員によるものである。会員数は若干の変動はあるが、80名ほどの協力員が館の主催する様々な活動を支援してきた。

県立博物館協力員の主たる活動は次の通りである。

- ・来館者の鑑賞・学習のための助言及び相談。
- ・来館者の誘導・案内、及び体験型展示の利用補助。
- ・館蔵の図書、資料、写真などの整理。
- ・ミュージアムショップの運営。
- ・館が行うイベントなどの補助や畠など野外施設の管理。
- ・協力会企画のイベントの実施

### ■平成21年度の協力会の主な活動

平成21年6月10日(水) 畠作業の打ち合わせ。

6月14日(日) 運営委員会

6月21日(日) 協力会総会

(委嘱状交付、平成20年度事業・決算報告、21年度事業計画・予算の決定)

7月15日(水) 夏の協力会ツアー予行

7月29日(水) 夏の協力会ツアー(石和駅から博物館までの史跡めぐりツアー)

9月18日(金) 十二単着せ方研修会

9月30日(水) 第1回親睦会開催

11月7日(土) 協力会企画講演会(講師:国立歴史民俗博物館総合研究大学院大学教授 井原今朝男 福光園寺にて)

12月8日(火) 研修旅行(国立歴史民俗博物館)

平成22年2月8日(土) 第2回親睦会開催

3月2日(火) 山梨中央銀行経営コンサルティングによる接遇研修

\*毎月第3土曜日にはお庭の観察会のガイドを開催した。

平成20年度に引き続き、協力会の活動強化を目的とした博物館周辺ガイドを実施した。昨年度より新たな試みとして、ツアーコースの設定からガイドの実施までを協力会員が行っている。一般からは、平成21年7月29日のツアーが10名、平成21年11月7日の講演会が34名の参加者を得ることができた。また、毎年開催されている協力会研修旅行には25名が参加し、学習することができた。

常時活動しているのは、ミュージアムショップの運営と資料整理であり、毎月60%以上の参加を得ている。今後の目標は、会員数及び活動への参加者数を増やすことである。



平成21年5月24日(日)のかいじあむ子ども工房「お手玉を作ってあそぼう」の様子。協力会の皆さんには写真のように各種体験イベントに御協力いただいている。

## 第9章 組織・人員

### (1) 職員の資質向上

#### ① 職員参加研修一覧

氏名	研修名	主催	場所	期間	研修内容
峯名貴彦	博物館・美術館等の保存担当学芸員研修	(独)国立文化財機構 東京文化財研究所	(独)国立文化財機構 東京文化財研究所	平成21年7月13日(月) ～7月24日(金)	博物館、美術館等の学芸員で資料保存を担当するものに対して、基礎的かつ実践的な知識についての講義と実習を行い、その資質の向上を図り、文化財の保護に資する。

#### ② 展示交流員研修一覧

日時	内容
平成21年9月18日(金)	①自衛消防訓練等を行い、安全・安心の確保に努めることなど幅広い研修を実施 ②体験型衣装「十二単衣」の試着方法研修を実施
平成22年3月2日(火)	①接遇研修を実施 ②常設展示案内研修を実施

### (2) 第三者委員会

#### ① 山梨県立博物館運営委員会

##### i 運営委員会委員名簿

氏名	勤務先・役職等
小澤 龍一	元(財)やまなし文化学習協会生涯学習センター所長 みんなでつくる博物館協議会委員長
清雲 俊元	山梨郷土研究会理事長 資料・情報委員会委員長
五味 文彦	放送大学教授
萩原 三雄	(財)帝京大学 山梨文化財研究所所長
古屋 栄和	社会福祉法人山梨県社会福祉協議会会長
守屋 正彦	筑波大学教授

##### ii 運営委員会の検討状況

##### ■第14回運営委員会

日時：平成21年5月28日(木)

検討内容：

- ・総合的な利用促進対策について
- ・開館5周年記念事業について
- ・調査研究事業について

##### ■第15回運営委員会

日時：平成21年9月10日(木)

検討内容：

- ・開館5周年記念事業について
- ・来年度以降の企画展について
- ・調査研究事業について

##### ■第16回運営委員会

日時：平成21年12月17日(木)

検討内容：

- ・常設展示の改善と利用促進について
- ・利用者状況等の報告について

#### ② 山梨県立博物館資料・情報委員会

第Ⅱ編第3章(1)で詳述。

#### ③ みんなでつくる博物館協議会



## i みんつく委員名簿

氏名	勤務先・役職等
数野 妙子	甲府市立伊勢小学校教諭
土橋 一彦	甲府市校長会事務局長
植松 光宏	なまよみ文庫館長
小澤 龍一	元財団法人山梨文化学習協会生涯学習推進センター所長
出澤 忠利	印伝博物館総務部長
齋藤 康彦	山梨郷土研究会理事
谷口 一夫	甲斐黄金村・湯之奥金山博物館長
新海 一男	山梨県中小企業団体中央会専務理事
三枝 正文	山梨県農業協同中央会専務理事
八田 知子	石和温泉観光協会副理事
早川 源	地域シンクタンク山梨総合研究所専務理事
長沢 宏昌	石和温泉活性化研究会副理事長
山本 育夫	特定非営利活動法人つなぐ理事長
中村 德行	富士五湖観光連盟副会長
柴田 彩子	元長期計画審議会委員、特定非営利活動法人日本上流文化圏研究所研究員
渡辺 昭夫	富士河口湖温泉組合組合長
高久 幾久子	四菱まちづくり総合研究室代表

\*表は平成21年9月1日（火）からの委員名簿である。なお、平成21年8月31日（月）までの委員名簿は『平成20年度年報』72頁参照。

## ii みんつく検討状況

平成21年度は平成20年度に引き続き、地域に根付いた、県民に親しまれる博物館を実現させるために、地域連携のあり方に重点を置いて検討をすることとした。

## ■平成21年度第1回みんつく協議会

日時：平成21年5月20日（水）

検討内容：

- ・博学・地域連携強化事業について
- ・開館5周年記念事業について

## ■平成21年度第3回みんつく協議会

日時：平成21年11月25日（水）

検討内容：

- ・広報の強化について
- ・企画展「甲斐道をゆく」展の検証

## ■平成21年度第2回みんつく協議会

日時：平成21年8月5日（水）

検討内容：

- ・県立博物館の利用促進について

## ■平成21年度第4回みんつく協議会

日時：平成22年3月25日（木）

検討内容：

- ・県立博物館の平成22年度事業について

## 第10章 外部支援と連携

### (1) 外部支援

#### ■職員の受けた研究助成

助成団体	助成を受けた職員	助成研究の研究課題
日本学術振興会	中山 誠 二	レプリカ・セム法による極東先史時代の植物栽培化過程の実証的研究
東海大学総合研究機構	中山 誠 二	宮古・八重山地域の総合的研究
財団法人河川環境管理財団	高橋 修	全国の歴史系博物館における河川の歴史資料の活用動向にかか る研究

### (2) 外部との連携

平成21年度は次の県内外の団体・個人からの御協力を得ながら、より魅力あふれる企画交流事業を実施した（詳細は第Ⅱ編第5章(1)及び同第8章(1)参照）。今後も外部との連携を強めることで、「交流」のセンターを目指すという当館の使命実現に努めてまいりたい。

社団法人山梨建築士会青年部、甲斐黄金村・湯之奥金山博物館、福島久幸（金泥書研究家）及びNPO法人「金泥書フォーラム」、葭沢一正（おもちゃ病院）及びおもちゃ病院「紙ひこうき」、木楽舎 つみ木研究所、塚田桐子（アルパ奏者）、合唱団コーラル21、レールパル351及びエフナイン・ジオラマクラブ、オマタタツロウ（古代音楽演奏）、縄文笛毅（古代音楽演奏）、山中ひとみ（カンボジア古典舞踏家）、岩崎健一（ミュージシャン）、バスのお店 ビー・ユー、鈴木文彦（交通ジャーナリスト）



平成21年5月16日（土）、「砂金採り体験」の様子。  
協力：甲斐黄金村・湯の奥金山博物館



平成22年2月14日（日）の「古代の音色コンサート」の様子。

出演：縄文笛 毅



平成22年3月7日（日）の「岩崎健一コンサート」の様子。  
出演：岩崎健一



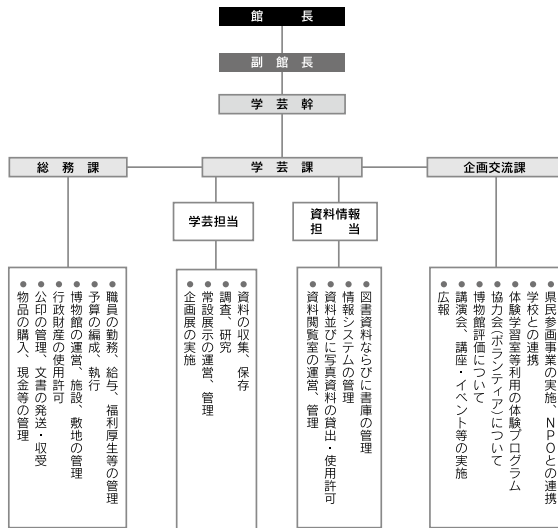
平成22年3月28日（日）、「おもちゃのお医者さんの出張診察」の様子。

協力：おもちゃ病院「紙ひこうき」

# 第III編 各種資料

## 1 組織・職員等名簿

### ■組織図



### 関係委員会

#### 運営委員会

- 博物館運営全般の専門的指導
- 企画展テーマ等に関する協議
- 共同調査、研究テーマ等に関する協議

#### 資料・情報委員会

- 資料収集の適否の審議
- 資料・情報の収集方針の検討
- 資料・情報の活用計画検討

#### みんなでつくる博物館協議会

- 利用者の立場からの博物館運営の検討
- 博物館評価制度の検討

### ■関係委員及び職員名簿

- 山梨県立博物館運営委員会委員

第II編第9章(2)参照

- 山梨県立博物館資料・情報委員会委員

第II編第3章(1)参照

- みんなでつくる博物館協議会

第II編第9章(2)参照

- 博物館職員

館長	平川 南		
副館長	長山 勝典		
総務課			
学芸課			
課長	高山 敏行		
副主事	渡邊 潤一		
主任業務員	堀込 亜希子		
非常勤嘱託	白倉 政富		
非常勤嘱託	山口 美弥		
非常勤嘱託	高屋 恵里子		
非常勤嘱託	名取 美穂		
非常勤嘱託	野田 恵		
非常勤嘱託	黒羽 りり子		
非常勤嘱託	宮澤 真央		
非常勤嘱託	岡田 昌也		
非常勤嘱託	清水 春美		
非常勤嘱託	伊藤 茜		
非常勤嘱託	飯沼 美奈子		
非常勤嘱託	小幡 理美		
非常勤嘱託	小山 泰子		
非常勤嘱託	早川 美保		
非常勤嘱託	早川 聖子		
非常勤嘱託	古屋 恵里佳		
非常勤嘱託	数野 勝彦		
非常勤嘱託	長田 征也		
非常勤嘱託	片山 敬子		
学芸課			
課長	中山 誠二	考古学	
学芸担当			
学芸員	井澤 英理子	美術	
学芸員	植月 学	古環境	
学芸員	沓名 貴彦	保存科学	
学芸員	近藤 暁子	美術	
学芸員	海老沼 真治	歴史	
資料情報担当			
副主査	外川 豊子		
主査	平山 優		
学芸員	西川 広平	歴史	
学芸員	小畑 茂雄	歴史	
非常勤嘱託	小澤 史葉		
非常勤嘱託	宮澤 富美恵		
企画交流課			
課長	中山 誠二	考古学	
	(学芸課長兼務)		
学芸員	高橋 修	歴史	
教育主事	天野 享		
教育主事	中込 美香		
学芸員	網倉 邦生	考古学	
学芸員	丸尾 依子	民俗	
非常勤嘱託	村松		

## 2 平成21年度予算額

単位：千円

事業名	予算額	事業内容
博物館事業費	72,414	企画展運営、調査・研究事業、運営委員会・みんつく運営経費
歴史資料等収集費	18,706	歴史資料等の収集・保存・管理・修復、図書資料の整備
博物館運営費	269,036	施設管理、常設展示機器管理、非常勤職員人件費
合計	360,156	

※ 職員給与費を除く。

## 3 年間日誌

### ■主な出来事及び新聞記事から抄

- 平成21年6月12日（金）県立博物館による山本菅助関係古文書の新発見について「『菅助』あて信玄書状か群馬で発見 軍師『勘助』の実在説補強」(読売新聞)において紹介
- 平成21年6月18日（木）「県立博物館の外部評価制度 日本ミュージアムマネジメント学会 研究論文が最高賞」(山梨日日新聞)
- 平成21年8月16日（日）「県立博物館『おもちゃ展』入場1万人目」(平成21年8月18日付「山梨日日新聞」)
- 平成21年10月22日（木）「県立博物館 文科省の学術研究機関に」(平成21年11月6日付「日本経済新聞」)
- 平成21年11月17日（火）「県博・平川館長の講話好評 『武田』から離れ古代史に光 『調査・研究の過程伝える』県内外からファン」(朝日新聞)
- 平成22年2月13日（土）「展示観覧者が50万人を突破」(平成22年2月14日付「山梨日日新聞」)
- 平成22年3月19日（金）県立博物館所蔵「絹本著色法然上人絵伝 二幅」について文化審議会が国の重要文化財指定指定となることを文部科学相に答申(平成22年3月20日付「朝日新聞」)



平成22年2月13日（土）、展示観覧者50万人達成。県教育委員会委員長 須田 清から記念品を渡される御家族連れの皆さん。

## 4 外国人の利用実績

来館年月日	来館者	人数
平成21年10月28日（水）	国立ベトナム歴史博物館建設準備室視察	10
平成21年10月28日（水）	四川省教育友好訪問団	5
平成21年11月12日（木）	台湾国立新竹女子高級中学教育旅行団	67
平成21年11月20日（金）	ロシア・ハバロフスク博物館視察	6
平成22年1月21日（木）	スリランカ博物館視察	5

### 平成21年度 山梨県立博物館年報

発行日 2010（平成22）年10月31日  
 編集・発行 山梨県立博物館  
 〒406-0801  
 山梨県笛吹市御坂町成田1501-1  
 TEL 055(261)2631  
 印刷 株式会社 少國民社